

令和4年度

金沢大学 共同研究 実施報告書

# 金沢市町会長アンケート調査

## 報告書

令和5年3月

金沢大学融合研究域融合科学系

眞鍋知子編



## はしがき

本報告書は、金沢市との共同研究「次期金沢市地域コミュニティ活性化推進計画策定に関する研究」の研究成果をとりまとめたものである。金沢市では、2017（平成29）年4月から「地域コミュニティ活性化推進条例」が施行され、条例の具現化をはかるために2018～2022（平成30～34）年度を計画期間とする「地域コミュニティ活性化推進計画」を策定した。これに続く次期計画は、2023～2027（令和5～9）年度を計画期間とするもので、本研究はその基礎的データを入手する目的で計画された。具体的には、市内のすべての町会の町会長1,344人を対象とする調査票調査を実施し、集計・分析を行うものである。

本研究は、人間社会環境研究科地域創造学専攻博士前期課程1年の「地域フィールドワーク」を受講する院生2人とともに取り組んだ。張雅璇さんは中国の北京、李凱さんは雲南省昆明市出身の留学生である。彼らは、当初社会調査の経験はなかったが、学部生向けの授業である「社会調査論」を受講し、社会調査の考え方やスキルを習得して、集計・分析を手際よくすすめてくれた。

なお、本研究は金沢大学融合研究域「人を対象とする研究」に関する倫理審査委員会の承認を経て実施された（審査番号※融 R4-001）。

2018～2022（平成30～34）年度を計画期間とする「地域コミュニティ活性化推進計画」においても、2017（平成29）年7月に全町会長を対象とした調査票調査（以下、前回調査）を実施しており、今回の調査では5年間の経年比較ができるように、多くは前回調査と同様の質問文を採用している。また、この間には新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、町会活動にさまざまな制限があったことが予想されたため、それに関する質問項目を新たに加えている。さらに、2022年4月に総務省から『地域コミュニティに関する研究会報告書』が出されており、このなかで（1）地域活動のデジタル化、（2）自治会等の活動の持続可能性の向上、（3）地域コミュニティの様々な主体間の連携という3つの視点が提示されていることから、これらに関する質問項目も追加している。

今回の調査票調査でははじめてインターネットでも調査票の回答を受け付けた。最終的な回収率は88.5%と非常に高いものであり、本調査にご協力いただきました町会長の皆様に、この場を借りて、厚く御礼を申し上げます。

最後になりましたが、共同研究の機会を与えていただいた村山卓金沢市長、金沢市市民協働推進課の職員の皆様にも心より感謝申し上げます。

2023（令和5）年3月

眞鍋 知子



## 目 次

はしがき

眞鍋 知子

- 1 「金沢市町会長アンケート調査」の概要と結果 ..... 1
- 2 性別・年齢層別における回答の差について ..... 62

資料

- 調査票 ..... 81
- 単純集計表 ..... 97



# 1 「金沢市町会長アンケート調査」の概要と結果

## (1) 調査の概要

- ①調査地域 金沢市内全地域
- ②調査主体 金沢市及び金沢大学（共同研究）
- ③調査期間 2022（令和4）年7月27日（水）～8月12日（金）  
※ただし、〆切後の最終9月末日到着分までの回答も集計
- ④調査方法 郵送調査法（調査票郵送添付、回収は郵送とインターネットを併用。調査対象者自記式）
- ⑤調査対象 金沢市内のすべての町会の町会長 1,344名
- ⑥回収率 調査票回収数は1,190票、有効回収率は88.5%

## (2) 調査結果の要約

2022（令和4）年7～8月に実施した「金沢市町会長アンケート調査」（以下、「今回調査」という）の単純集計の結果について述べる。

今回調査と、前回の「金沢市町会長アンケート調査」（市内全町会長1,360名を対象に2017（平成29）年7月に実施。回収数1,213票、有効回収率89.2%。以下、「前回調査」という）と同じ質問を採用した項目については、回答結果を比較することによって、この5年間の町会の実態や町会長意識の変化を明らかにする。前回調査の詳細については、以下の報告書を参照されたい。

金沢大学人間社会研究域人間科学系 眞鍋知子編, 2018, 『金沢市町会長アンケート調査報告書』.

なお、表中の構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

◆女性の町会長はわずかに増加したが、町会長は高齢化している。

町会長の基本的属性のうち、性別と年齢について前回調査と今回調査の回答を比較すると、性別では女性の町会長が4.0%から5.3%へとわずかに増加し(表1)、年齢では60歳台が減少し70歳台が増加している(表2)。

表1 性別

	2022年(人)	%	2017年(人)	%
1. 男性	1118	94.7	1147	96.0
2. 女性	62	5.3	48	4.0
合計	1180	100	1195	100

表2 年齢

	2022年(人)	%	2017年(人)	%
1. 20歳台	0	0.0	1	0.1
2. 30歳台	14	1.2	23	1.9
3. 40歳台	113	9.6	92	7.7
4. 50歳台	227	19.3	231	19.3
5. 60歳台	464	39.4	550	46.0
6. 70歳台	329	27.9	276	23.1
7. 80歳台以上	32	2.7	22	1.8
合計	1179	100	1195	100

◆ 8割の町会に規約（会則）がある。

規約（会則）のある町会が8割を占めている状況は、前回調査とほとんど変化はない（表3）。

表3 あなたの町会では、規約（会則）はありますか。

	2022年（人）	%	2017年（人）	%
1. ある	939	80.1	934	78.1
2. ない	233	19.9	262	21.9
合計	1172	100	1196	100

◆ 全戸加入の町会が減っている。

町会加入率は、「全戸加入」が前回調査より5.9ポイント減少した（表4）。

表4 町会の加入率はおおよそどのくらいですか。

	2022年（人）	%	2017年（人）	%
1. 全戸加入	626	52.6	702	58.5
2. 90%以上	410	34.5	347	28.9
3. 70%以上 90%未満	96	8.1	87	7.3
4. 50%以上 70%未満	21	1.8	31	2.6
5. 30%以上 50%未満	4	0.3	9	0.8
6. 30%未満	1	0.1	5	0.4
7. 把握していない	32	2.7	19	1.6
合計	1190	100	1200	100

**◆前回調査と比較しても、町会内の全世帯数にほとんど変化はない。**

100世帯以下の町会が64.5%を占める。前回調査と比較しても世帯数にほとんど変化はない（表5）。

表5 町会内の全世帯数は、現在どのくらいですか。

	2022年（人）	%	2017年（人）	%
50世帯未満	450	39.9	447	39.0
50～100	273	24.6	314	27.4
101～200	215	20.1	210	18.3
201～300	92	8.7	81	7.1
301世帯以上	100	9.7	94	8.2
合計	1130	100	1146	100

**◆世帯名簿を作成しているが配布していない町会が最も多い。**

世帯名簿の作成と配布に関する質問は、前回調査と選択肢を変えたため比較はできない。世帯名簿は、作成しているものの配布していない町会が最も多く、65.2%ある（表6）。その活用方法は「災害時や緊急時に備えて」が最も多く、前回調査とほとんど変化はない（表7）。

名簿を作成していない19.2%の町会にその理由を尋ねたところ、「個人情報のため、管理・保存が難しい（情報もれの恐れ）」が最も多く、38.4%であった。だが、前回調査と比較するとこの回答は10ポイント近くも低下しており、逆に「その他」が40.9%と10ポイント近く増加している（表8）。「その他」に具体的に記入があったものを確認したところ、約70件のうち、「世帯数が少ないため必要がない」という意見が半数であった。

表6 世帯名簿の作成と配布

	人	%
1. 作成し、各世帯に配布している	186	15.6
2. 作成しているが、配布していない	776	65.2
3. 作成していない	228	19.2
合計	1190	100

表7 世帯名簿の活用方法

	2022年		2017年	
	(人)	%	(人)	%
1. 通常の連絡用に使用	348	39.8	345	39.4
2. 災害時や緊急時に備えて作成	488	55.8	498	56.9
3. その他	39	4.5	32	3.7
合計	875	100	875	100

表8 世帯名簿を作成しない理由

	2022年		2017年	
	(人)	%	(人)	%
1. 作成事務の負担が大きい	20	9.9	22	9.5
2. 作成について町会長の理解がえられにくい	22	10.8	24	10.4
3. 個人情報のため、管理・保存が難しい (情報もれの恐れ)	78	38.4	111	48.1
4. その他	83	40.9	74	32.0
合計	203	100	231	100

◆町会に加入しない理由は「加入しなくても困らない」からが最も多い。未加入世帯があっても「困っていることは特にない」町会が最も多い。

未加入世帯のある町会長にその理由として聞き及んでいるものを複数回答してもらったところ、最も多い回答は「加入しなくても困らない」で32.9%であった。次に「町会活動に関心がない」が29.4%であり、この順番は前回調査と同様であった（表9）。

未加入世帯のあることで困っていることを複数回答で尋ねた結果、回答は1位が「困っていることは特にない」、2位が「どんな人が住んでいるか分からない」の順であった。前回調査の1位2位と順位が逆転した（表10）。

表9 未加入理由（複数回答）

	2022年		2017年	
	(人)	%	(人)	%
1. 加入しなくても困らない	180	32.9%	172	35.2%
2. 加入するメリットがわからない	124	22.7%	103	21.1%
3. 近所付き合いが面倒、おっくう	108	19.7%	119	24.4%
4. 役員になりたくない	75	13.7%	57	11.7%
5. 会費等の出費が負担	139	25.4%	113	23.2%
6. 高齢のため活動に参加できない	69	12.6%	71	14.5%
7. 町会活動に関心がない	161	29.4%	144	29.5%
8. 町会活動がわからない	24	4.4%	27	5.5%
9. 短期の居住	85	15.5%	89	18.2%
10. ほとんど家にいない、 活動に参加できない	111	20.3%	96	19.7%
11. 学生または単身者	61	11.2%	71	14.5%
12. 集合住宅で他に誰も入っていない	97	17.7%	93	19.1%
13. 外国籍のため	12	2.2%		
14. その他	106	19.4%	97	19.9%
15. 未加入の理由は分からない	111	20.3%	86	17.6%
合計	1463	267.5%	1338	274.2%

表 10 未加入世帯のあることで困っていること（複数回答）

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. 加入世帯の側で不公平感が生じている	105	19.4%	116	24.1%
2. 活動への参加者の不足	39	7.2%	43	8.9%
3. 役員のなり手がいない	56	10.4%	51	10.6%
4. 地域の連帯感が薄れる	56	10.4%	84	17.5%
5. 町会費の不足による活動費不足	10	1.9%	16	3.3%
6. どんな人が住んでいるか分からない	190	35.2%	189	39.3%
7. 地域のルールが守られない	110	20.4%	120	24.9%
8. その他	46	8.5%	35	7.3%
9. 困っていることは特にない	223	41.3%	170	35.3%
合計	835	154.6%	824	171.3%

**◆町会未加入者への働きかけは減少しており、働きかけの結果では「全く加入しなかった」という回答の割合が増えている。**

未加入者に町会への加入を働きかけたことがある町会は 53.9%で、前回調査から 6.6 ポイント低下した（表 11）。加入働きかけの方法では、「直接、住人に対し面談し、加入をすすめた」を選択する人が最も多い（表 12）。加入を働きかけた結果では、「全部が加入した」が 35.6%と最も多いが、次いで「全く加入しなかった」が 34.4%であり、前回調査と比べて「全く加入しなかった」比率はわずかに増えている（表 13）。

加入の働きかけを行って加入者があった場合に、その加入の決め手を尋ねたところ、「町会長や役員の働きかけ」が 49.6%と最も多かったが、前回調査と比べると 8.7 ポイントも低下している。次いで「環境整備の必要性への理解」が 28.9%であり、これは前回調査の 23.9%より増加した（表 14）。

表 11 未加入者に、町会への加入を働きかけたことがありますか。

	2022年(人)	%	2017年(人)	%
1. ある	424	53.9	464	60.5
2. ない	362	46.1	303	39.5
合計	786	100	767	100

表 12 どういう方法で加入を働きかけましたか。

	2022年		2017年	
	(人)	%	(人)	%
1. 直接、住人に対し面談し、 加入をすすめた	321	74.5%	370	79.6%
2. 管理会社(管理組合)、 家主に加入をすすめた	112	26.0%	132	28.4%
3. チラシ(パンフ)を配布した	54	12.5%	44	9.5%
4. その他	48	11.1%	36	7.7%
合計	535	124.1%	582	125.2%

表 13 加入を働きかけた結果はどうでしたか。

	2022年		2017年	
	(人)	%	(人)	%
1. 全部が加入した	149	35.6	161	35.4
2. ほとんどの世帯が加入した	53	12.7	62	13.6
3. 半分程度加入した	20	4.8	30	6.6
4. わずかしか加入しなかった	52	12.4	62	13.6
5. 全く加入しなかった	144	34.4	140	30.8
合計	418	100	455	100

表 14 加入の決め手は何だったと思いますか。

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. 町会長や役員の働きかけ	121	49.6	151	58.3
2. チラシ（パンフ）の配布	2	0.8	3	1.16
3. 文化・教養活動や行事への参加	2	0.8	—	—
4. 子ども会、老人会、婦人会などの活動や 行事への参加	17	7.0	20	7.7
5. 緑化・美化推進（道路や公園などの 緑化、清掃）の必要性への理解	2	0.8	3	1.16
6. 環境整備（ごみステーションの管理、 街路灯の維持管理など）の必要性への理解	70	28.7	62	23.9
7. 情報の提供（市、公民館、児童館、 社会福祉協議会など）	7	2.9	6	2.32
8. その他	23	9.4	14	5.41
合計	244	100	259	100

**◆今後、未加入者に加入を働きかけるという町会長は減っている。その理由は、働きかけても加入の見込みがないからである。**

今後、未加入者に町会への加入を働きかけるか聞いたところ、「働きかける予定はない」とする回答が 60.7%と、前回調査より 6.6 ポイント上回った（表 15）。

加入を働きかけない理由を 6 つのうちから 2 つまで選択してもらったところ、「働きかけても加入の見込みがない」という回答が最も多く 59.2%であったが、前回調査よりも減少している。「その他」を選択した人が 29.1%と前回調査に比べて増えている（表 16）。そこで、具体的に記述された内容を確認し

たところ、「人が住んでいない」、「加入は任意である」、「加入できない事情がある」などの意見がみられた。

表 15 今後、未加入者に町会への加入を働きかけますか。

	2022 年 (人)	%	2017 年 (人)	%
1. 働きかける	301	39.3	328	45.9
2. 働きかける予定はない	465	60.7	387	54.1
合計	766	100	715	100

表 16 町会加入を働きかけない理由はなんですか。(2つまで)

	2022 年 (人)	%	2017 年 (人)	%
1. チラシ(パンフ)がない	11	2.4%	8	2.2%
2. 働きかけても加入の見込みがない	268	59.2%	234	64.5%
3. 転勤などの数年で移動する人が多い	60	13.2%	71	19.6%
4. 集合住宅の場合、どこへ働きかければよいのかわからない	68	15.0%	56	15.4%
5. 面倒である	53	11.7%	38	10.5%
6. その他	132	29.1%	91	25.1%
合計	592	130.7%	498	137.2%

◆町会の区域の特徴として、「高齢者のいる世帯が多い」との回答が8割にのぼる。

町会の区域の特徴として、あてはまるものすべてを選んでもらったところ、「高齢者のいる世帯が多い」という回答が最も多く 82.1%、次に「一戸建て住宅が多い」が 71.7%、「子どもが減っている」が 56.9%、「空き家が増えている」38.5%の順であった。前回調査からこの順位と比率にほとんど変化はない（表 17）。

表 17 町会の区域の特徴（複数回答）

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. 比較的新しく転居してきた住民が多い	142	12.4%	171	14.3%
2. 一戸建て住宅が多い	819	71.7%	887	74.1%
3. 人口が増加している	97	8.5%	120	10.0%
4. 集合住宅（マンション、アパート）が多い	209	18.3%	239	20.0%
5. 飲食店や小売店が多い	62	5.4%	73	6.1%
6. 高齢者のいる世帯が多い	938	82.1%	966	80.7%
7. 空き家が増えている	440	38.5%	413	34.5%
8. 子どもが減っている	650	56.9%	702	58.6%
9. 外国籍の住人が増えている	25	2.2%	14	1.2%
10. 観光客が増えている	45	3.9%	80	6.7%
11. その他	68	5.9%	56	4.7%
合計	3495	305.8%	3721	310.9%

◆町会費については、全世帯均一の町会が約6割で、前回調査と比較して金額はほとんど変化していない。

町会費が均一であると回答した割合は約6割で、前回調査とほとんど変わらない（表18）。均一である場合の金額は、前回調査とほぼ変化がなく、月額500～1000円未満が最も多く、57.2%であった（表19）。

表18 町会費

	2022年（人）	%	2017年（人）	%
1. 均一である	710	60.8	683	57.4
2. 均一ではない	457	39.2	507	42.6
合計	1167	100	1190	100

表19 町会費均一の金額（月額）

	2022年（人）	%	2017年（人）	%
500円未満	44	6.1	43	6.5
500～1000円未満	395	57.2	360	54.8
1000～1500円未満	167	24.2	166	25.3
1500～2000円未満	26	3.6	41	6.2
2000円以上	56	7.7	47	7.2
合計	688	100	657	100

**◆町会費を集める対象として、高い順に「集合住宅」、「事業所」となっている。**

「集合住宅」では 64.8%、「事業所」では 57.1%の町会で町会費を集めている。前回調査とその比率はほとんど変わらない（表 20）。

表 20 町会費を集める対象（複数回答）

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. 空き家	277	24.8%	314	27.7%
2. 駐車場	308	27.6%	323	28.5%
3. 空き地	98	8.8%	123	10.9%
4. 事業所（企業・商店等）	637	57.1%	654	57.7%
5. 集合住宅（マンション、アパート）	723	64.8%	729	64.3%
6. 該当なし	147	13.2%	161	14.2%
合計	2190	196.2%	2304	203.4%

**◆女性の役員や若い年齢層の役員は少ない。町会長候補者の選定方法は輪番制で任期は 2 年とする町会が多い。**

町会長は 1 人であるが、副町会長は 2 人以上の町会もあり、会計や監事を置いていない町会もある。役員中にほとんど女性がいらない。町会長の 59.1%、副町会長の 43.5%、会計の 49.0%に手当がある。監事の手当のあるところは 15.9%しかない（表 21）。

町会長の候補者の選定方法は前回調査とほとんど変化がなく、最も多いのは「輪番制（班ごとの持ち回り）」で 37.4%であった（表 22）。

今回初めて、再任は妨げない場合であっても、ルールとしての町会長の任期を尋ねたところ、「2年」が54.9%と最も多く、次いで「1年」が25.7%であった（表23）。

20歳台から40歳台の若い役員がいないと回答した町会は61.0%であり、どの年齢層の比率も前回調査と変化がない（表24）。

表21 役員について

名称	平均人数	役員中の女性の人数	手当の有無	
			1.あり	2.なし
町会長	1.00人	94.9%が0人	59.1%	40.9%
副町会長	1.31人	84.8%が0人	43.5%	56.5%
会計	0.95人	73.7%が0人	49.0%	51.0%
監事	0.85人	89.2%が0人	15.9%	84.1%

表22 町会長の候補者の選定方法はどれですか。

	2022年		2017年	
	(人)	%	(人)	%
1. 役員間の互選	134	12.2	133	12.1
2. 役員会や選考委員による推薦	148	13.5	167	15.2
3. 前会長の指名	110	10.0	88	8.0
4. 輪番制（班ごとの持ち回り）	409	37.4	428	39.0
5. 抽選	33	3.0	33	3.0
6. ルート型	98	8.9	95	8.7
7. その他	163	14.9	154	14.0
合計	1095	100	1098	100

表 23 再任は妨げない場合であっても、あなたの町会でのルールとして、町会長の任期は何年ですか。

	2022 年 (人)	%
1. 1 年	302	25.7
2. 2 年	645	54.9
3. 3 年	19	1.6
4. 任期は定めていない	170	14.5
5. その他	38	3.2
合計	1174	100

表 24 若い役員の有無

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. 20 歳台の役員	2	0.2%	5	0.5%
2. 30 歳台の役員	119	10.6%	115	10.5%
3. 40 歳台の役員	400	35.6%	342	31.3%
4. 20～40 歳台はいない	685	61.0%	703	64.4%
合計	1206	107.4%	1165	106.7%

**◆集合住宅（マンション、アパート）と町会の関係では、集合住宅住人全世帯が原則として町会に加入している比率は低下した。**

集合住宅と一戸建てが混在している町会が約 7 割である。集合住宅のみのいわゆる「マンション町会」は 61 町会ある。前回調査と比率にほとんど変化はない（表 25）。

集合住宅と町会との関係は、「準会員として会費を納めてもらっているだけで、それ以外は関わりがない」が 39.7%、「集合住宅住人全世帯が、原則とし

て町会に加入している」が 29.3%の順であった。前回調査と比べて、後者は 7.0 ポイント低下している（表 26）。

集合住宅と「連携はできていないが、きっかけがあれば連携したい」という回答が 45.7%と最も多いが、「連携の必要性を感じない」という回答も約 2 割ある（表 27）。

表 25 集合住宅の有無

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. 集合住宅なし	293	25.3	307	26.4
2. 集合住宅と一戸建て住宅がある	805	69.5	799	68.6
3. 集合住宅のみ	61	5.3	58	5.0
合計	1159	100	1164	100

表 26 集合住宅の住人と町会の関係（複数回答）

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. 全世帯が原則として町会に加入	233	29.3%	287	36.3%
2. 一部が任意で町会に加入	167	21.0%	170	21.5%
3. 町会には未加入だが、 行事参加する人もいる	100	12.6%	86	10.9%
4. 準会員として会費を納めるだけ	316	39.7%	299	37.8%
5. まったく関わりがない	99	12.5%	116	14.7%
合計	915	115.1%	958	121.3%

表 27 集合住宅と町会の連携

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. 管理組合と連携し、防災など地域課題解決に積極的に取り組んでいる	41	6.4%	41	6.4%
2. 積極的とまでは言えないが、役員同士が連絡を取っている	202	31.7%	197	30.8%
3. 連携できていないが、きっかけがあれば連携したい	291	45.7%	307	48.0%
4. 連携の必要性を感じない	131	20.6%	125	19.5%
合計	665	104.4%	670	104.7%

◆町会の活動内容で活発なものは、「情報の伝達」、「住民相互の連絡」、「環境美化活動」である。活発度の下がったものとして、「親睦・レクリエーション」、「防災訓練」、「まちづくり」がある。

町会の活動内容で活発なものは上から順に（「とても活発である」、「ある程度活発である」の合計）、「情報の伝達」（90.2%）、「住民相互の連絡」（78.9%）、「環境美化活動（道路、公園の清掃など）」（64.6%）であった。この順位は前回調査と変化はない。活発度のうち、前回調査と比べて大きくポイントを下げたものは、順に、「親睦・レクリエーション」（-11.1）、「防災訓練」（-7.3）、「まちづくり」（-6.9）、「地域安全」（-5.7）である（表 28-1～表 28-11）。

表 28-1 町会活動の活発度：親睦・レクリエーション

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. とても活発である	89	7.7	157	13.2
2. ある程度活発である	520	44.9	599	50.5
3. あまり活発ではない	294	25.4	258	21.8
4. まったく活発ではない	90	7.8	61	5.1
5. そのような活動はない	164	14.2	111	9.4
合計	1157	100	1186	100

表 28-2 町会活動の活発度：環境美化

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. とても活発である	159	13.6	168	14.2
2. ある程度活発である	597	51.0	628	53.0
3. あまり活発ではない	271	23.1	265	22.4
4. まったく活発ではない	42	3.6	64	5.4
5. そのような活動はない	102	8.7	60	5.1
合計	1171	100	1185	100

表 28-3 町会活動の活発度：夜回り

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. とても活発である	97	8.4	107	9.1
2. ある程度活発である	142	12.3	171	14.6
3. あまり活発ではない	183	15.8	172	14.7
4. まったく活発ではない	95	8.2	109	9.3
5. そのような活動はない	639	55.3	612	52.3
合計	1156	100	1171	100

表 28-4 町会活動の活発度：防災訓練

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. とても活発である	58	5.0	83	7.1
2. ある程度活発である	340	29.0	402	34.2
3. あまり活発ではない	434	37.1	389	33.1
4. まったく活発ではない	149	12.7	126	10.7
5. そのような活動はない	190	16.2	174	14.8
合計	1171	100	1174	100

表 28-5 町会活動の活発度：地域安全

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. とても活発である	35	3.0	53	4.5
2. ある程度活発である	232	20.0	284	24.2
3. あまり活発ではない	332	28.6	377	32.1
4. まったく活発ではない	182	15.7	153	13.0
5. そのような活動はない	380	32.7	306	26.1
合計	1161	100	1173	100

表 28-6 町会活動の活発度：高齢者支援

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. とても活発である	25	2.1	46	3.9
2. ある程度活発である	324	27.8	311	26.5
3. あまり活発ではない	432	37.1	442	37.7
4. まったく活発ではない	152	13.0	136	11.6
5. そのような活動はない	232	19.9	237	20.2
合計	1165	100	1172	100

表 28-7 町会活動の活発度：募金

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. とても活発である	109	9.4	140	11.8
2. ある程度活発である	583	50.1	613	51.9
3. あまり活発ではない	312	26.8	305	25.8
4. まったく活発ではない	64	5.5	56	4.7
5. そのような活動はない	96	8.2	68	5.8
合計	1164	100	1182	100

表 28-8 町会活動の活発度：伝統芸能の保存継承

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. とても活発である	57	4.9	81	6.9
2. ある程度活発である	152	13.2	195	16.6
3. あまり活発ではない	224	19.4	231	19.7
4. まったく活発ではない	135	11.7	120	10.2
5. そのような活動はない	585	50.7	548	46.6
合計	1153	100	1175	100

表 28-9 町会活動の活発度：住民相互の連絡

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. とても活発である	239	20.5	352	29.7
2. ある程度活発である	682	58.4	643	54.3
3. あまり活発ではない	181	15.5	144	12.2
4. まったく活発ではない	34	2.9	17	1.4
5. そのような活動はない	31	2.7	28	2.4
合計	1167	100	1184	100

表 28-10 町会活動の活発度：情報伝達

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. とても活発である	390	33.2	502	42.1
2. ある程度活発である	669	57.0	591	49.5
3. あまり活発ではない	94	8.0	84	7.0
4. まったく活発ではない	7	0.6	6	0.5
5. そのような活動はない	13	1.1	10	0.8
合計	1173	100	1193	100

表 28-11 町会活動の活発度：まちづくり

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. とても活発である	42	3.6	60	5.1
2. ある程度活発である	244	21.0	312	26.4
3. あまり活発ではない	421	36.3	468	39.6
4. まったく活発ではない	164	14.1	149	12.6
5. そのような活動はない	290	25.0	193	16.3
合計	1161	100	1182	100

◆町会運営上の課題と問題点では、「役員のなり手がいない」、「活動のデジタル化が進まない」という回答が多い。前回調査と比べて、「地域住民の活動に対する関心が低下している」を選択する人が増加した。

町会運営上の課題と問題点としては、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」との合計では、「役員のなり手がいない」（83.4%）、「活動のデジタル化が進まない」（80.1%）、「地域住民の活動に対する関心が低下している」（77.4%）、「役員が高齢化している」（76.6%）の順であった。前回調査でも「役員のなり手がいない」（80.2%）が最も多い回答であった。今回から項目に入った活動のデジタル化については課題が認識されている。「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」との合計で前回調査と比べてポイントに大きな変化があった項目として、「地域住民の活動に対する関心が低下している」があげられる（8.8ポイント増）（表 29-a～表 29-n）。

表 29 以下にあげる町会運営上の課題と問題点について、あなたの町会ではいかがですか。

a. 町会への未加入者が増えている

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. そう思う	26	2.3	24	2.1
2. どちらかといえばそう思う	77	6.7	64	5.6
3. どちらかといえばそう思わない	218	19.1	208	18.4
4. そう思わない	823	71.9	837	73.9
合計	1144	100	1133	100

b. 役員が高齢化している

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. そう思う	583	49.7	534	45.0
2. どちらかといえばそう思う	315	26.9	328	27.6
3. どちらかといえばそう思わない	151	12.9	156	13.1
4. そう思わない	124	10.6	169	14.2
合計	1173	100	1187	100

c. 役員のなり手がいない

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. そう思う	627	53.5	554	47.1
2. どちらかといえばそう思う	350	29.9	390	33.1
3. どちらかといえばそう思わない	107	9.1	127	10.8
4. そう思わない	87	7.4	106	9.0
合計	1171	100	1177	100

d. 少子・高齢化により町会内の人口が減少している

	2022年		2017年	
	(人)	%	(人)	%
1. そう思う	456	38.9	478	40.2
2. どちらかといえばそう思う	325	27.8	314	26.4
3. どちらかといえばそう思わない	221	18.9	189	15.9
4. そう思わない	169	14.4	207	17.4
合計	1171	100	1188	100

e. 地域住民の活動に対する関心が低下している

	2022年		2017年	
	(人)	%	(人)	%
1. そう思う	307	26.2	237	20.0
2. どちらかといえばそう思う	600	51.2	576	48.6
3. どちらかといえばそう思わない	199	17.0	287	24.2
4. そう思わない	67	5.7	86	7.3
合計	1173	100	1186	100

f. 事業の企画・運営に役員以外の地域住民の参加がない

	2022年		2017年	
	(人)	%	(人)	%
1. そう思う	293	25.2	232	19.9
2. どちらかといえばそう思う	450	38.8	500	42.8
3. どちらかといえばそう思わない	309	26.6	308	26.4
4. そう思わない	109	9.4	127	10.9
合計	1161	100	1167	100

g. 事業内容が形骸化している

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. そう思う	273	23.7	248	21.7
2. どちらかといえばそう思う	562	48.8	554	48.5
3. どちらかといえばそう思わない	232	20.2	244	21.4
4. そう思わない	84	7.3	96	8.4
合計	1151	100	1142	100

h. 行政などからの事務が多く、町会独自の活動を行うのが難しい

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. そう思う	124	10.7	140	12.1
2. どちらかといえばそう思う	310	26.8	315	27.2
3. どちらかといえばそう思わない	501	43.3	474	41.0
4. そう思わない	223	19.3	227	19.6
合計	1158	100	1156	100

i. ゴミ屋敷や危険な空き家などの住まいや身近な住環境が悪い

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. そう思う	62	5.3	60	5.1
2. どちらかといえばそう思う	145	12.5	146	12.5
3. どちらかといえばそう思わない	422	36.3	397	33.9
4. そう思わない	533	45.9	569	48.5
合計	1162	100	1172	100

j. 高齢者世帯の見守りなどの福祉的な課題が増加している

	2022年		2017年	
	(人)	%	(人)	%
1. そう思う	184	15.9	190	16.2
2. どちらかといえばそう思う	547	47.2	534	45.6
3. どちらかといえばそう思わない	294	25.3	312	26.7
4. そう思わない	135	11.6	134	11.5
合計	1160	100	1170	100

k. プライバシー保護の観点から、世帯の実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている

	2022年		2017年	
	(人)	%	(人)	%
1. そう思う	104	8.9	114	9.7
2. どちらかといえばそう思う	396	34.0	379	32.4
3. どちらかといえばそう思わない	444	38.2	412	35.2
4. そう思わない	219	18.8	265	22.6
合計	1163	100	1170	100

l. 活動のデジタル化が進まない

	2022年		2017年	
	(人)	%	(人)	%
1. そう思う	486	42.2	-	-
2. どちらかといえばそう思う	437	37.9	-	-
3. どちらかといえばそう思わない	150	13.0	-	-
4. そう思わない	79	6.9	-	-
合計	1152	100	-	-

m. 財源の確保に苦慮している

	2022 年 (人)	%	2017 年 (人)	%
1. そう思う	95	8.1	-	-
2. どちらかといえばそう思う	183	15.7	-	-
3. どちらかといえばそう思わない	485	41.6	-	-
4. そう思わない	404	34.6	-	-
合計	1167	100	-	-

n. 法律相談事案など、トラブルが増加している

	2022 年 (人)	%	2017 年 (人)	%
1. そう思う	12	1.0	-	-
2. どちらかといえばそう思う	64	5.5	-	-
3. どちらかといえばそう思わない	441	37.9	-	-
4. そう思わない	647	55.6	-	-
合計	1164	100	-	-

◆新型コロナウイルスの感染拡大によって、町会活動には「イベントや集会の中止」、「活動頻度の減少」、「コミュニケーションの減少」という影響があった。

新型コロナウイルスの感染拡大による町会活動への影響を複数回答で選んでもらったところ、「イベントや集会の中止」（81.6%）、「活動頻度の減少」（68.5%）、「コミュニケーションの減少」（46.0%）の順に回答が多かった（表 30）。

表 30 新型コロナウイルスの感染拡大による町会活動への影響（複数回答）

	2022 年（人）	%
1 活動の停止	299	25.6%
2 活動頻度の減少	799	68.5%
3 活動者の減少	348	29.8%
4 イベントや集会の中止	951	81.6%
5 イベントや集会の延期	228	19.6%
6 活動場所の閉鎖	54	4.6%
7 コミュニケーションの減少	536	46.0%
8 熱意の減少	301	25.8%
9 合意形成の困難	200	17.2%
10 トラブル発生	14	1.2%
11 オンライン化による参加者の増加	2	0.2%
12 オンライン化による情報交換の 活発化	23	2.0%
13 その他	32	2.7%
14 該当なし	63	5.4%
合計	3850	330.2%

◆今後、新型コロナウイルス感染症と共存しつつ町会活動を継続するために必要なことは「人とのつながりの維持」、「徹底した衛生・健康管理」である。

今後、新型コロナウイルス感染症と共存しつつ町会活動を継続するために必要なことは上から順に（「必要である」、「どちらかといえば必要である」の合計）、「人とのつながりの維持」（93.4%）、「徹底した衛生・健康管理」（92.1%）、「活動のための情報提供・情報共有」（84.0%）、「活動頻度の

見直し（回数を減らす）」（79.0%）、「イベントや集会の統合や取捨選択」（76.8%）であった（表 31）。

表 31 今後、新型コロナウイルス感染症と共存しつつ町会活動を継続するために必要なこと（上段：人，下段：%）

	1. 必要である	2. どちらか といえば必要である	3. どちらか といえば必要でない	4. 必要でない	合計
1 衛生・健康管理	579 50.2	483 41.9	63 5.5	28 2.4	1153 100
2 活動頻度の見直し	337 29.2	575 49.8	165 14.3	77 6.7	1154 100
3 活動規模の見直し	286 24.8	556 48.3	206 17.9	103 8.9	1151 100
4 統合や取捨選択	320 28.0	557 48.8	166 14.5	99 8.7	1142 100
5 SNS の活用	246 21.6	380 33.4	281 24.7	231 20.3	1138 100
6 テレビ会議システムの活用	109 9.6	227 20.0	394 34.7	406 35.7	1136 100
7 人とのつながりの維持	500 43.4	577 50.0	51 4.4	25 2.2	1153 100
8 資金援助	190 16.7	442 38.8	321 28.2	185 16.3	1138 100
9 情報提供・共有	323 28.3	635 55.7	127 11.1	56 4.9	1141 100

◆町会の情報伝達については、回覧板が最も多い。情報伝達の課題は、「行政からの依頼の回覧物が多い」ことである。

町会の情報伝達については、回覧板が 93.6%と最も高い。次に、掲示板が 42.3%と続くが、前回調査と比較して 8.7ポイントも低下した。ポイントに大きな変化があったのは SNS（例：LINE、Facebook など）で、3.8%から 16.8%に上昇した（表 32）。

情報伝達の課題は、「行政からの依頼の回覧物が多い」が 52.1%と最も多く、次いで「回覧板が回るのが遅い」が 30.2%である。前回調査（「ホームページの作成など、インターネットを活用したいが、担い手がない」とワーディングを変更したので単純に比較はできないが、「デジタル技術（ホームページ、SNS、Zoom 等）を活用したいが、担い手がない」とする回答は 8.5%から 21.6%に増加した（表 33）。

表 32 町会の情報伝達的手段（複数回答）

	2022 年（人）	%	2017 年（人）	%
1. ホームページ	19	1.6%	19	1.6%
2. 電子メール	70	5.9%	42	3.5%
3. SNS	199	16.8%	46	3.8%
4. 電子回覧板	84	7.1%	5	0.4%
5. 回覧板	1107	93.6%	1134	94.7%
6. 掲示板	501	42.3%	611	51.0%
7. 広報誌・チラシ	257	21.7%	283	23.6%
8. 会員間の声かけ	346	29.2%	372	31.1%
9. 電話連絡網	290	24.5%	276	23.1%
10. その他	35	3.0%	61	5.1%
合計	2908	245.8%	2849	238.0%

表 33 町会の情報伝達の課題

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. 回覧板が回るのが遅い	352	30.2%	342	29.1%
2. 行政からの依頼の回覧物が多い	607	52.1%	665	56.6%
3. わかりやすい広報物作成が困難	114	9.8%	88	7.5%
4. 集合住宅への広報が難しい	246	21.1%	308	26.2%
5. ホームページ作成等インターネット 活用の担い手不足	252	21.6%	100	8.5%
6. 広報紙作成の担い手不足	83	7.1%	95	8.1%
7. 予算不足	33	2.8%	44	3.7%
8. その他	81	7.0%	55	4.7%
9. 特にない	234	20.1%	257	21.9%
合計	2002	172.0%	1954	166.4%

◆町会の役割として重要なものは、「ごみステーションの管理」、「防災活動や地域の安全確保の担い手」である。町会の活性化に必要なものは、「リーダーとなる人材」、「若年層の地域参画」であり、若年層の町会参加を促すために必要なことは「役員等の負担軽減」である。

町会の役割として重要なものは、「とても重要である」と「ある程度重要である」の合計で高い順に、「ごみステーションの管理」（94.4%）、「防災活動や地域の安全確保の担い手」（92.0%）、「環境美化・環境保全の担い手」（89.6%）と続く。全体として前回調査とほとんど数値は変わらない（表 34-a～表 34-1）。

町会の活性化に必要なものは、「リーダーとなる人材」（67.6%）、「若年層の地域参画」（67.0%）であり、前回調査と順位は変わらない（表 35）。

町会の活性化に必要なものに取り組むために金沢市からの支援として望むもの（3つまで選択）は、「運営する側の事務の簡素化または負担の軽減」（30.2%）、「活動に対する新たな財政支援」（26.6%）、「学生、若い世代の地域への参画支援または働きかけ」（21.8%）の順であった。前回調査では4番目であった「運営する側の事務の簡素化または負担の軽減」が今回調査では最も期待されている（表 36）。

今回初めて町会活動に対して若い世代の参加を促すために必要なものを尋ねたところ、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計で高いものから、「役員等の負担軽減（活動内容の見直しなど）」（81.7%）、「若い世代の関心が高いイベント等の開催」（76.6%）の順となった（表 37）。

町会活動にデジタル技術を活用するために必要なこと（複数回答）は、「デジタル技術に明るい住民の参画」（50.4%）、「導入費や維持費などに対する財政的支援」（48.4%）を選択する人が約半数と高い（表 38）。

表 34-a 町会役割の重要度：住民相互扶助・住民自治拡充

	2022年（人）	%	2017年（人）	%
1. とても重要である	362	31.4	404	35.3
2. ある程度重要である	661	57.3	663	58.0
3. あまり重要ではない	110	9.5	65	5.7
4. まったく重要ではない	21	1.8	12	1.0
合計	1154	100	1144	100

表 34-b 町会役割の重要度：コミュニティ組織の中核的担い手

	2022 年（人）	%	2017 年（人）	%
1. とても重要である	302	26.3	303	26.5
2. ある程度重要である	670	58.4	660	57.7
3. あまり重要ではない	150	13.1	162	14.2
4. まったく重要ではない	26	2.3	18	1.6
合計	1148	100	1143	100

表 34-c 町会役割の重要度：行政への提言

	2022 年（人）	%	2017 年（人）	%
1. とても重要である	166	14.6	157	13.7
2. ある程度重要である	655	57.6	656	57.2
3. あまり重要ではない	283	24.9	303	26.4
4. まったく重要ではない	34	3.0	30	2.6
合計	1138	100	1146	100

表 34-d 町会役割の重要度：まちづくりの担い手

	2022 年（人）	%	2017 年（人）	%
1. とても重要である	256	22.4	275	24.0
2. ある程度重要である	646	56.5	662	57.7
3. あまり重要ではない	206	18.0	189	16.5
4. まったく重要ではない	35	3.1	21	1.8
合計	1143	100	1147	100

表 34-e 町会役割の重要度：地域福祉の担い手

	2022年（人）	%	2017年（人）	%
1. とても重要である	273	23.7	261	22.7
2. ある程度重要である	674	58.5	673	58.5
3. あまり重要ではない	172	14.9	190	16.5
4. まったく重要ではない	33	2.9	26	2.3
合計	1152	100	1150	100

表 34-f 町会役割の重要度：生涯学習の担い手

	2022年（人）	%	2017年（人）	%
1. とても重要である	112	9.8	102	8.9
2. ある程度重要である	537	47.2	551	48.3
3. あまり重要ではない	420	36.9	422	37
4. まったく重要ではない	69	6.1	65	5.7
合計	1138	100	1140	100

表 34-g 町会役割の重要度：ごみステーションの管理

	2022年（人）	%	2017年（人）	%
1. とても重要である	676	58.1	689	58.8
2. ある程度重要である	422	36.3	416	35.5
3. あまり重要ではない	44	3.8	52	4.4
4. まったく重要ではない	22	1.9	14	1.2
合計	1164	100	1171	100

表 34-h 町会役割の重要度：環境美化・保全の担い手

	2022年（人）	%	2017年（人）	%
1. とても重要である	356	30.7	366	31.6
2. ある程度重要である	682	58.9	683	59.0
3. あまり重要ではない	99	8.5	98	8.5
4. まったく重要ではない	21	1.8	10	0.9
合計	1158	100	1157	100

表 34-i 町会役割の重要度：防災活動・安全確保の担い手

	2022年（人）	%	2017年（人）	%
1. とても重要である	429	37.0	503	43.3
2. ある程度重要である	638	55.0	586	50.4
3. あまり重要ではない	73	6.3	66	5.7
4. まったく重要ではない	20	1.7	7	0.6
合計	1160	100	1162	100

表 34-j 町会役割の重要度：人々の親睦・精神的まとまり

	2022年（人）	%	2017年（人）	%
1. とても重要である	321	27.9	414	35.6
2. ある程度重要である	692	60.1	654	56.3
3. あまり重要ではない	112	9.7	81	7.0
4. まったく重要ではない	26	2.3	13	1.1
合計	1151	100	1162	100

表 34-k 町会役割の重要度：募金・寄付のとりまとめ

	2022 年（人）	%	2017 年（人）	%
1. とても重要である	127	11.0	150	12.9
2. ある程度重要である	539	46.5	593	50.9
3. あまり重要ではない	393	33.9	359	30.8
4. まったく重要ではない	99	8.5	64	5.5
合計	1158	100	1166	100

表 34-l 町会役割の重要度：行政からの事務連絡

	2022 年（人）	%	2017 年（人）	%
1. とても重要である	202	17.5	251	21.6
2. ある程度重要である	709	61.3	695	59.9
3. あまり重要ではない	205	17.7	184	15.9
4. まったく重要ではない	41	3.5	30	2.6
合計	1157	100	1160	100

表 35 町会の活性化に必要なもの（複数回答）2017年調査時は3つまで選択

	2022年		2017年	
	(人)	%	(人)	%
1. 加入の増加	194	16.6%	99	8.6%
2. 財源の充実	307	26.2%	252	21.9%
3. 他地域活動の情報	287	24.5%	121	10.5%
4. リーダーとなる人材	792	67.6%	739	64.1%
5. 施設の充実	225	19.2%	167	14.5%
6. 地域住民の意識啓発	580	49.5%	601	52.1%
7. 若年層の地域参画	784	67.0%	721	62.5%
8. 新たな活動の創出	186	15.9%	87	7.5%
9. 町会区域の統合や再編	265	22.6%	161	14.0%
10. 他の地域団体との連携	237	20.2%	114	9.9%
11. 市民活動団体との連携	67	5.7%	29	2.5%
12. デジタル化の推進	272	23.2%	—	—
13. 持続可能な運営体制	343	29.3%	—	—
14. その他	47	4.0%	43	3.7%
15. 該当なし	59	5.0%	—	—
合計	4645	396.7%	3134	271.8%

表 36 町会の活性化のために金沢市に望む支援（3つまで）

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. 未加入者対策	81	9.2%	83	7.7%
2. 活動に対する新たな財政支援	233	26.6%	367	34.1%
3. 運営側のスタッフ増員支援	76	8.7%	93	8.7%
4. 運営側の事務の簡素化・負担の軽減	265	30.2%	284	26.4%
5. リーダー・コーディネート役養成	182	20.8%	289	26.9%
6. 有効な広報手段の導入支援	96	10.9%	155	14.4%
7. 活動場となる施設提供・助成制度充実	141	16.1%	261	24.3%
8. 町会の統合や再編への支援や導き	172	19.6%	202	18.8%
9. 市民活動団体の紹介やマッチング	17	1.9%	35	3.3%
10. 学生・若い世代の地域参画支援	191	21.8%	330	30.7%
11. 外部の人材紹介・派遣支援	17	1.9%	35	3.3%
12. 活動事例の紹介	146	16.6%	201	18.7%
13. 市職員の町会活動参加	124	14.1%	222	20.7%
14. デジタル化への技術的支援	126	14.4%	—	—
15. その他	64	7.3%	67	6.2%
合計	1931	220.2%	2624	244.1%

表 37 町会活動に対して、若い世代の参加を促すために必要なもの

(上段：人，下段：%)

	1. そう思 う	2. どちら かといえ ばそう思 う	3. どちら かといえ ばそう思 わない	4. そう思 わない	合計
1 役員等の負担軽減	449 40.4	459 41.3	141 12.7	62 5.6	1111 100
2 イベント等の開催	319 28.8	530 47.8	175 15.8	85 7.7	1109 100
3 広報の充実	167 15.4	599 55.3	227 20.9	91 8.4	1084 100
4 透明性の確保	213 19.6	483 44.4	284 26.1	108 9.9	1088 100
5 外部人材の活用	90 8.4	377 35.0	433 40.2	177 16	1077 100
6 デジタル技術の活用	226 20.8	470 43.2	250 23.0	143 13	1089 100
7 行政等による加入促 進の取り組み	114 10.6	424 39.3	369 34.2	171 16	1078 100

表 38 町会活動にデジタル技術を活用するために必要なこと（複数回答）

	2022年（人）	%
1 デジタル技術に明るい住民の参画	568	50.4%
2 操作マニュアル等の整備・配布	472	41.8%
3 専門家等外部人材の派遣	239	21.2%
4 講座や研修会の開催	447	39.6%
5 デジタル機器の貸与等物的支援	471	41.8%
6 導入費や維持費など財政的支援	546	48.4%
7 先進事例の紹介	326	28.9%
8 その他	83	7.4%
9 該当なし	157	13.9%
合計	3309	293.4%

◆町会が連携している組織や団体は、「公民館」が最も高い。連携内容は「まちの防災対策の推進（防災訓練など）」、「地域福祉の充実」である。NPO との連携で必要とされているのも、「防災対策の推進」、「地域福祉の充実」である。

町会が連携している組織や団体は、「公民館」（88.7%）が最も高い。前回調査との比較では、婦人会が 50.5%から 43.6%、老人会が 50.6%から 43.6%、学校が 44.6%から 37.5%へとポイントを下げている（表 39）。

他組織との連携内容は「まちの防災対策の推進（防災訓練など）」（61.5%）、「地域福祉の充実」（60.8%）、「生活環境の整備」（59.9%）の順であった。前回調査と比べて、「地域福祉の充実」が 51.7%から 60.8%へと増加し、「まちの安全・安心の確保」が 62.0%から 50.9%に減少している（表 40）。

町会が地域で活動する団体や組織といわゆる協議会といった形を組織して、地域課題に対して連携して取り組んだ場合、効果が望めそうかという問いに対

して、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた回答は、56.7%であり、前回調査（58.0%）と変化はない（表 41）。

今後、町会活動の充実を図るうえで、ボランティア団体・NPO（営利ではなく、社会的な使命の達成を目的とした民間の組織）との連携関係の構築がどの程度必要かを尋ねた項目では、「とても必要である」と「ある程度必要である」とする回答の合計の多い順に、「防災対策の推進」（87.1%）、「地域福祉の充実」（85.1%）、「まちの安全・安心の確保」（84.2%）となっており、前回調査と比較しても比率に変化はない（表 42-1～表 42-7）。

地域課題の解決に向け、町会等の様々な地域団体や組織間の連携を促進し、協働してまちづくりを行うために必要なものは（「とても必要である」＋「ある程度必要である」の合計）、「連携により効果が高まると考えられる地域内で関心の高い活動目的の明確化（福祉・防災など）」（88.8%）、「校下（地区）全体での取り組みや連携の促進」（86.1%）、「各地域団体や組織の活動実態の把握」（84.0%）の順であった（表 43）。

表 39 町会と連携している組織・団体（複数回答）

	2022		2017	
	年 (人)	%	年 (人)	%
1. 他の町会	389	33.4%	434	36.6%
2. 公民館	1033	88.7%	1036	87.4%
3. 地区社会福祉協議会	608	52.2%	615	51.9%
4. 自主防災組織	532	45.7%	526	44.4%
5. 婦人会	507	43.6%	599	50.5%
6. 老人会	507	43.6%	600	50.6%
7. 子ども会	645	55.4%	677	57.1%
8. 民生委員・児童委員	770	66.2%	750	63.3%
9. 学校	437	37.5%	528	44.6%
10. 保育園・幼稚園・学童クラブ	138	11.9%	158	13.3%
11. 商店街・商工会議所・青年会議所など	58	5.0%	48	4.1%
12. ロータリークラブ・ライオンズクラブ	4	0.3%	9	0.8%
13. 寺社・教会	199	17.1%	200	16.9%
14. 農業・漁業・森林組合	95	8.2%	96	8.1%
15. 企業	37	3.2%	60	5.1%
16. ボランティア団体・NPO・市民活動 団体	26	2.2%	32	2.7%
17. 学生団体	13	1.1%	12	1.0%
18. 地域のサークル	44	3.8%	46	3.9%
19. その他	28	2.4%	37	3.1%
20. 連携している団体はない	76	6.5%	54	4.6%
合計	6146	528.0%	6517	550.0%

表 40 他組織との連携活動の内容（複数回答）

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. 地域福祉充実	641	60.8%	567	51.7%
2. まちの安全・安心の確保	537	50.9%	680	62.0%
3. まちの防災対策の推進	648	61.5%	711	64.9%
4. 生活環境の整備	631	59.9%	640	58.4%
5. 子どもの育成環境整備	295	28.0%	314	28.6%
6. まちづくりの方向やルール策定	127	12.0%	143	13.0%
7. 生活支援の充実	173	16.4%	—	—
8. その他	52	4.9%	70	6.4%
合計	3104	294.5%	3125	285.1%

表 41 協議会組織の効果

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. そう思う	169	14.8	187	16.0
2. どちらかといえばそう思う	478	41.9	491	42.0
3. どちらかといえばそう思わない	191	16.7	174	14.9
4. そう思わない	92	8.1	109	9.3
5. わからない	212	18.6	207	17.7
合計	1142	100	1168	100

表 42-1 NPO 連携の必要性：福祉充実

	2022 年（人）		2017 年（人）	
		%		%
1. とても必要である	290	25.5	306	27.2
2. ある程度必要である	679	59.6	681	60.4
3. あまり必要ではない	132	11.6	112	9.9
4. まったく必要ではない	38	3.3	28	2.5
合計	1139	100	1127	100

表 42-2 NPO 連携の必要性：安全・安心

	2022 年（人）		2017 年（人）	
		%		%
1. とても必要である	319	28.1	391	34.4
2. ある程度必要である	637	56.1	615	54.1
3. あまり必要ではない	146	12.9	105	9.2
4. まったく必要ではない	34	3.0	25	2.2
合計	1136	100	1136	100

表 42-3 NPO 連携の必要性：防災対策

	2022 年（人）		2017 年（人）	
		%		%
1. とても必要である	339	29.7	383	33.7
2. ある程度必要である	656	57.4	616	54.2
3. あまり必要ではない	119	10.4	115	10.1
4. まったく必要ではない	29	2.5	22	1.9
合計	1143	100	1136	100

表 42-4 NPO 連携の必要性：生活環境

	2022 年（人）		2017 年（人）	
		%		%
1. とても必要である	236	20.9	232	20.7
2. ある程度必要である	670	59.2	664	59.1
3. あまり必要ではない	185	16.4	201	17.9
4. まったく必要ではない	40	3.5	26	2.3
合計	1131	100	1123	100

表 42-5 NPO 連携の必要性：子ども育成

	2022 年（人）		2017 年（人）	
		%		%
1. とても必要である	289	25.6	290	26.1
2. ある程度必要である	618	54.8	642	57.7
3. あまり必要ではない	173	15.3	147	13.2
4. まったく必要ではない	48	4.3	33	3.0
合計	1128	100	1112	100

表 42-6 NPO 連携の必要性：まちづくり方向

	2022 年（人）		2017 年（人）	
		%		%
1. とても必要である	163	14.5	159	14.3
2. ある程度必要である	583	51.9	607	54.5
3. あまり必要ではない	310	27.6	299	26.9
4. まったく必要ではない	67	6.0	48	4.3
合計	1123	100	1113	100

表 42-7 NPO 連携の必要性：生活支援の充実

	2022 年（人）	%	2017 年（人）	%
1. とても必要である	197	17.4	-	-
2. ある程度必要である	644	57.0	-	-
3. あまり必要ではない	237	21.0	-	-
4. まったく必要ではない	52	4.6	-	-
合計	1130	100	-	-

表 43 地域課題の解決に向け、町会等の様々な地域団体や組織間の連携を促進し、協働してまちづくりを行うために必要なもの

	1. とても必要である	2. ある程度必要である	3. あまり必要ではない	4. まったく必要はない	合計
1 活動実態の把握	203	741	149	31	1124
	18.1	65.9	13.3	2.8	100
2 活動目的の明確化	249	750	100	26	1125
	22.1	66.7	8.9	2.3	100
3 校下全体での連携促進	244	728	130	27	1129
	21.6	64.5	11.5	2.4	100
4 場づくり	134	718	230	37	1119
	12.0	64.2	20.6	3.3	100
5 情報・ノウハウ提供	147	689	242	38	1116
	13.2	61.7	21.7	3.4	100
6 担い手養成や外部専門家派遣	99	545	409	60	1113
	8.9	49.0	36.7	5.4	100
7 財政面での支援	243	633	208	37	1121
	21.7	56.5	18.6	3.3	100

**◆地区社会福祉協議会が市や市社会福祉協議会と連携して実施している地域福祉活動として知っているものは、「敬老会」、「地域サロン」が高い。7割の町会長が民生委員・児童委員の活動内容を知っている。支援を要する人の状況を把握している町会も約7割である。**

地区社会福祉協議会が市や市社会福祉協議会と連携して実施している地域福祉活動として知っているものは、高いものから順に、「敬老会」（66.7%）、「地域サロン」（58.2%）、「広報の配布」（57.0%）の順であった。前回調査と比較して、「敬老会」（前回73.2%）も「地域サロン」（前回64.2%）も、認知度は低下している（表44）。

また、民生委員・児童委員の活動内容については、「よく知っている」と「ある程度知っている」の合計で70.2%であり、前回調査と比べて変化はなかった（表45）。

町会として、一人暮らし高齢者や障害のある人など支援を要する人の状況を把握しているか尋ねたところ、「把握している」のは72.7%であった（表46-1）。「把握していない」（27.3%）と回答した人にその理由を尋ねたところ、「対象者がわからないから」（55.9%）とする人が最も多く、次いで「方法がわからないから」（32.9%）であった（表46-2）。

表 44 地区社会福祉協議会が、金沢市や金沢市社会福祉協議会と連携して地域福祉活動を行なっているのを知っている

	2022 年		2017 年	
	(人)	%	(人)	%
1. 地域サロン	683	58.2%	751	64.2%
2. 子育てサロン	323	27.5%	351	30.0%
3. 友愛訪問	311	26.5%	410	35.1%
4. 敬老会	783	66.7%	856	73.2%
5. 配食サービス	176	15.0%	216	18.5%
6. 広報の配布（2017年広報誌の発行）	669	57.0%	642	54.9%
7. どれも知らない	153	13.0%	141	12.1%
合計	3098	263.9%	3367	288.0%

表 45 民生委員の活動内容認知度

	2022 年 (人)		2017 年 (人)	
		%		%
1. よく知っている	181	15.4	218	18.3
2. ある程度知っている	644	54.8	643	54.0
3. あまり知らない	303	25.8	290	24.3
4. まったく知らない	48	4.1	40	3.4
合計	1176	100	1191	100

表 46-1 支援を要する人の状況の把握

	2022 年 (人)	%
1. 把握している	851	72.7
2. 把握していない	320	27.3
合計	1171	100

表 46-2 支援を要する人を把握していない理由（複数回答）

	2022 年（人）	%
ア 対象者がわからない	175	55.9%
イ 負担が大きい	61	19.5%
ウ 方法がわからない	103	32.9%
エ その他	67	21.4%
合計	406	129.7%

**◆金沢方式という言葉を知っている町会長は、3割程度である。**

「金沢では地域の各種団体が、地元負担と地域主導、ボランティアによる組織運営を行っており、この運営方式は「金沢方式」と呼ばれています。この金沢方式の言葉を知っていますか」という問いに対して、「知っている」と回答したのは 31.4%であり、前回調査の 32.4%と変化はない（表 47）。

表 47 「金沢方式」認知度

	2022 年（人）		%	2017 年（人）		%
1. 知っている	369	31.4		386	32.4	
2. 知らない	806	68.6		804	67.6	
合計	1175	100		1190	100	

**◆町会長の業務に対する考えについては、前回調査と大きな差はみられない項目が多いが、「報酬があるべき」という意見が半数以上となった。**

町会業務の週当たりの従事時間は、平均値 3.56 時間であり、前回調査の 4.07 時間よりも減少した。中央値は 2 時間、最頻値は 1 時間で、前回調査と変化はない（表 48）。

町会長業務は「責任が重い」という意見が「とてもそう思う」と「ややそう思う」の合計で 85.6%と高い。次いで、「負担が大きい」が同様に 71.7%と

高くなっている。前回調査と比べて大きく変化したのは、「報酬があるべき」という意見であり、43.1%から53.1%に増加した（表49-a～49-e）。

表48 町会業務の平均時間（統計量）

	2022年	2017年
度数	1123	1078
平均値	3.56	4.07
中央値	2	2
最頻値	1	1
標準偏差	5.10	4.71
最小値	0	0
最大値	45	40

表49-a 町会長業務：やりがいがある

	2022年（人）		2017年（人）	
	人数	%	人数	%
1. とてもそう思う	146	12.5	145	12.7
2. ややそう思う	454	39.0	462	40.6
3. あまりそう思わない	436	37.5	436	38.3
4. まったくそう思わない	128	11.0	96	8.4
合計	1164	100	1139	100

表 49-b 町会長業務：負担が大きい

	2022 年（人）	%	2017 年（人）	%
1. とてもそう思う	314	27.0	323	28.3
2. ややそう思う	519	44.7	496	43.5
3. あまりそう思わない	300	25.8	293	25.7
4. まったくそう思わない	29	2.5	28	2.5
合計	1162	100	1140	100

表 49-c 町会長業務：名誉である

	2022 年（人）	%	2017 年（人）	%
1. とてもそう思う	48	4.1	55	4.8
2. ややそう思う	218	18.8	221	19.5
3. あまりそう思わない	530	45.7	512	45.1
4. まったくそう思わない	364	31.4	348	30.6
合計	1160	100	1136	100

表 49-d 町会長業務：責任が重い

	2022 年（人）	%	2017 年（人）	%
1. とてもそう思う	408	35.1	455	39.8
2. ややそう思う	588	50.5	533	46.6
3. あまりそう思わない	133	11.4	136	11.9
4. まったくそう思わない	35	3.0	19	1.7
合計	1164	100	1143	100

表 49-e 町会長業務：報酬があるべき

	2022年（人）	%	2017年（人）	%
1. とてもそう思う	204	17.6	164	14.4
2. ややそう思う	412	35.5	327	28.7
3. あまりそう思わない	359	31.0	439	38.5
4. まったくそう思わない	184	15.9	209	18.3
合計	1159	100	1139	100

◆町会業務のうち負担の大きいものは、順に、「地域の苦情処理」、「施設の管理」、「町会長に割り当てられるあて職」となっている。全体的に負担感は増しており、とくに「防犯活動」や「防災活動・防災訓練」で前回調査よりも高い。

町会業務として14項目あげたなかから、「とても負担に感じる」と「やや負担に感じる」とを合計した割合の高いものから順に、「地域の苦情処理」（68.1%）、「施設（ごみステーション・街路灯など）の管理」（67.7%）、「町会長に割り当てられるあて職（今回のみ）」（64.2%）、「地域要望のとりまとめ」（64.1%）、「祭り・運動会等の行事」（63.9%）、「市からの回覧・配布物」（60.7%）、「市以外からの回覧・配布物」（57.4%）の順であった。前回調査と順位にそれほど変化はないものの、「とても負担に感じる」と「やや負担に感じる」との合計が数ポイント高くなっている項目が多い。特に、「防犯活動」は7.8ポイント、「防災活動・防災訓練」は6.6ポイント増加した（表50-1～表50-14）。

表 50-1 町会長業務の負担：市内の回覧板・配布物

	2022 年（人）		2017 年（人）	
		%		%
1. とてもそう思う	257	21.9	176	15.4
2. ややそう思う	455	38.8	481	42.2
3. あまりそう思わない	398	34.0	418	36.6
4. まったくそう思わない	62	5.3	66	5.8
合計	1172	100	1141	100

表 50-2 町会長業務の負担：市以外からの回覧板・配布物

	2022 年（人）		2017 年（人）	
		%		%
1. とてもそう思う	235	20.3	170	15.1
2. ややそう思う	429	37.1	444	39.4
3. あまりそう思わない	417	36.1	447	39.6
4. まったくそう思わない	75	6.5	67	5.9
合計	1156	100	1128	100

表 50-3 町会長業務の負担：道路や公園の清掃

	2022 年（人）		2017 年（人）	
		%		%
1. とてもそう思う	117	10.3	67	6.1
2. ややそう思う	386	33.8	351	31.9
3. あまりそう思わない	544	47.7	601	54.5
4. まったくそう思わない	94	8.2	83	7.5
合計	1141	100	1102	100

表 50-4 町会長業務の負担：祭り・運動会等の行事

	2022 年（人）	%	2017 年（人）	%
1. とてもそう思う	281	24.6	226	20.3
2. ややそう思う	449	39.3	438	39.4
3. あまりそう思わない	341	29.8	376	33.8
4. まったくそう思わない	72	6.3	73	6.6
合計	1143	100	1113	100

表 50-5 町会長業務の負担：地域要望とりまとめ

	2022 年（人）	%	2017 年（人）	%
1. とてもそう思う	248	21.7	195	17.5
2. ややそう思う	484	42.4	458	41.2
3. あまりそう思わない	359	31.5	409	36.7
4. まったくそう思わない	50	4.4	51	4.6
合計	1141	100	1113	100

表 50-6 町会長業務の負担：募金活動

	2022 年（人）	%	2017 年（人）	%
1. とてもそう思う	159	13.8	132	11.8
2. ややそう思う	416	36.0	416	37.1
3. あまりそう思わない	506	43.8	497	44.3
4. まったくそう思わない	75	6.5	76	6.8
合計	1156	100	1121	100

表 50-7 町会長業務の負担：施設の管理

	2022 年（人）	%	2017 年（人）	%
1. とてもそう思う	323	27.8	237	21.0
2. ややそう思う	464	39.9	457	40.6
3. あまりそう思わない	319	27.5	374	33.2
4. まったくそう思わない	56	4.8	58	5.2
合計	1162	100	1126	100

表 50-8 町会長業務の負担：苦情処理

	2022 年（人）	%	2017 年（人）	%
1. とてもそう思う	333	29.0	266	23.6
2. ややそう思う	448	39.1	456	40.5
3. あまりそう思わない	312	27.2	356	31.6
4. まったくそう思わない	54	4.7	47	4.2
合計	1147	100	1125	100

表 50-9 町会長業務の負担：他団体との連携

	2022 年（人）	%	2017 年（人）	%
1. とてもそう思う	110	9.7	83	7.5
2. ややそう思う	406	35.7	362	32.8
3. あまりそう思わない	533	46.9	584	52.9
4. まったくそう思わない	87	7.7	76	6.9
合計	1136	100	1105	100

表 50-10 町会長業務の負担：防犯活動

	2022 年（人）	%	2017 年（人）	%
1. とてもそう思う	79	6.9	68	6.1
2. ややそう思う	421	36.7	329	29.7
3. あまりそう思わない	559	48.8	627	56.7
4. まったくそう思わない	87	7.6	82	7.4
合計	1146	100	1106	100

表 50-11 町会長業務の負担：防災活動・防災訓練

	2022 年（人）	%	2017 年（人）	%
1. とてもそう思う	147	12.8	122	10.9
2. ややそう思う	478	41.6	411	36.9
3. あまりそう思わない	460	40.0	517	46.4
4. まったくそう思わない	64	5.6	65	5.8
合計	1149	100	1115	100

表 50-12 町会長業務の負担：福祉活動

	2022 年（人）	%
1. とてもそう思う	85	7.5
2. ややそう思う	428	37.5
3. あまりそう思わない	549	48.2
4. まったくそう思わない	78	6.8
合計	1140	100

表 50-13 町会長業務の負担：デジタル化

	2022 年（人）	%
1. とてもそう思う	178	15.8
2. ややそう思う	341	30.3
3. あまりそう思わない	445	39.5
4. まったくそう思わない	163	14.5
合計	1127	100

表 50-14 町会長業務の負担：町会長に割り当てられるあて職

	2022 年（人）	%
1. とてもそう思う	276	24.2
2. ややそう思う	456	40.0
3. あまりそう思わない	346	30.4
4. まったくそう思わない	61	5.4
合計	1139	100

## ◆まとめ

今回調査（2022年）と前回調査（2017年）とを比較すると、町会が＜緩やかに衰退＞しつつあることをデータは指し示している。実際には、5年前と比べてほとんど回答傾向に変化のない項目も多い。それは、5年前から良くはならないが悪くもなっていないという、いろいろなことをなんとか町会として持ち堪えている状況にもみえる。全戸加入の町会が減っているが、町会未加入者への働きかけは減少しており、働きかけの結果では「全く加入しなかった」という回答の割合が増えている。そのこともあってか、今後、未加入者に加入を働きかけるといふ町会は減っている。その理由は、働きかけても加入の見込みがないからである。町会長はますます高齢化しており、女性の役員や若い年齢層の役員は少ない。

とりわけこの衰退化傾向に拍車をかけたのは、やはりコロナ禍であろう。町会の活動のうち、大きく活発度の下がったものに「親睦・レクリエーション」がある。新型コロナウイルスの感染拡大によって、町会活動には「イベントや集会の中止」、「活動頻度の減少」、「コミュニケーションの減少」という影響があった。不要不急の行事は中止や延期されることが続いた結果、とくに親睦の機会が失われてしまったのだろう。町会のメンバーと、ふだんからコミュニケーションがあることで、防災や地域福祉という個別課題での共助が促進されるものである。顔見知りになって親しくコミュニケーションをとる機会が失われてしまったことの地域に対する影響は計り知れない。

町会運営上の課題と問題点では、前回調査と比べて、「地域住民の活動に対する関心が低下している」とする町会が大きく増加したことも懸念される。今後、新型コロナウイルス感染症と共存しつつ町会活動を継続するために必要なことを尋ねた結果では、「人とのつながりの維持」を選択した町会が最も多かった。人びとの地域活動への関心を醸成し、住民間の紐帯を保つ試みが町会に求められている。

このように、コロナ禍は町会にさまざまな影響を与えてはいるものの、それはどの町会にも一律に同様の結果をもたらしたわけではなさそうである。従来から町会が課題としていた状況がコロナ禍で顕著となった。そこで、以前から活動が停滞していた町会は役員のみになり手がおらず活動が衰退してしまうが、一方で従来から活動が盛んだった町会は、オンラインでの会合や SNS での情報共有に取り組むなど、デジタル化に対応しつつこの難局を乗り越えようとしており、町会の二極化ともいえるべき状況が進行しているのではないか。この点については、今後より詳細な分析が必要であろう。

今回調査で質問文や選択肢に新たに取り入れられた項目に、町会のデジタル化がある。これは、コロナ禍を経験した現在、町会に取り組むべき大きな課題といえる。5年前に比べて、町会の情報伝達では SNS（例：LINE、Facebook など）が大きく増加している。「デジタル技術（ホームページ、SNS、Zoom 等）を活用したいが、担い手がない」とする回答も大幅に増加している。町会活動にデジタル技術を活用するために必要なこと（複数回答）では、「デジタル技術に明るい住民の参画」や「導入費や維持費などに対する財政的支援」が求められている。町会の活性化に必要なものは、「リーダーとなる人材」や「若年層の地域参画」であり、若年層は比較的デジタル技術の導入に対応しやすいとも考えられるため、これに取り組むことは急務であろう。

町会が連携している組織や団体との連携内容は「まちの防災対策の推進（防災訓練など）」と「地域福祉の充実」である。公民館との連携が最も多いが、婦人会や老人会といった地縁団体との連携が前回調査と比べて低下している状況にある。これもコロナ禍による弊害といえるのではないだろうか。ボランティア団体・NPO との連携が必要とされているのも「防災対策の推進」と「地域福祉の充実」である。防災と地域福祉は、町会長によって地域課題として認識されているものの、実際にボランティア団体・NPO と連携して活動しているところはほとんどない。地域コミュニティのさまざまな主体間の連携を強化する

ために、多様な主体に係る情報を把握し「見える化」することや、主体間で活動の目的を明確化するためにコーディネーター的な役割が必要とされている。

町会長の業務については、「報酬があるべき」という意見が大幅に増加した。実際に約6割の町会で町会長に報酬がある。町会業務の負担感は全体的に増している。このうち、「町会長に割り当てられるあて職」や「市からの回覧・配布物」といった事項については、行政側としても見直し、町会長の負担軽減に努めることが肝要と思われる。そうすることで、町会活動の持続可能性の向上がはかられるべきである。

## 2 性別・年齢層別における回答の差について

### 1. 性別・年齢層別×「問19 町会運営上の課題と問題点」

ここでは、問19の町会運営上の課題と問題点に関して、aからnまでの14項目それぞれについて、そう思うかどうかを尋ねた結果を、性別と年齢層別にクロス集計した結果について示す。なお、カイ二乗検定の結果、統計的に有意な差がみられたものについてのみグラフを掲載しているが、本調査は全数調査のため検定結果は参考程度にとどめるものである（以下、同じ）。

・性別で回答に有意な差がみられたのは以下の2項目である。どちらも、女性ほど「そう思う」と回答する傾向にある。

(図1.1) k. プライバシー保護の観点から、世帯の実態がつかみきれず、相互扶助活動に支障が出ている

(図1.2) 1. 活動のデジタル化（ホームページ、SNS、オンライン会議等の活用）が進まない

・年齢層別で回答に有意な差がみられたのは以下の5項目である。

(図1.3) b. 役員が高齢化している……年齢が高くなるほど「そう思う」と回答する傾向がある。

(図1.4) e. 地域住民の活動に対する関心が低下している……30歳台と80歳台以上とで「そう思う」と回答する傾向が高い。

(図1.5) k. プライバシー保護の観点から、世帯の実態がつかみきれず、相互扶助活動に支障が出ている……40歳台以上で年齢が高くなるほど「そう思う」と回答する傾向が高くなるが、最も若い30歳台では傾向が異なり、すべての年齢層のなかで最も「そう思う」と回答している。

(図1.6) 1. 活動のデジタル化（ホームページ、SNS、オンライン会議等の活用）が進まない……30歳台と80歳台以上とで「そう思う」と回答する傾向が高い。

(図1.7) n. 法律相談事案など、トラブルが増加している……30歳台が最も「そう思う」と回答している。

・以下の9項目については、性別・年齢層別のどちらも回答に差はみられなかった。

a. 町会への未加入者が増えている

c. 役員のなり手がいない

d. 少子・高齢化により町会内の人口が減少している

f. 事業の企画・運営に役員以外の地域住民の参加がない

g. 事業内容が形骸化している

h. 行政などからの事務が多く、町会独自の活動を行うのが難しい

i. ゴミ屋敷や危険な空き家などの住まいや身近な住環境が悪い

- j. 高齢者世帯の見守りなどの福祉的な課題が増加している
- m. 財源の確保に苦慮している（財源が乏しい）

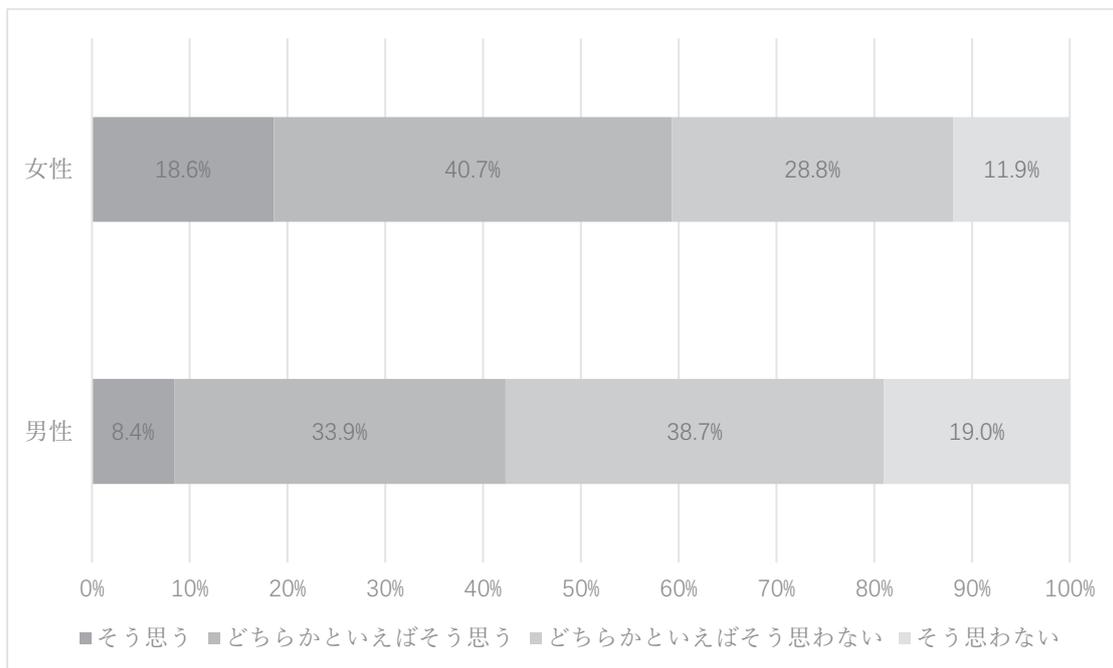


図 1.1 性別別「町会運営上の課題と問題点：相互扶助活動に支障」  
 ( $\chi^2=10.32$  d.f.=3 p=0.016 N=1156)

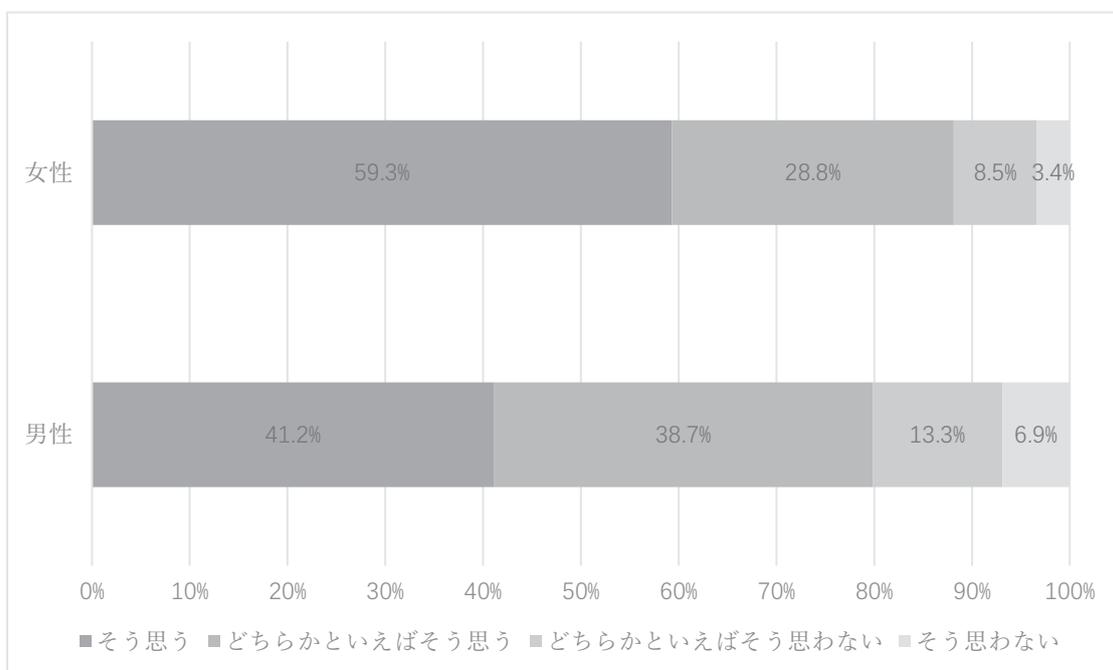


図 1.2 性別別「町会運営上の課題と問題点：活動のデジタル化が進まない」  
 ( $\chi^2=7.824$  d.f.=3 p=0.050 N=1145)

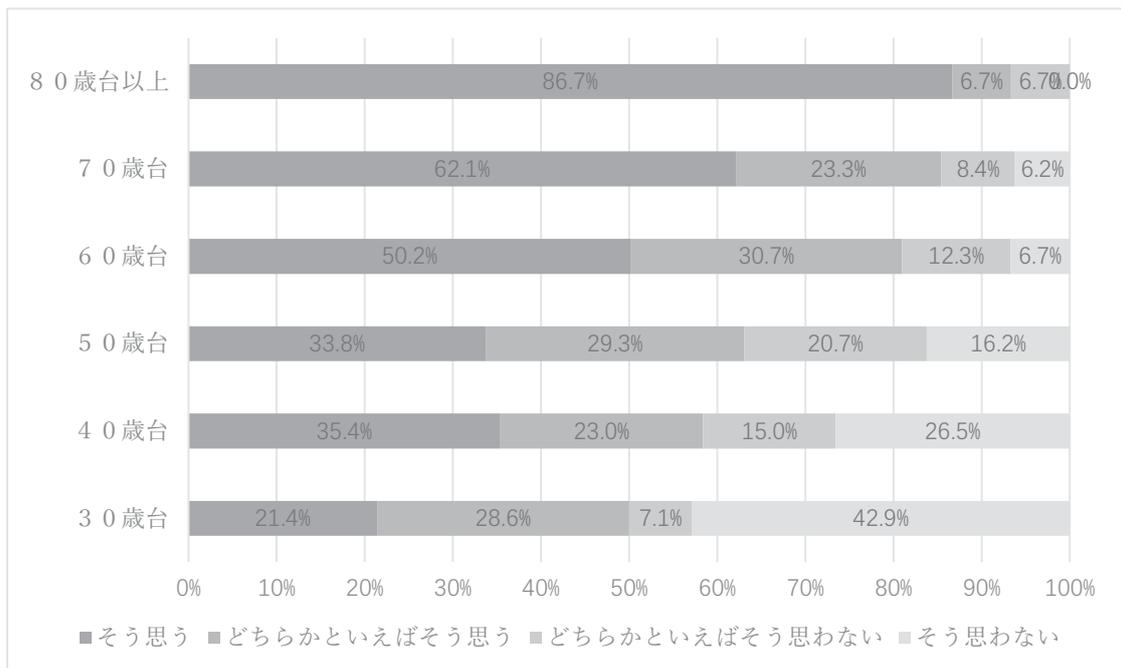


図 1.3 年齢別「町会運営上の課題と問題点：役員高齢化」

( $\chi^2=126.951$  d.f.=15 p=0.000 N=1163)

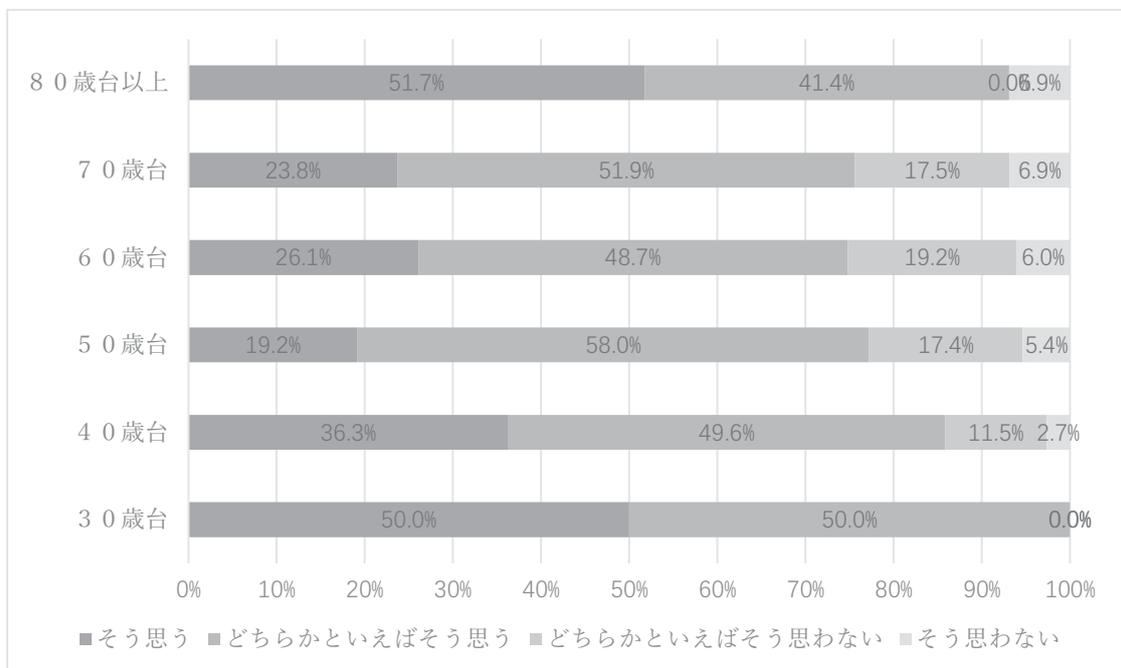


図 1.4 年齢別「町会運営上の課題と問題点：活動への関心低下」

( $\chi^2=37.214$  d.f.=15 p=0.001 N=1164)

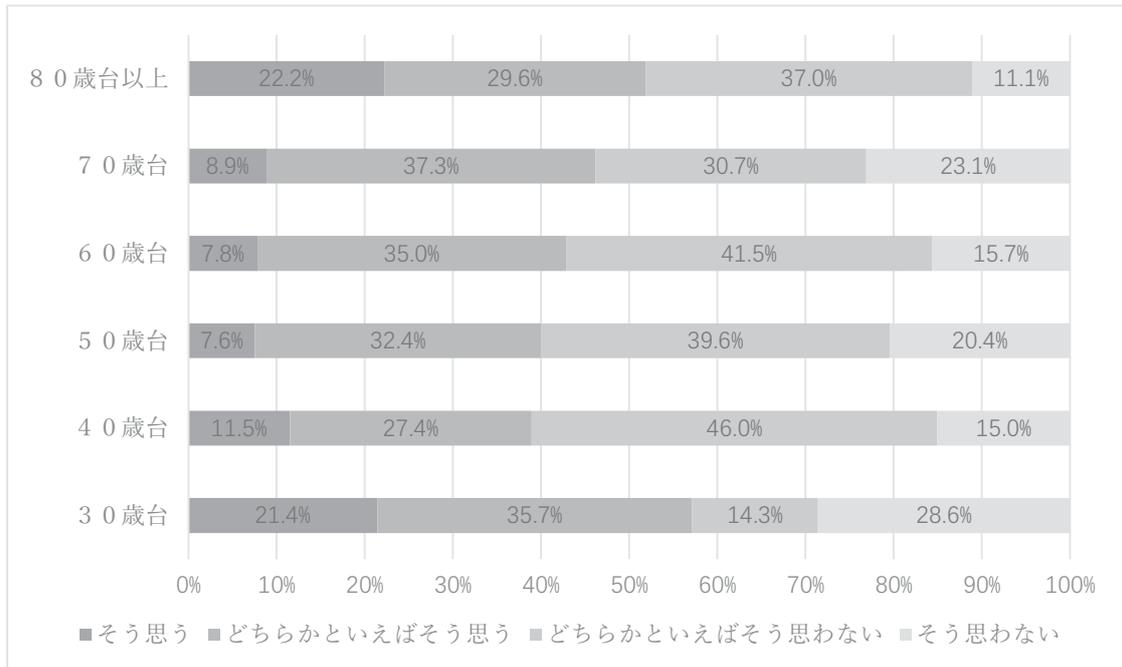


図 1.5 年齢別「町会運営上の課題と問題点：相互扶助活動に支障」  
 $(\chi^2=30.966 \text{ d.f.}=15 \text{ p}=0.009 \text{ N}=1155)$

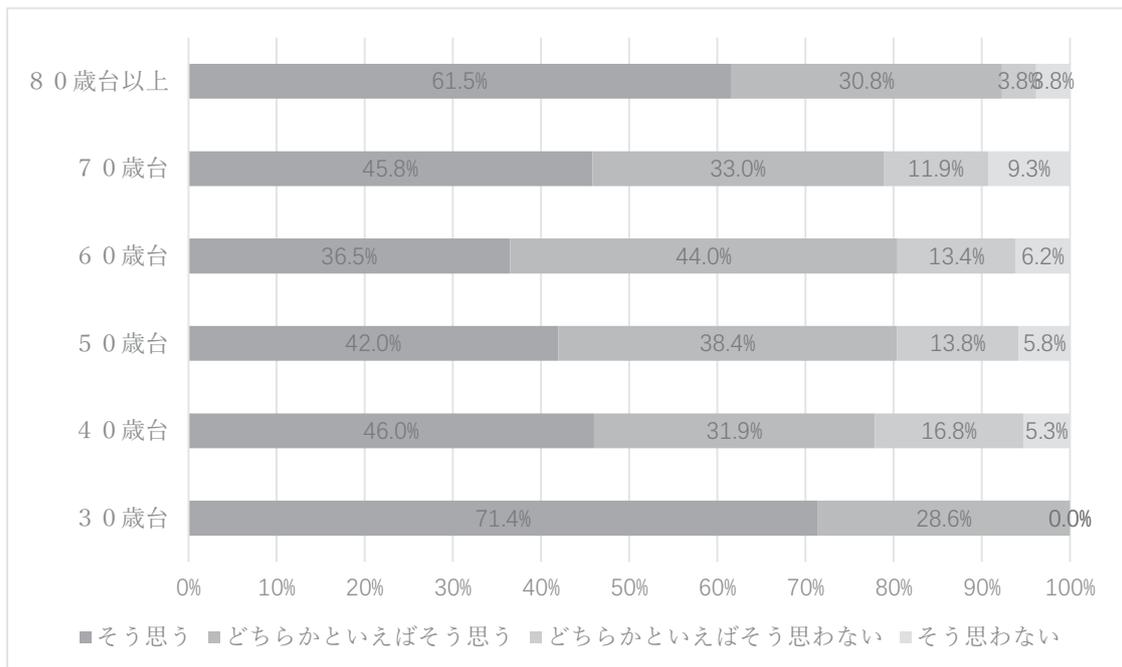


図 1.6 年齢別「町会運営上の課題と問題点：活動のデジタル化が進まない」  
 $(\chi^2=28.516 \text{ d.f.}=15 \text{ p}=0.019 \text{ N}=1144)$

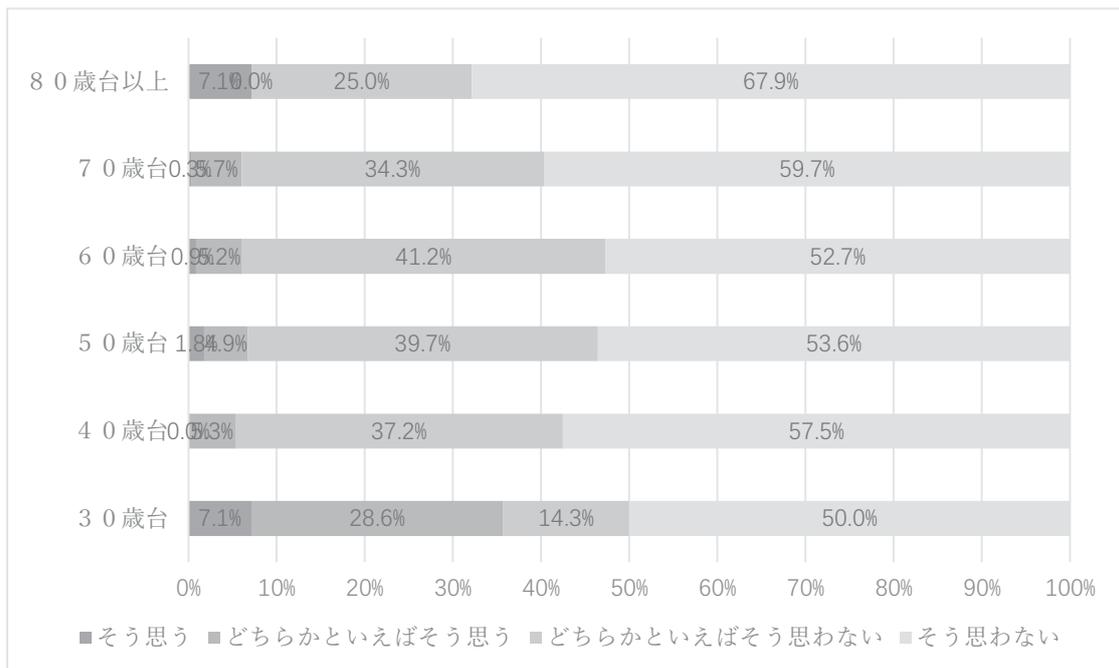


図 1.7 年齢別「町会運営上の課題と問題点:トラブル増加」

( $\chi^2=43.242$  d.f.=15 p=0.000 N=1155)

## 2. 性別・年齢層別 × 「問 2 1 町会活動の継続に必要なこと」

ここでは、問 21 の「今後、新型コロナウイルス感染症と共存しつつ、町会活動を継続していくために必要なこと」として、a から i までの 9 項目それぞれについて、必要かどうかを尋ねた結果を、性別と年齢層別にクロス集計した結果について示す。

- ・性別で回答に有意な差がみられた項目はなかった。
- ・年齢層別で回答に有意な差がみられたのは以下の 6 項目である。
  - (図 2.1) c. 活動規模の見直し (参加人数を減らす) ……30 歳台がとくに「必要である」と回答する傾向にある。
  - (図 2.2) d. イベントや集会の統合や取捨選択 ……30 歳台がとくに「必要である」と回答する傾向にある。
  - (図 2.3) e. SNS (LINE、facebook 等) の活用 ……年齢層が若くなるほど「必要である」と回答する傾向にある。
  - (図 2.4) f. テレビ会議システム (Zoom 等) の活用 ……年齢層が若くなるほど「必要である」と回答する傾向にある。
  - (図 2.5) h. 活動のための資金援助 ……年齢が高くなるほど「必要でない」と回答する傾向が高くなる。
  - (図 2.6) i. 活動のための情報提供・情報共有 ……40 歳台以上で年齢が高くなるほど「必要である」と回答する傾向が低くなるが、最も若い 30 歳台では傾向が異なり、80 歳台の回答と傾向が似ている。

- ・以下の3項目については、年齢層別で回答に差がみられなかった。
- a. 徹底した衛生・健康管理
- b. 活動頻度の見直し（回数を減らす）
- g. 人とのつながりの維持

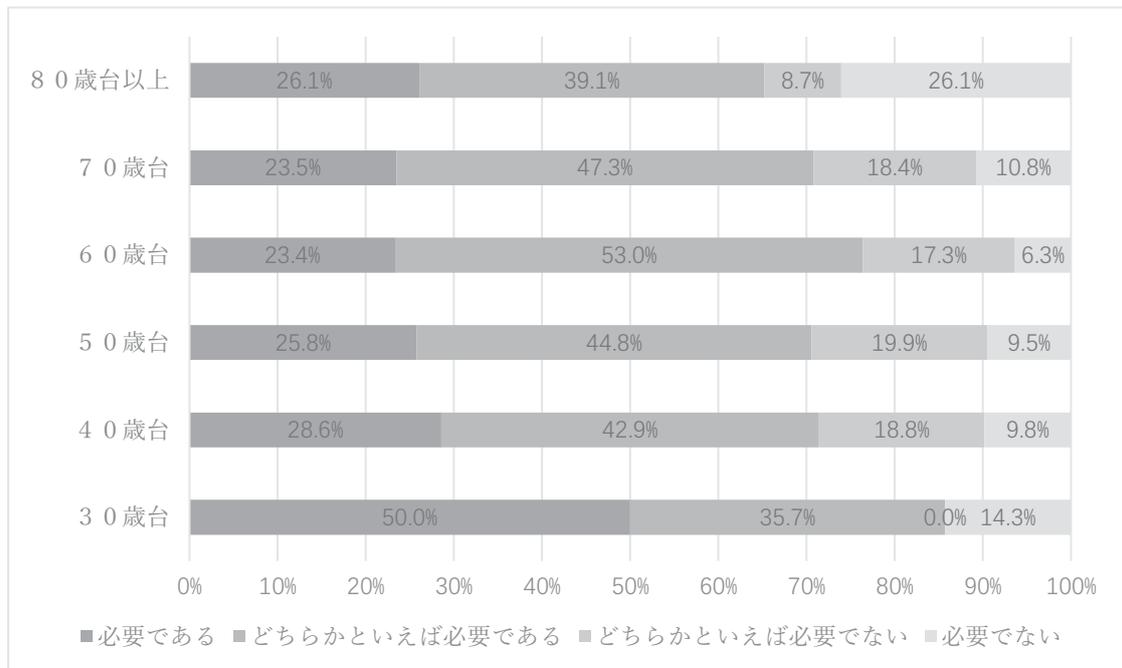


図 2.1 年齢別「町会活動の継続：活動規模の見直し」  
( $\chi^2=26.131$  d.f.=15 p=0.037 N=1142)

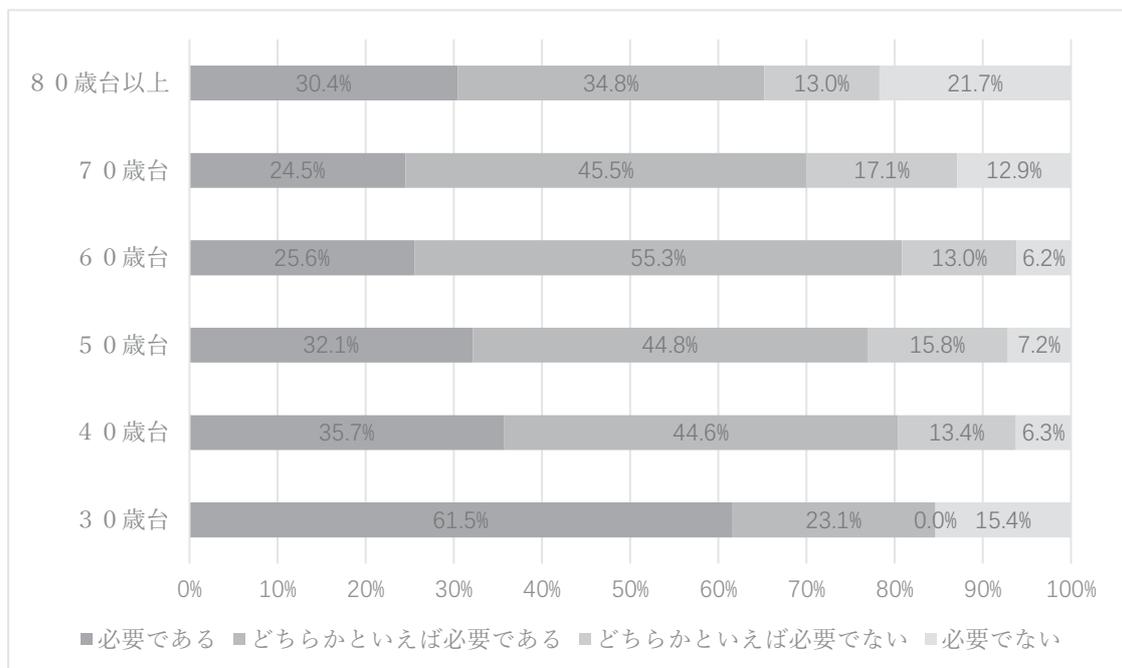


図 2.2 年齢別「町会活動の継続：統合や取捨選択」  
( $\chi^2=40.343$  d.f.=15 p=0.000 N=1133)

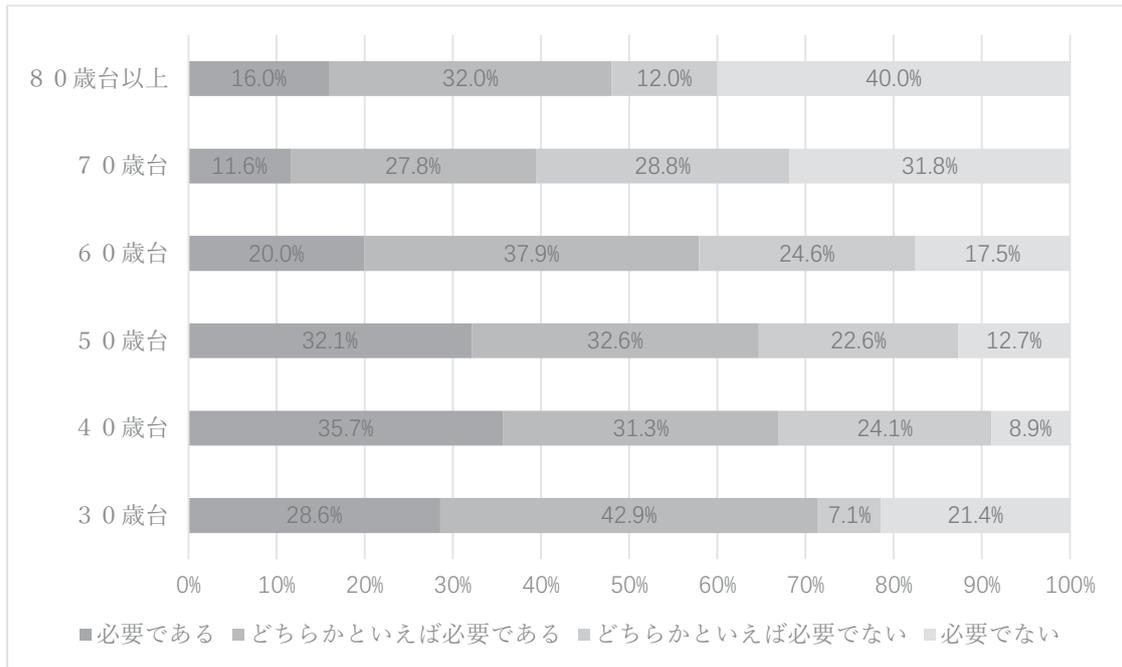


図 2.3 年齢別「町会活動の継続：SNS の活用」

( $\chi^2=88.816$  d.f.=15 p=0.000 N=1130)

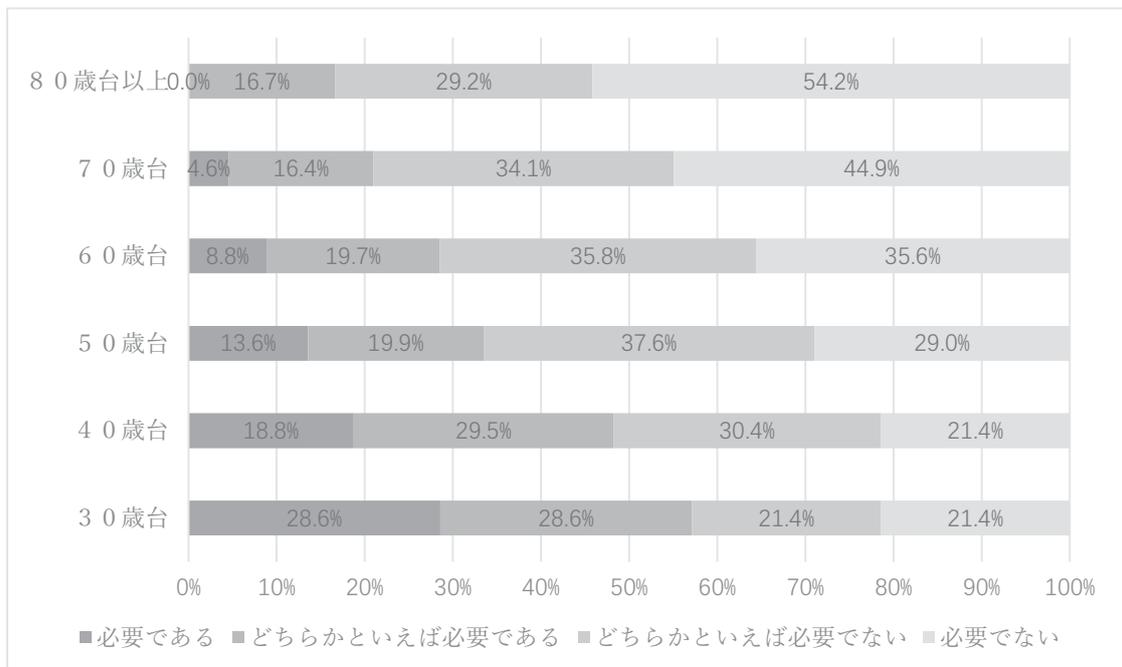


図 2.4 年齢別「町会活動の継続：テレビ会議システムの活用」

( $\chi^2=58.538$  d.f.=15 p=0.000 N=1128)

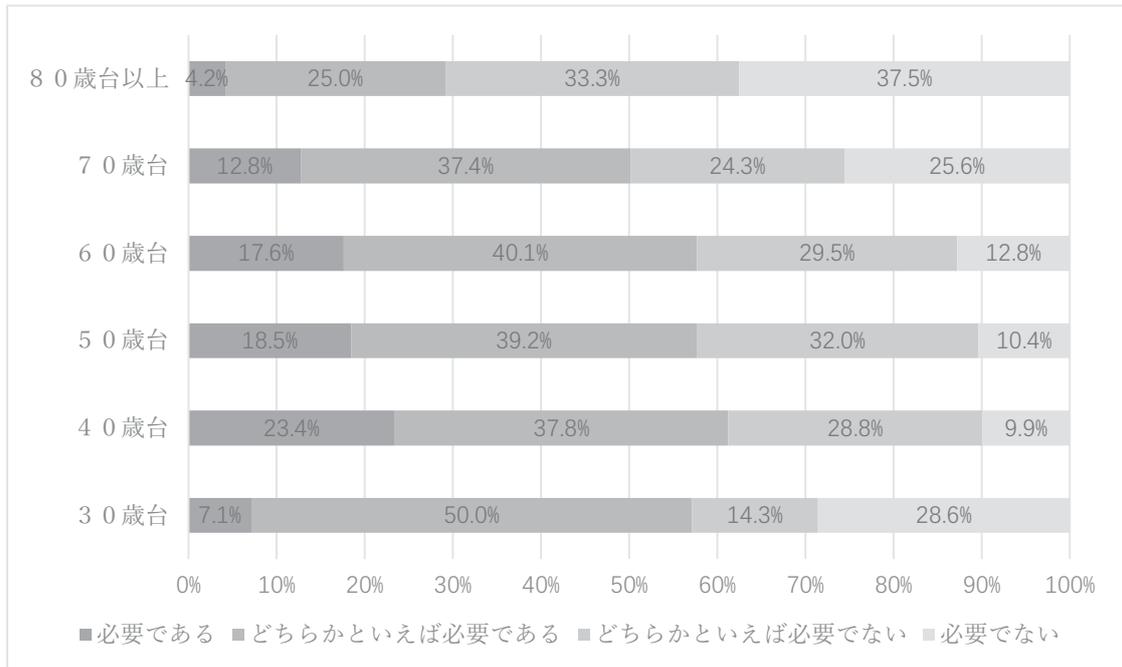


図 2.5 年齢別「町会活動の継続: 資金援助」

( $\chi^2=51.028$  d.f.=15 p=0.000 N=1130)

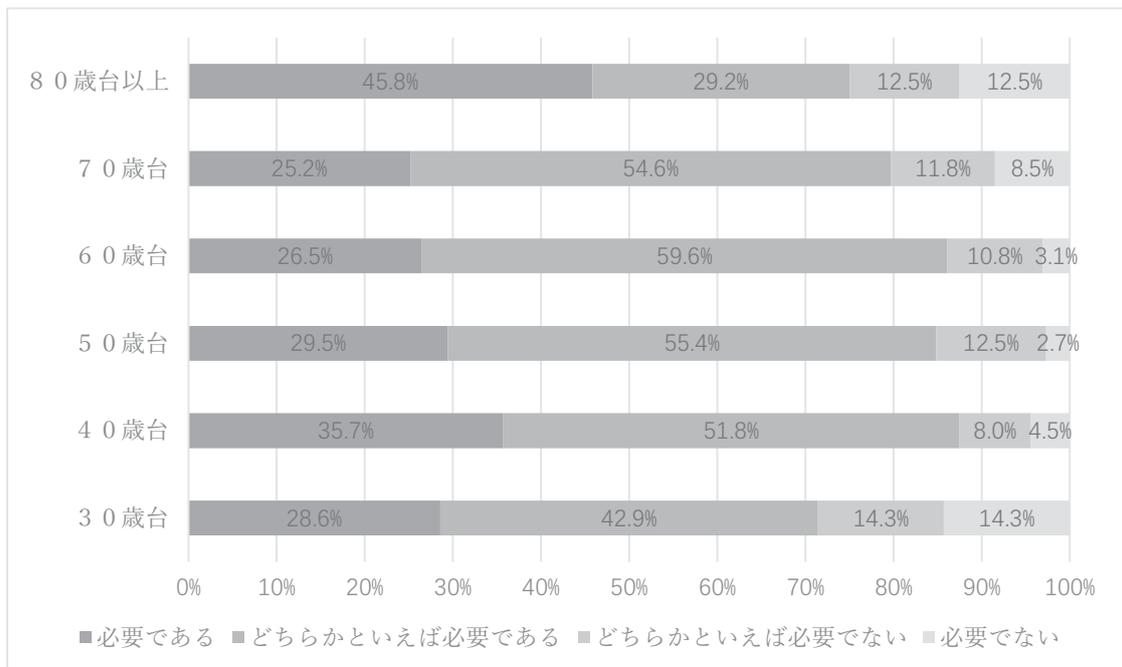


図 2.6 年齢別「町会活動の継続: 情報提供・共有」

( $\chi^2=31.795$  d.f.=15 p=0.007 N=1133)

### 3. 性別・年齢層別×「問23 町会活動の継続に必要なこと」

ここでは、問23の「町会の情報伝達手段や広報活動についての課題」として、9項目について複数回答で尋ねた結果を、性別と年齢層別にクロス集計した結果について示す。

- ・性別で回答に有意な差がみられた項目はなかった。
- ・年齢層別で回答に有意な差がみられたのは以下の2項目である。

(図3.1) 5. デジタル技術（ホームページ、SNS、Zoom等）を活用したいが、担い手がない……若くなるほど「あてはまる」と回答する傾向が高くなる。

(図3.2) 6. 広報紙を作成したいが、担い手がない……30歳台が有意に「あてはまる」と回答する人が多い。

- ・以下の5項目については、年齢層別で回答に差がみられなかった。

1. 回覧板が回るのが遅い
2. 行政からの依頼の回覧物が多い
3. わかりやすい広報物をつくるのが難しい
4. 集合住宅への広報が難しい
7. 広報活動に力を入れたいが、予算がない
8. その他
9. 特にない

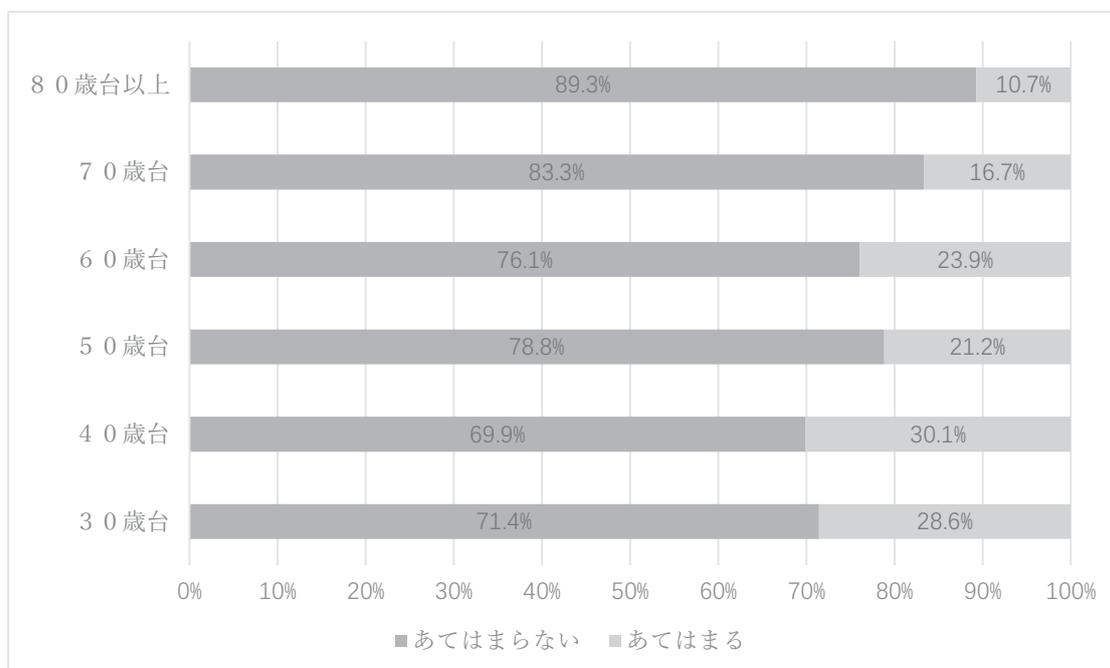


図3.1 年齢別「町会の伝達手段の課題: デジタル技術活用の担い手不足」

( $\chi^2=13.147$  d.f.=5  $p=0.022$  N=1155)

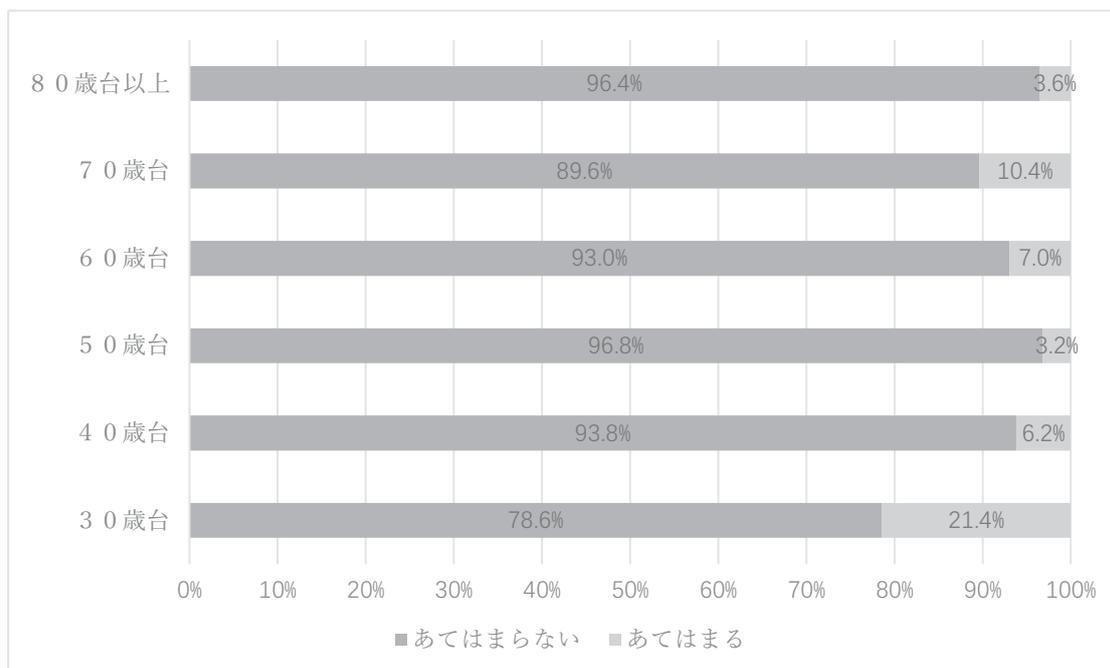


図 3.2 年齢別「町会の伝達手段の課題: 広報紙作成の担い手不足」  
( $\chi^2=15.278$  d.f.=5  $p=0.009$  N=1155)

#### 4. 性別・年齢層別 × 「問 25 町会の活性化に必要なもの」

ここでは、問 25 の「町会の活性化に必要なもの」として、15 項目について複数回答で尋ねた結果を、性別と年齢層別にクロス集計した結果について示す。

- ・性別で回答に有意な差がみられたのは以下の 1 項目である。

(図 4.1) 8. 新たな活動の創出……女性の方が「あてはまる」と回答する人が多い。

- ・年齢層別で回答に有意な差がみられたのは以下の 5 項目である。

(図 4.2) 4. 地域のリーダーとなる人材……70 歳台までは高齢になるほど「あてはまる」という意見が増加する。

(図 4.3) 7. 若い世代の地域への参画……50 歳台と 60 歳台に「あてはまる」と回答する割合が高い。

(図 4.4) 10. 他の地域団体との連携（民生委員や PTA など）……年齢が高くなるほど「あてはまる」と回答する割合が高くなる。

(図 4.5) 12. デジタル化の推進……年齢が高くなるほど「あてはまらない」と回答する割合が高くなる。

(図 4.6) 13. 持続可能な運営体制の構築……30 歳台が最も「あてはまる」と回答し、70 歳台が最も「あてはまらない」と回答している。

・以下の9項目については、性別・年齢層別で回答に差がみられなかった。

1. 町会の加入の増加
2. 活動の財源の充実
3. 他地域の活動の情報の入手
5. 活動の場となる施設の充実
6. 地域住民の意識啓発（地域の課題への関心、他人任せにしないなど）
9. 町会区域の統合や再編
11. NPOなどの市民活動団体との連携
14. その他
15. あてはまるものはない

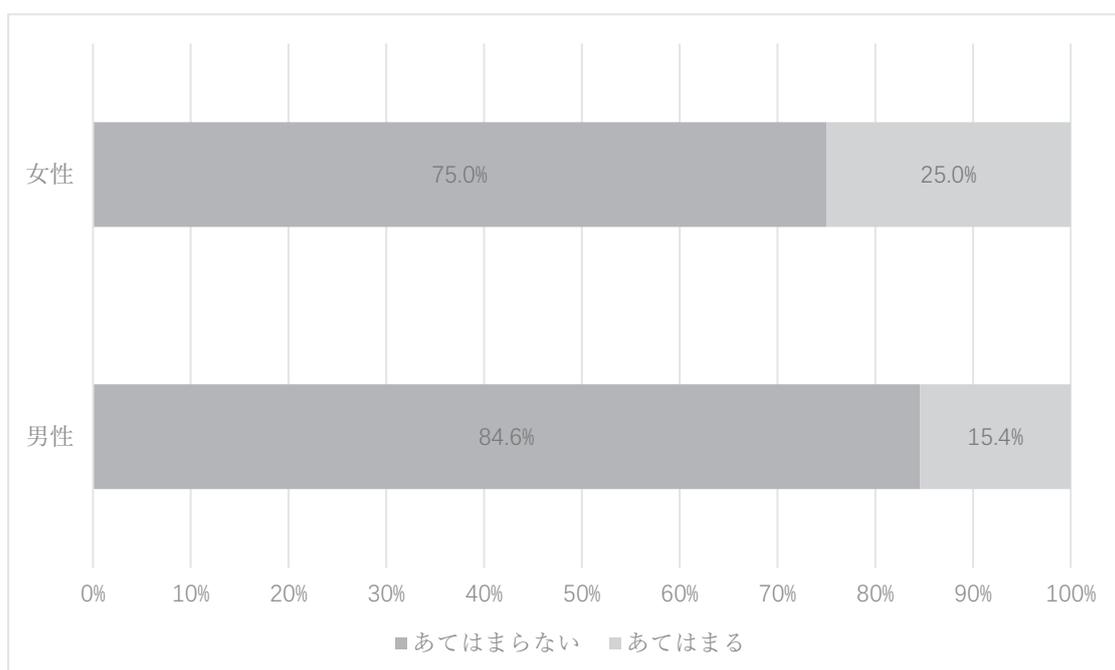


図 4.1 性別別「町会活性化に必要なもの：新たな活動の創出」  
( $\chi^2=3.910$  d.f.=1 p=0.048 N=1163)

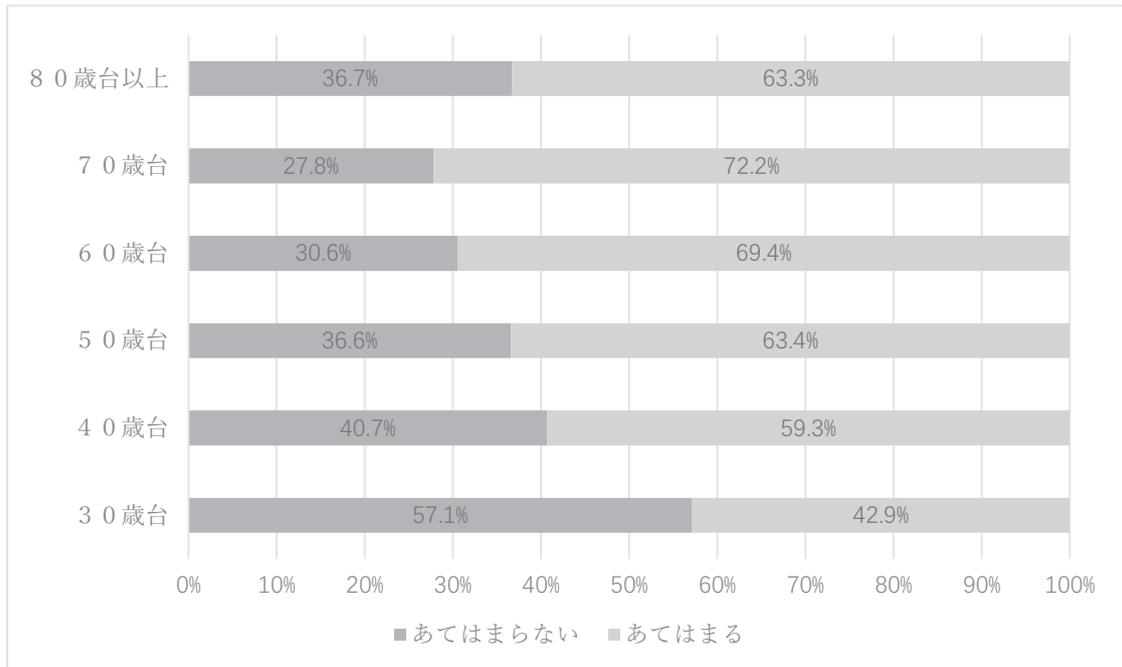


図 4.2 年齢別「町会活性化に必要なもの:リーダーとなる人材」  
 ( $\chi^2=13.291$  d.f.=5  $p=0.021$  N=1162)

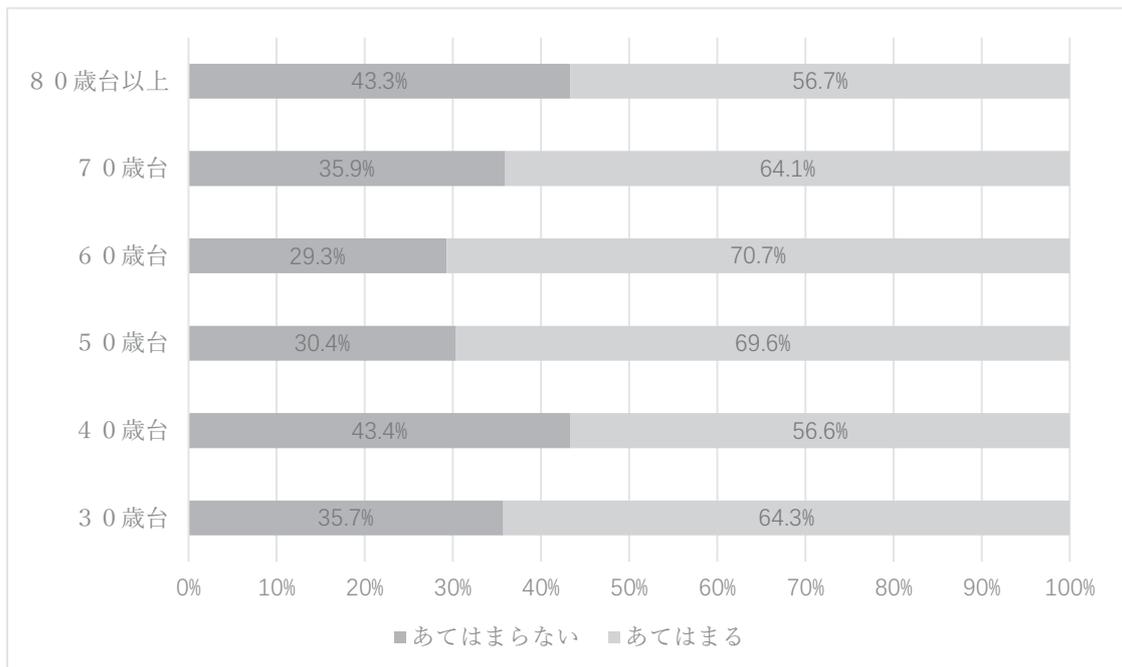


図 4.3 年齢別「町会活性化に必要なもの:若年層の地域参画」  
 ( $\chi^2=11.786$  d.f.=5  $p=0.038$  N=1162)

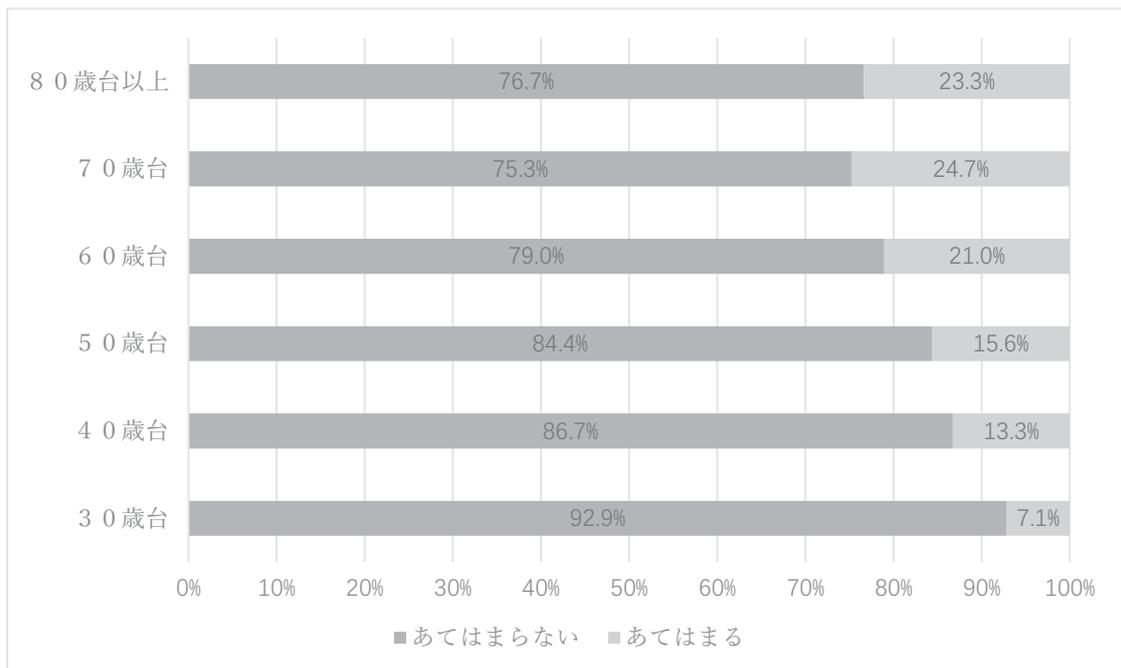


図 4.4 年齢別「町会活性化に必要なもの：他の地域団体との連携」  
 ( $\chi^2=12.160$  d.f.=5  $p=0.033$  N=1162)

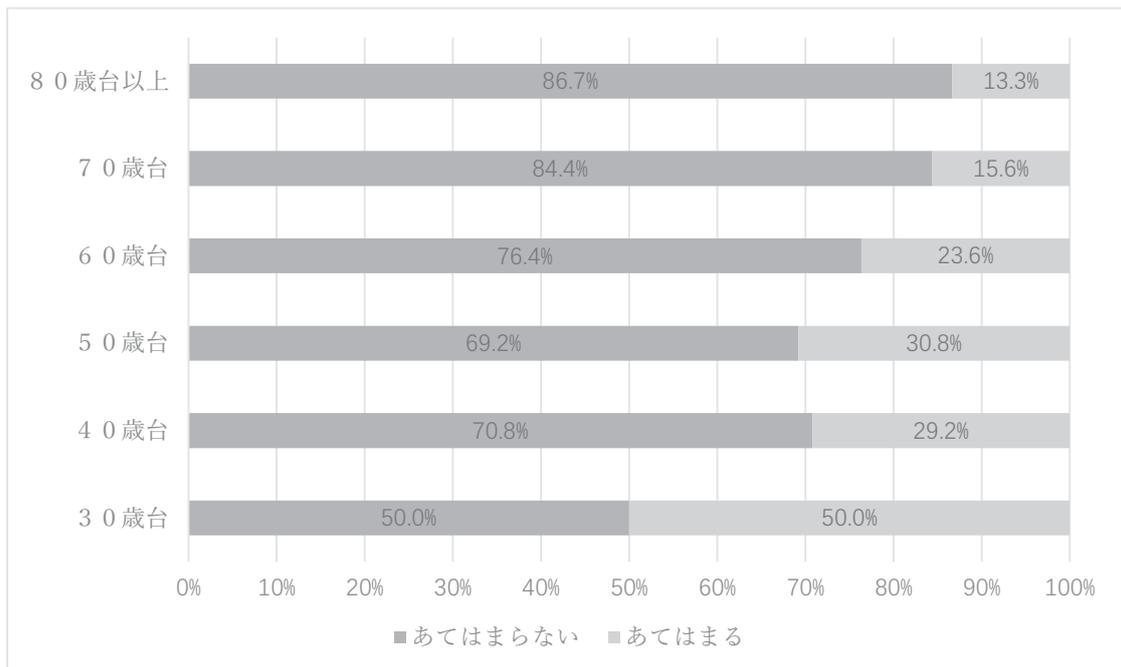


図 4.5 年齢別「町会活性化に必要なもの：デジタル化の推進」  
 ( $\chi^2=26.997$  d.f.=5  $p=0.000$  N=1162)

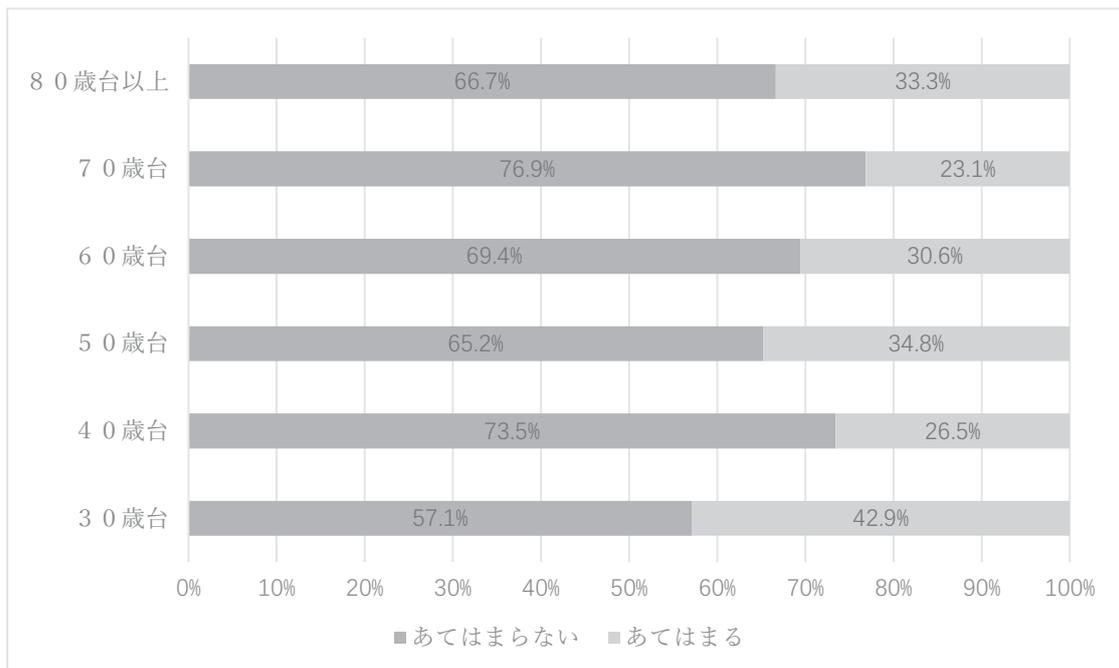


図 4.6 年齢別「町会活性化に必要なもの: 持続可能な運営体制」  
( $\chi^2=11.465$  d.f.=5  $p=0.043$  N=1162)

## 5. 性別・年齢層別 × 「問 26 若い世代の参加促進に必要なもの」

ここでは、問 26 の「町会活動に対して、若い世代の参加を促すために必要なもの」として、a から g までの 7 項目それぞれについて、そう思うかどうかを尋ねた結果を、性別と年齢層別にクロス集計した結果について示す。

・性別で回答に有意な差がみられたのは以下の 3 項目である。

- (図 5.1) c. 広報の充実（活動内容などの周知）……女性の方が「そう思う」と回答する傾向が高い。
- (図 5.2) d. 透明性の確保（会計情報などの周知）……女性の方が「そう思う」と回答する傾向が高い。
- (図 5.3) f. デジタル技術の活用（情報共有やコミュニケーションにデジタル技術を活用）……女性の方が「そう思う」と回答する傾向が高い。

・年齢層別で回答に有意な差がみられたのは以下の 4 項目である。

- (図 5.4) a. 役員等の負担軽減（活動内容の見直しなど）……70 歳台から若くなるほど「そう思う」と回答する傾向が高くなる。
- (図 5.5) b. 若い世代の関心が高いイベント等の開催……30 歳台が突出して「そう思う」とする回答が多い。
- (図 5.6) c. 広報の充実（活動内容などの周知）……30 歳台が突出して「そう思う」とする回答が多い。

(図 5.7) f. デジタル技術の活用（情報共有やコミュニケーションにデジタル技術を活用）……30 歳台が突出して「そう思う」とする回答が多い。

・以下の 2 項目については、性別・年齢層別で回答に差がみられなかった。

e. コーディネーターやアドバイザーなど、外部人材の活用

g. 行政等による加入促進の取り組み

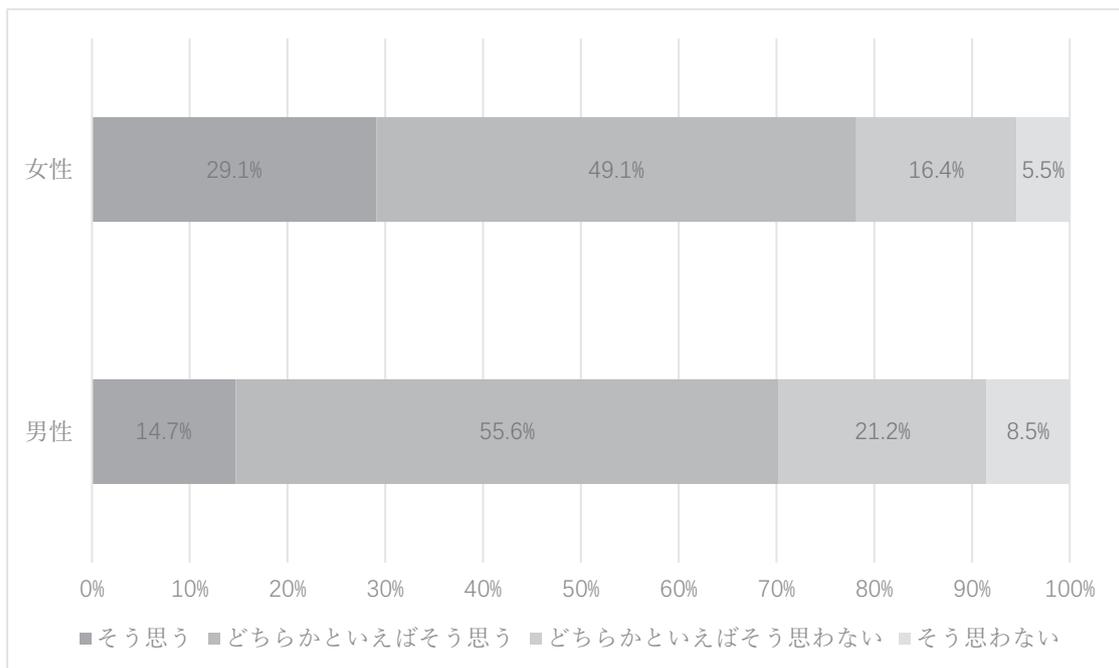


図 5.1 性別別「若い世代の参加促進: 広報の充実」

( $\chi^2=8.606$  d.f.=3 p=0.035 N=1077)

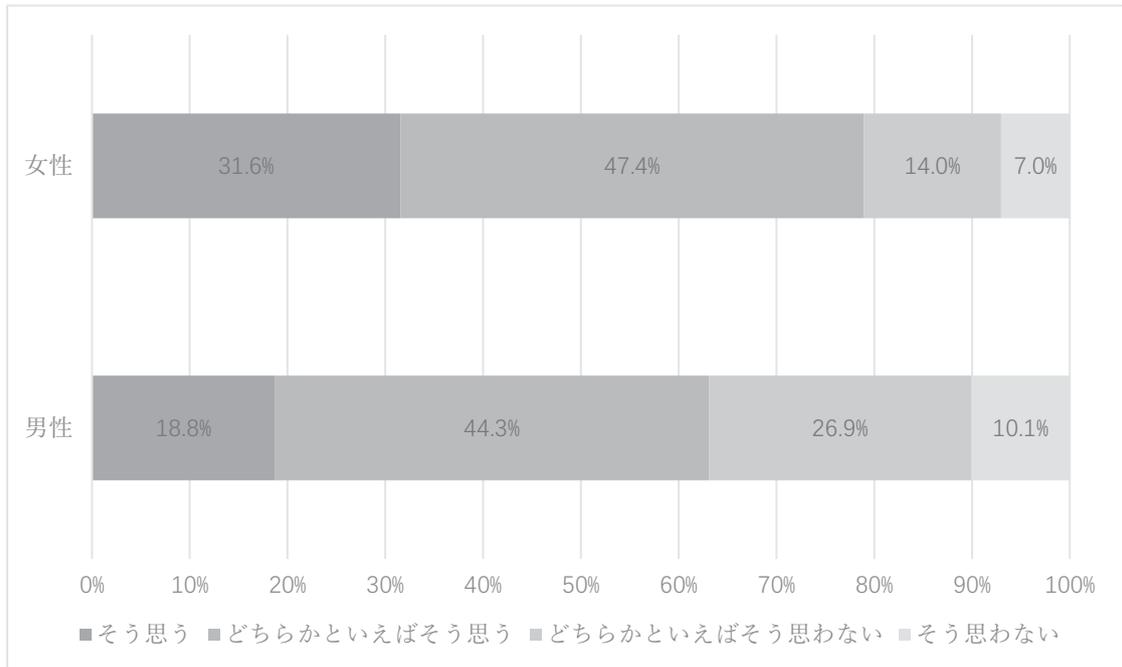


図 5.2 性別別「若い世代の参加促進:透明性の確保」  
 ( $\chi^2=8.580$  d.f.=3 p=0.035 N=1081)

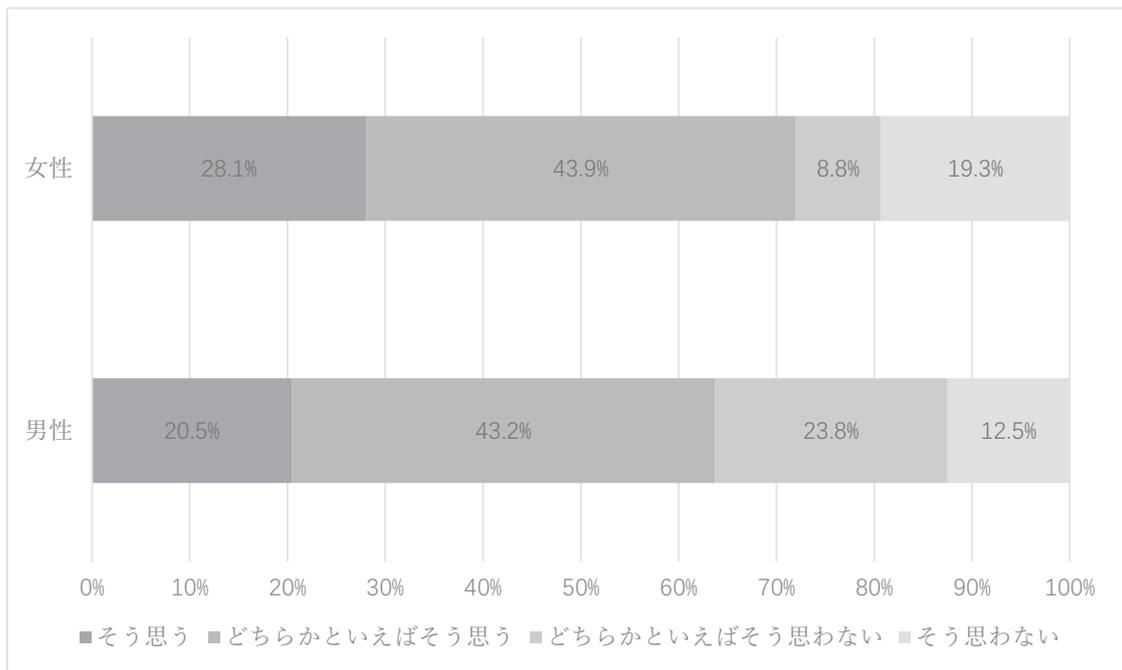


図 5.3 性別別「若い世代の参加促進:デジタル技術の活用」  
 ( $\chi^2=8.744$  d.f.=3 p=0.033 N=1082)

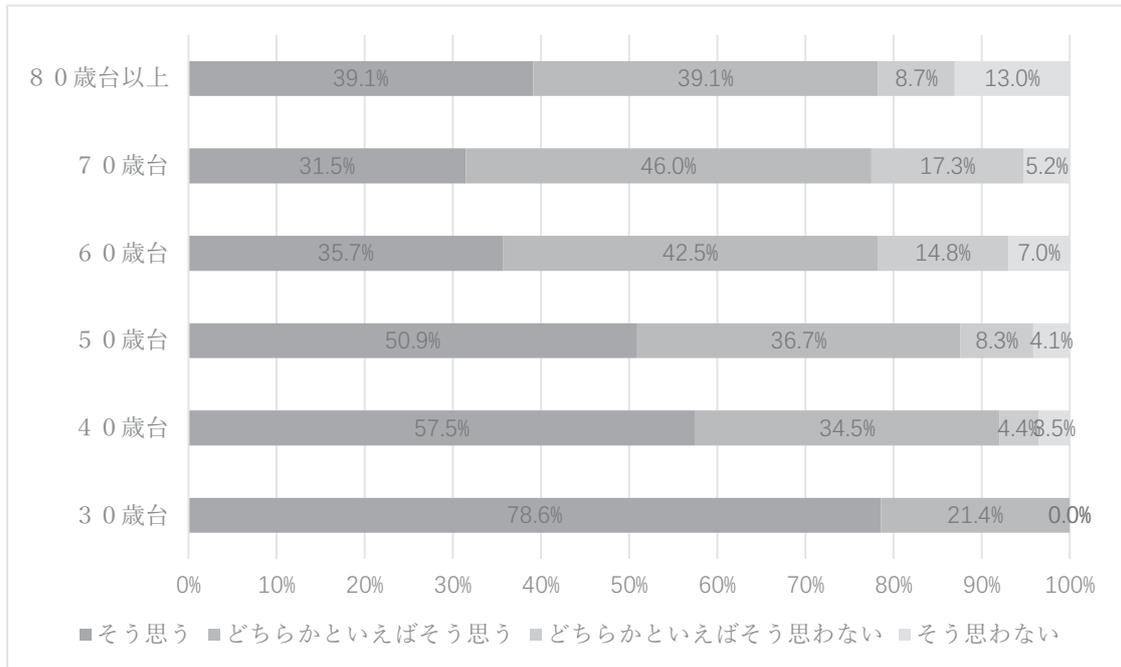


図 5.4 年齢別「若い世代の参加促進: 役員等の負担軽減」

( $\chi^2=56.844$  d.f.=15 p=0.000 N=1102)

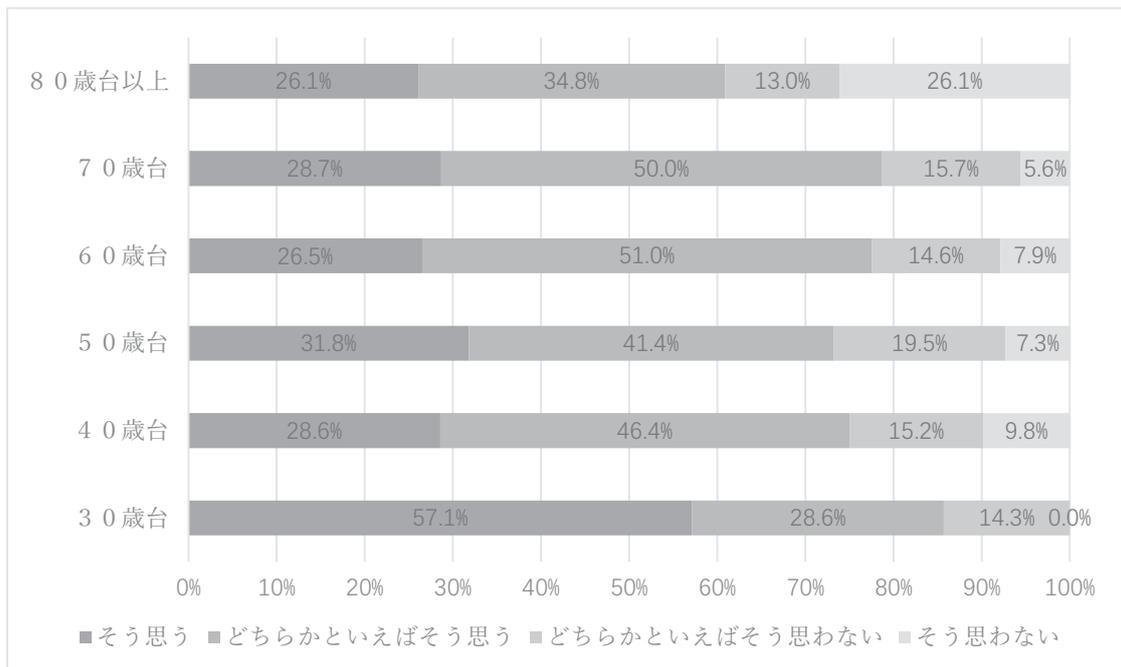


図 5.5 年齢別「若い世代の参加促進: イベント等の開催」

( $\chi^2=26.727$  d.f.=15 p=0.031 N=1100)

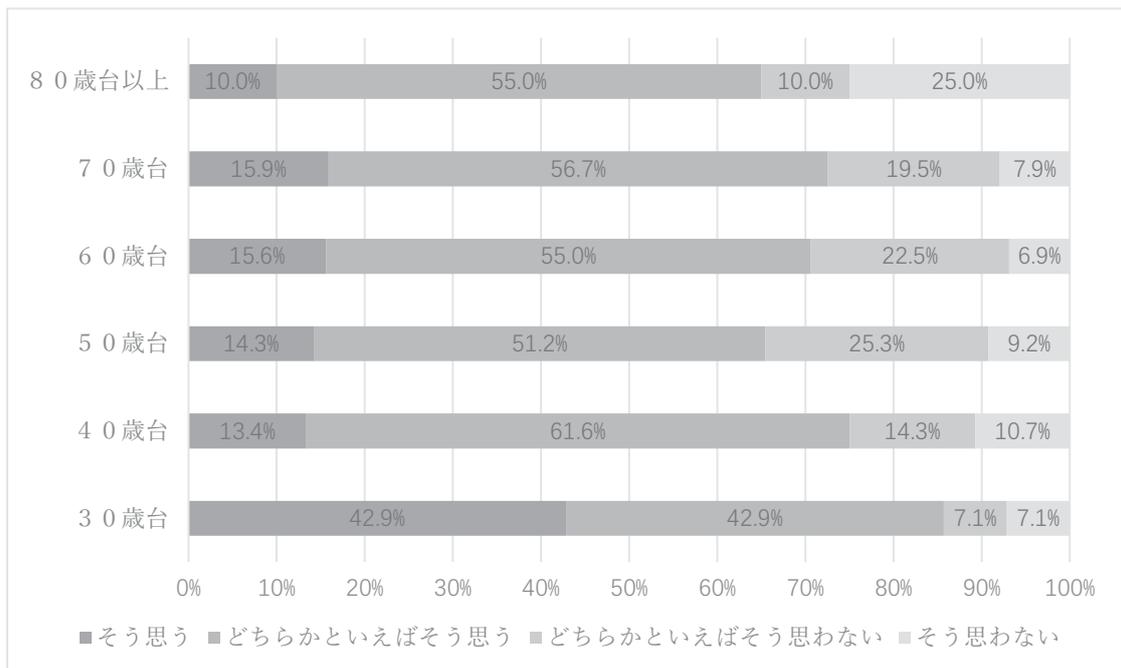


図 5.6 年齢別「若い世代の参加促進: 広報の充実」  
 ( $\chi^2=26.029$  d.f.=15 p=0.038 N=1076)

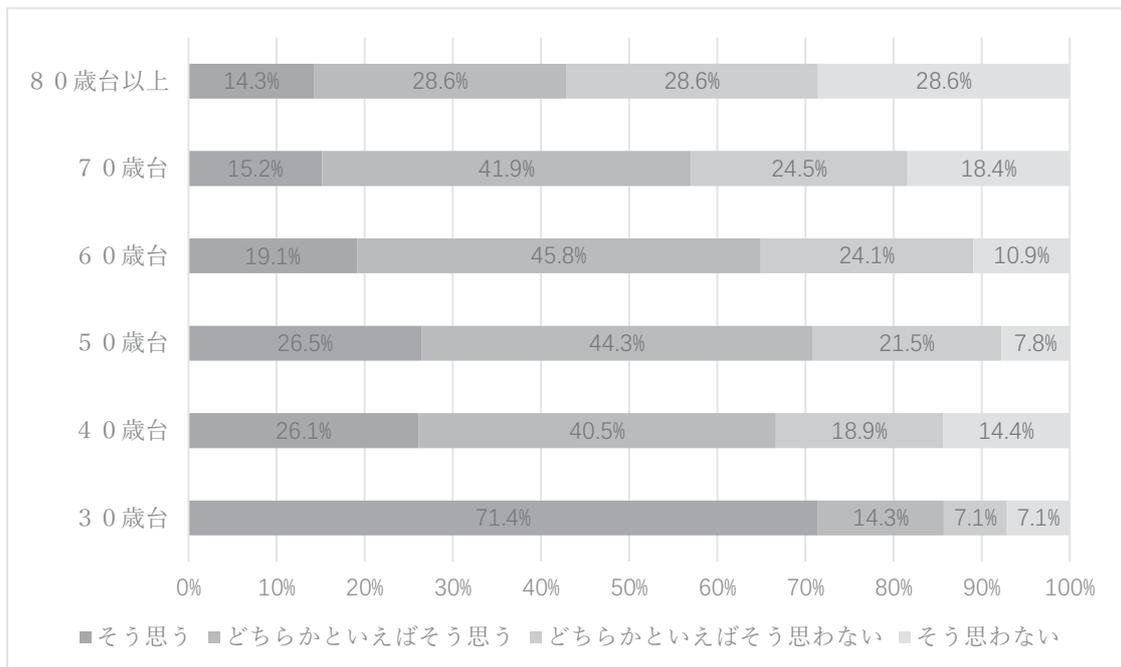


図 5.7 年齢別「若い世代の参加促進: デジタル技術の活用」  
 ( $\chi^2=52.357$  d.f.=15 p=0.000 N=1081)



# 資料



# 金沢市町会長アンケート調査

2022（令和4）年7月

金沢市市民局市民協働推進課

## お 願 い

このアンケートは、金沢市が、町会の現状と運営上の課題を町会長のみなさまからお聞きし、今年度改訂する「地域コミュニティ活性化推進計画」の基礎資料とするため、実施するものです。

つきましては、ご多忙中のところたいへん恐縮ではございますが、アンケート調査にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

**令和4年8月12日（金）** までに、以下のいずれかの方法でご回答ください。

### 【郵送による回答】

同封の返信用封筒に入れて、ご投函ください。

### 【インターネットによる回答】

調査票（Excel形式）は、以下のページからダウンロードいただくか、下の問い合わせ先メールアドレス（kyoudou@city.kanazawa.lg.jp）までメールをいただければ、調査票をお送りします。

調査票（Excel形式）にご記入の上保存し、電子メールにて下記までご送付ください。

- ・ダウンロードページ

<https://www4.city.kanazawa.lg.jp/soshikikarasagasu/shiminkyodosuishinka/chousa.html>

- ・送付先電子メールアドレス

[kyoudou@city.kanazawa.lg.jp](mailto:kyoudou@city.kanazawa.lg.jp)



調査票の発送・回収及びご回答内容の統計的な処理等は、金沢市と共同研究を行う金沢大学融合学域地域社会学研究室で行います。

なお、皆様方の個人情報が外部にもれることは絶対にありません。また、データは行政目的および学術研究上の目的以外には使用いたしません。本調査は、皆さまの回答をもって、協力の同意を得たものとさせていただきます。仮に、回答をいただけない場合でも不利益を被るようなことはありませんので、申し添えます。

当アンケート調査の結果は集計後、町会長のみなさまへ郵送いたします。

この調査に関するご質問がございましたら、下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】金沢市 市民局 市民協働推進課

担当：神田、川本

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

T e l : 0 7 6 - 2 2 0 - 2 0 2 6

F a x : 0 7 6 - 2 6 0 - 1 1 7 8

M a i l : kyoudou@city.kanazawa.lg.jp

(アンケート調査内容の分析等の実施：金沢大学融合学域地域社会学研究室)

## 調査票ご記入にあたってのお願い

○ご回答は、町会長ご本人がご記入ください。

○回答のしかた

- (1) ほとんどの質問は、あてはまるものの番号（**123…の数字**）を○印で1つかこんで、お答えください。
- (2) 「○つ（3つなど）まで」と指定がある場合は、その数だけ○印をつけてください。
- (3) 「あてはまるものすべて」という指定がある場合は、いくつでも○印をつけてください。
- (4) 答えのあとに矢印など（⇒問○○へ）で進み方の指示がある場合は、その指示にしたがってお進みください。
- (5) 設問によっては、「その他（具体的に）」や「自由に記述」など、あなたのお考えを記入していただく場合もありますので、ご自由に記入願います。
- (6) お答えになりにくい質問があるかもしれませんが、できるだけすべての質問にお答えいただければ幸いです。

### ■ 町会の現状についてうかがいます。

問1 あなたの町会の名称と属する校下（地区）はどこですか。

町会名： \_\_\_\_\_（ \_\_\_\_\_ 校下（地区））

問2 あなたの町会では、規約（会則）はありますか。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問3 (1) 町会の加入率はおおよそどのくらいですか。

加入率は、町会の区域内の全世帯数に対する加入世帯の割合です。

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. 全戸加入       | 5. 30%以上50%未満 |
| 2. 90%以上      | 6. 30%未満      |
| 3. 70%以上90%未満 | 7. 把握していない    |
| 4. 50%以上70%未満 |               |

(2) 町会内の全世帯数と、町会への加入世帯数は、現在どのくらいですか。

全世帯数がはっきり分からない場合は、おおよそで結構です。

全  世帯のうち、  世帯が加入している。

(3) 町会として世帯名簿を作っていますか。

- |                   |                    |            |
|-------------------|--------------------|------------|
| 1. 作成し、各世帯に配布している | 2. 作成しているが、配布していない | 3. 作成していない |
|-------------------|--------------------|------------|

(4) (3) で**1**または**2**と答えた方はその活用方法を、**3**と答えた方はその理由を教えてください。  
あてはまるもの1つに○をつけてください。

a. 活用方法	<b>1.</b> 通常の連絡用に使用 <b>2.</b> 災害時や緊急時に備えて作成 <b>3.</b> その他 ( )
---------	---

b. 作成しない理由	<b>1.</b> 作成事務の負担が大きい <b>2.</b> 作成について町会員の理解がえられにくい <b>3.</b> 個人情報のため、管理・保存が難しい (情報もれの恐れ) <b>4.</b> その他 ( )
------------	--

問4 【問3 (1) で**2~7**と回答された方にかがいます】未加入の現状についてお聞きします。

(1) 未加入者が町会へ加入しない理由について、聞き及んでいる項目はなんですか。  
あてはまるものすべてに○をつけてください。

<b>1.</b> 加入しなくても困らない <b>2.</b> 加入するメリットがわからない <b>3.</b> 近所付き合いが面倒、おっくう <b>4.</b> 役員になりたくない <b>5.</b> 会費等の出費が負担 <b>6.</b> 高齢のため活動に参加できない <b>7.</b> 町会活動に関心がない <b>8.</b> 町会活動がわからない	<b>9.</b> 短期の居住である <b>10.</b> ほとんど家にいない、活動に参加できない <b>11.</b> 学生または単身者だから <b>12.</b> 集合住宅で他に誰も入っていないから <b>13.</b> 外国籍のため <b>14.</b> その他 (具体的に： ) <b>15.</b> 未加入の理由は分からない
---	--

(2) 未加入世帯があることで困っていることはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

<b>1.</b> 加入世帯の側で不公平感が生じている <b>2.</b> 活動への参加者が不足している <b>3.</b> 役員のなり手が少ない <b>4.</b> 地域の連帯感が薄れる <b>5.</b> 町会費が不足し、活動費が十分にまかなえない	<b>6.</b> どんな人が住んでいるかわからない <b>7.</b> 地域のルールが守られない <b>8.</b> その他 (具体的に： ) <b>9.</b> 困っていることは特にない
--	---

問5 未加入者に、町会への加入を働きかけたことがありますか。

<b>1.</b> ある	<b>2.</b> ない ⇒問7へ
--------------	-------------------

問6 【問5で**1**と回答された方にかがいます】町会への加入の働きかけについてお聞きします。

(1) どういう方法で加入を働きかけましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

<b>1.</b> 直接、住人に対し面談し、加入をすすめた <b>2.</b> 管理会社 (管理組合)、家主に加入をすすめた <b>3.</b> チラシ (パンフ) を配布した <b>4.</b> その他 (具体的に： )
--

(2) 加入を働きかけた結果はどうでしたか。

- |                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 1. 全部が加入した      | 4. わずかしか加入しなかった   |
| 2. ほとんどの世帯が加入した | 5. 全く加入しなかった ⇒問7へ |
| 3. 半分程度加入した     |                   |

(3) 【(2)で1~4と回答された方にうかがいます】加入に応じた際、加入の決め手は何だったと思いますか。一番大きな決め手になったと思われるもの1つに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 町会長や役員の働きかけ                            |
| 2. チラシ (パンフ) の配布                          |
| 3. 文化・教養活動や行事への参加                         |
| 4. 子ども会、老人会、婦人会などの活動や行事への参加               |
| 5. 緑化・美化推進 (道路や公園などの緑化、清掃) の必要性への理解       |
| 6. 環境整備 (ごみステーションの管理、街路灯の維持管理など) の必要性への理解 |
| 7. 情報の提供 (市、公民館、児童館、社会福祉協議会など)            |
| 8. その他 (具体的に : )                          |

問7 未加入者への働きかけについてお聞きします。

(1) 今後、未加入者に町会への加入を働きかけますか。

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. 働きかける ⇒問8へ | 2. 働きかける予定はない |
|---------------|---------------|

(2) 【(1)で2と回答された方にうかがいます】町会加入を働きかけない理由はなんですか。あてはまるものを2つまで選び、○をつけてください。

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. チラシ (パンフ) がない              |
| 2. 働きかけても加入の見込みがない            |
| 3. 転勤などの数年で移動する人が多い           |
| 4. 集合住宅の場合、どこへ働きかければよいのかわからない |
| 5. 面倒である                      |
| 6. その他 (具体的に : )              |

問8 あなたの町会の区域の特徴について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |                          |
|--------------------------|
| 1. 比較的新しく転居してきた住民が多い     |
| 2. 一戸建て住宅が多い             |
| 3. 人口が増加している             |
| 4. 集合住宅 (マンション、アパート) が多い |
| 5. 飲食店や小売店が多い            |
| 6. 高齢者のいる世帯が多い           |
| 7. 空き家が増えている             |
| 8. 子どもが減っている             |
| 9. 外国籍の住人が増えている          |
| 10. 観光客が増えている            |
| 11. その他 ( )              |

問9 町会費は全世帯均一ですか、それとも均一ではないですか。あてはまる方を選び、金額をご記入ください。

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1. 均一である ⇒ 月額 _____ 円            |
| 2. 均一ではない ⇒ 月額 _____ 円 ~ _____ 円 |

問10 町会費を集める対象についてお聞きします。以下にあげるもので町会費を集めているところがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |                     |
|---------------------|
| 1. 空き家              |
| 2. 駐車場              |
| 3. 空き地              |
| 4. 事業所（企業・商店等）      |
| 5. 集合住宅（マンション、アパート） |
| 6. あてはまる選択肢はない      |

問11 あなたの町会での役員の構成と、役員に対する手当について、以下の表にご記入ください。  
役員中に女性がいない場合は、女性の人数の箇所にも0をご記入ください。

名称	人数	役員中の 女性の人数	手当の有無	
			1. あり	2. なし
町会長	1		<b>1</b>	<b>2</b>
副町会長			<b>1</b>	<b>2</b>
会計			<b>1</b>	<b>2</b>
監事			<b>1</b>	<b>2</b>

問12 町会長の候補者の選定方法はどれですか。

- |                  |                             |
|------------------|-----------------------------|
| 1. 役員の間での互選      | 5. 抽選                       |
| 2. 役員会や選考委員による推薦 | 6. ルート型（副会長などの役員を経験して会長になる） |
| 3. 前会長の指名        | 7. その他（具体的に： _____ ）        |
| 4. 輪番制（班ごとの持ち回り） |                             |

問13 再任は <sup>さまた</sup>妨げない場合であっても、あなたの町会でのルールとして、町会長の任期は何年ですか。

- |                      |
|----------------------|
| 1. 1年                |
| 2. 2年                |
| 3. 3年                |
| 4. 任期は定めていない         |
| 5. その他（具体的に： _____ ） |

問14 現在の町会長や副会長、会計の方で、以下の年齢層の方はいますか。  
あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 20歳台
2. 30歳台
3. 40歳台
4. 20～40歳台はいない

■ 集合住宅（マンション、アパート）との関係についてうかがいます。

問15 あなたの町会に集合住宅（マンション、アパート）がありますか。

1. 集合住宅はない ⇒問18へ
2. 集合住宅と一戸建て住宅がある（混在している）
3. 当町会が集合住宅だけで構成している町会である ⇒問18へ

問16 【問15で2と回答された方にうかがいます】集合住宅（マンション、アパート）の住人と町会はどのような関係ですか。町会内に複数の集合住宅がある場合は、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 集合住宅住人全世帯が、原則として町会に加入している
2. 集合住宅住人の一部が、任意で町会に加入している
3. 集合住宅住人は町会に未加入だが、地域の行事等には参加する人もいる
4. 準会員として会費を納めてもらっているだけで、それ以外は関わりがない
5. まったく関わりがない

問17 【問15で2と回答された方にうかがいます】集合住宅（マンション、アパート）と町会の連携について、どのような状況ですか。町会内に複数の集合住宅がある場合は、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 集合住宅の管理組合等と連携し、防災など地域の課題解決に向け積極的に取り組んでいる
2. 積極的とまでは言えないが、町会とマンション管理組合等の役員同士が連絡を取り合っている
3. 連携はできていないが、きっかけがあれば連携したい
4. 連携の必要性を感じない

■ 町会の活動内容についてうかがいます。

問18 あなたの町会では、次にあげる活動をどのくらい活発になさっていますか。  
a～kのそれぞれに、次の1～5の中からあてはまるものを選びください。

	1. とても活発である	2. ある程度活発である	3. あまり活発ではない	4. まったく活発ではない	5. そのような活動はない
a. 親睦・レクリエーション活動 (新年会、親睦旅行、バザーなど)	1	2	3	4	5
b. 環境美化活動 (道路、公園の清掃など)	1	2	3	4	5
c. 夜回り (拍子木を使った防犯・防火のための巡回)	1	2	3	4	5
d. 防災訓練	1	2	3	4	5
e. 夜回り・防災訓練以外の防犯・防火・交通安全などの地域安全活動	1	2	3	4	5
f. 高齢者等への支援活動 (住民による簡単なお手伝い)	1	2	3	4	5
g. 募金活動	1	2	3	4	5
h. 伝統芸能の保存・継承運動 (獅子舞、太鼓など)	1	2	3	4	5
i. 住民相互の連絡 (町会行事のお知らせなど)	1	2	3	4	5
j. 情報の伝達 (町会、関係団体、市などからのチラシなどの回覧)	1	2	3	4	5
k. 地域のまちづくりの方向性や計画を考える活動 (研修会の開催、チラシによる意識啓発など)	1	2	3	4	5



問2 1 今後、新型コロナウイルス感染症と共存しつつ、町会活動を継続していくためには、以下の項目ほどの程度必要だと思いますか。

a～iのそれぞれに、次の1～4の中からあてはまるものをお選びください。

	1. 必要である	2. どちらかといえば必要である	3. どちらかといえば必要でない	4. 必要でない
a. 徹底した衛生・健康管理	1	2	3	4
b. 活動頻度の見直し（回数を減らす）	1	2	3	4
c. 活動規模の見直し（参加人数を減らす）	1	2	3	4
d. イベントや集会の統合や取捨選択	1	2	3	4
e. SNS（LINE、facebook等）の活用	1	2	3	4
f. テレビ会議システム（Zoom等）の活用	1	2	3	4
g. 人とのつながりの維持	1	2	3	4
h. 活動のための資金援助	1	2	3	4
i. 活動のための情報提供・情報共有	1	2	3	4

■ 町会の役割と活性化についてうかがいます。

問2 2 あなたの町会では、町会の情報を伝達するために、以下のような手段を利用されていますか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. ホームページ	6. 掲示板
2. 電子メール	7. 広報誌・チラシ
3. SNS（例：LINE、Facebookなど）	8. 会員同士の声かけ
4. 電子回覧板（結ネットなど）	9. 電話連絡網
5. 回覧板	10. その他（具体的に： )

問2 3 町会の情報の伝達手段や広報活動についてどのような課題がありますか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 回覧板が回るのが遅い	6. 広報紙を作成したいが、担い手がない
2. 行政からの依頼の回覧物が多い	7. 広報活動に力を入れたいが、予算がない
3. わかりやすい広報物をつくるのが難しい	8. その他
4. 集合住宅への広報が難しい	(具体的に： )
5. デジタル技術（ホームページ、SNS、Zoom等）を 活用したいが、担い手がない	9. 特にない

問24 町会の役割として、以下にあげるものはどの程度重要であると考えますか。  
a～lのそれぞれに、次の1～4の中からあてはまるものをお選びください。

	1. とても重要である	2. ある程度重要である	3. あまり重要ではない	4. まったく重要ではない
a. 住民の相互扶助や住民自治の拡充	1	2	3	4
b. コミュニティ組織の中核的な担い手	1	2	3	4
c. 行政の計画・施策への提言	1	2	3	4
d. 地域のまちづくりを進める担い手	1	2	3	4
e. 地域福祉の担い手	1	2	3	4
f. 生涯学習の担い手	1	2	3	4
g. ごみステーションの管理	1	2	3	4
h. 環境美化・環境保全の担い手	1	2	3	4
i. 防災活動や地域の安全確保の担い手	1	2	3	4
j. 地域の人々の親睦や精神的まとまり	1	2	3	4
k. 各種募金や寄付のとりまとめ	1	2	3	4
l. 行政からの事務連絡	1	2	3	4

問25 (1) 町会の活性化に必要なものは何だと思いませんか。  
あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 町会の加入の増加</li> <li>2. 活動の財源の充実</li> <li>3. 他地域の活動の情報の入手</li> <li>4. 地域のリーダーとなる人材</li> <li>5. 活動の場となる施設の充実</li> <li>6. 地域住民の意識啓発（地域の課題への関心、他人任せにしないなど）</li> <li>7. 若い世代の地域への参画</li> <li>8. 新たな活動の創出</li> <li>9. 町会区域の統合や再編</li> <li>10. 他の地域団体との連携（民生委員やPTAなど）</li> <li>11. NPOなどの市民活動団体との連携</li> <li>12. デジタル化の推進</li> <li>13. 持続可能な運営体制の構築</li> <li>14. その他（具体的に： _____ )</li> <li>15. あてはまるものはない ⇒問26へ</li> </ol> |
|--|

(2) (1) で○をつけたものに取り組むためには、金沢市からどのような支援を望みますか。  
3つまで選び、○をつけてください。

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 町会未加入者への対策（加入促進の働きかけ）</li> <li>2. 活動に対する新たな財政支援</li> <li>3. 運営する側のスタッフ増員への支援</li> <li>4. 運営する側の事務の簡素化または負担の軽減</li> <li>5. 地域のリーダーまたはコーディネーターとなる人材養成（研修・学習機会の提供など）</li> <li>6. 有効な広報手段の導入支援</li> <li>7. 活動の場となる施設の提供及び助成制度の充実</li> <li>8. 町会の統合や再編への支援や導き</li> <li>9. NPO及び市民活動団体の紹介及びマッチング</li> <li>10. 学生、若い世代の地域への参画支援または働きかけ</li> <li>11. 外部からコーチ役となる人材の紹介・派遣支援</li> <li>12. 他地域で活性化した活動事例の紹介</li> <li>13. 市職員の町会活動への積極的な参加</li> <li>14. デジタル化への技術的支援</li> <li>15. その他（具体的に： _____ )</li> </ol> |
|--|

問26 町会活動に対して、若い世代の参加を促すためには、何が重要だと感じますか。  
a～gのそれぞれに、次の1～4の中からあてはまるものをお選びください。

	1. そう思う	2. どちらかといえばそう思う	3. どちらかといえばそう思わない	4. そう思わない
a. 役員等の負担軽減 (活動内容の見直しなど)	1	2	3	4
b. 若い世代の関心が高いイベント等の開催	1	2	3	4
c. 広報の充実（活動内容などの周知）	1	2	3	4
d. 透明性の確保 (会計情報などの周知)	1	2	3	4
e. コーディネーターやアドバイザーなど、外部人材の活用	1	2	3	4
f. デジタル技術の活用 (情報共有やコミュニケーションにデジタル技術を活用)	1	2	3	4
g. 行政等による加入促進の取り組み	1	2	3	4

問27 町会活動にデジタル技術を活用するためには、何が必要だと感じますか。  
あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |                       |  |
|-----------------------|--|
| 1. デジタル技術に明るい住民の参画    |  |
| 2. 操作マニュアル等の整備、配布     |  |
| 3. 専門家等外部人材の派遣        |  |
| 4. 住民に対する講座や研修会の開催    |  |
| 5. デジタル機器の貸与等の物的支援    |  |
| 6. 導入費や維持費などに対する財政的支援 |  |
| 7. 先進事例の紹介            |  |
| 8. その他（具体的に： _____ )  |  |
| 9. あてはまるものはない         |  |

■ 協働のまちづくりについてうかがいます。

問28 (1) 町会では、どのような組織や団体等と連携して活動していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。 連携する組織や団体がない場合は **20** をお選びください。

- |                       |                            |
|-----------------------|----------------------------|
| 1. 他の町会               | 12. ロータリークラブ・ライオンズクラブ      |
| 2. 公民館                | 13. 寺社、教会                  |
| 3. 地区社会福祉協議会          | 14. 農業、漁業、森林組合             |
| 4. 自主防災組織             | 15. 企業                     |
| 5. 婦人会                | 16. ボランティア団体、NPO及び市民活動団体   |
| 6. 老人会                | 17. 学生団体                   |
| 7. 子ども会               | 18. 地域のサークル                |
| 8. 民生委員・児童委員          | 19. その他 _____ )            |
| 9. 学校                 |                            |
| 10. 保育園、幼稚園、学童クラブ     | 20. 連携している組織や団体はない ⇒ (3) へ |
| 11. 商店街、商工会議所、青年会議所など |                            |

(2) それはどのような活動ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |                                    |  |
|------------------------------------|--|
| 1. 地域福祉の充実（地域サロン、声掛け・見守りなど）        |  |
| 2. まちの安全・安心の確保（子供の見守り、空き家の維持管理など）  |  |
| 3. まちの防災対策の推進（防災訓練など）              |  |
| 4. 生活環境の整備（ごみステーションの整備、里山の維持管理など）  |  |
| 5. 子どもの育成環境の整備（児童クラブ、子どもの居場所づくりなど） |  |
| 6. まちづくりの方向やルールの方策定（「まちづくり計画」など）   |  |
| 7. 生活支援の充実（買い物支援や除雪支援、家事支援など）      |  |
| 8. その他（具体的に： _____ )               |  |

(3) 町会が、地域で活動する団体や組織（地区社会福祉協議会、PTA、市民活動団体等）といわゆる協議会といった形を組織して、地域課題に対して連携して取り組んだ場合、効果が望めそうですか。

- |                   |
|-------------------|
| 1. そう思う           |
| 2. どちらかといえばそう思う   |
| 3. どちらかといえばそう思わない |
| 4. そう思わない         |
| 5. わからない          |

問29 今後、町会活動の充実を図るうえで、ボランティア団体・NPO（営利ではなく、社会的な使命の達成を目的とした民間の組織）との連携関係の構築はどの程度必要だと思いますか。

a～gのそれぞれに、次の1～4の中からあてはまるものをお選びください。

	1. とても必要である	2. ある程度必要である	3. あまり必要ではない	4. まったく必要ではない
a. 地域福祉の充実	1	2	3	4
b. まちの安全・安心の確保	1	2	3	4
c. まちの防災対策の推進	1	2	3	4
d. 生活環境の整備	1	2	3	4
e. 子どもの育成環境の整備	1	2	3	4
f. まちづくりの方向やルールの方策	1	2	3	4
g. 生活支援の充実	1	2	3	4

問30 地域課題の解決に向け、町会等の様々な地域団体や組織（地区社会福祉協議会、PTA、市民活動団体等）間の連携を促進し、協働してまちづくりを行うためには、以下にあげるものはどの程度必要だと思いますか。a～gのそれぞれに、次の1～4の中からあてはまるものをお選びください。

	1. とても必要である	2. ある程度必要である	3. あまり必要ではない	4. まったく必要ではない
a. 各地域団体や組織の活動実態の把握	1	2	3	4
b. 連携により効果が高まると考えられる地域内で関心の高い活動目的の明確化（福祉・防災など）	1	2	3	4
c. 校下（地区）全体での取り組みや連携の促進	1	2	3	4
d. 各地域団体や組織同士が交流・連携できる場づくり	1	2	3	4
e. 連携のメリットや必要性についての情報・ノウハウの提供	1	2	3	4
f. 連携をサポートするコーディネーター等の担い手の養成や外部専門家の派遣	1	2	3	4
g. 行政による財政面での支援	1	2	3	4



問37 あなたは町会の業務で平均して週何時間くらい従事されていますか。おおよそで結構です。

週		時間
---	--	----

問38 町会長の業務について、どのようにお考えですか。

a～eのそれぞれに、次の1～4の中からあてはまるものをお選びください。

	1. とても 思う	2. ややそう 思う	3. あまりそ う思わな い	4. まったく そう思わな い
a. 地域の人々に頼りにされ、やりがいがある仕事である	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>
b. 町会長の仕事の負担が大きすぎる	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>
c. 町会長をつとめることは名誉なことだ	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>
d. 町会長としての責任は重い	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>
e. 負担に見合うだけの、なんらかの報酬があるべきだ	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>

問39 町会長として携わる以下の個々の業務について、負担が大きいと感じますか。

a～nのそれぞれに、次の1～4の中からあてはまるものをお選びください。

	1. とても 思う	2. ややそう 思う	3. あまりそ う思わな い	4. まったく そう思わな い
a. 市からの回覧・配布物	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>
b. 市以外からの回覧・配布物	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>
c. 道路や公園の清掃	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>
d. 祭り・運動会等の行事	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>
e. 地域要望のとりまとめ	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>
f. 募金活動	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>
g. 施設（ごみステーション・街路灯など）の管理	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>
h. 地域の苦情処理	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>
i. 他団体との連携	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>
j. 防犯活動	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>
k. 防災活動・防災訓練	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>
l. 福祉活動	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>
m. デジタル化	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>
n. 町会長に割り当てられるあて職	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>

問40 現在、町会で行っている特色ある活動や特に工夫していること、新たに実施しようとしている取り組みなどがありましたら、ご紹介ください。また、今後の町会のあり方やこの調査に対するご意見などがありましたら、自由にご記入ください。

[自由記入欄]

以上で質問は終わりです。  
何かご記入もれはありませんか。念のため、ご確認いただければ幸いです。  
お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。

# 単純集計表

問 1. 町会の属する校下

	度数	%			
粟崎校下町会連合会	7	0.6	西校下町会連合会	7	0.6
安原地区町会連合会	17	1.4	西南部校下町会連合会	14	1.2
鞍月校下町会連合会	6	0.5	千坂校下町会連合会	22	1.8
医王山地区町会連合会	2	0.2	川北地区町会連合会	8	0.7
押野校下町会連合会	13	1.1	扇台校下町会連合会	10	0.8
花園地区町会連合会	20	1.7	泉野校下町会連合会	39	3.3
額校下町会連合会	14	1.2	浅野川校下町会連合会	8	0.7
菊川地区町会連合会	25	2.1	浅野町校下連台町会	19	1.6
金石町校下町会連合会	38	3.2	大浦校下町会連合会	6	0.5
戸板校下町会連合会	13	1.1	大徳地区連合町会	13	1.1
湖南地区町会連合会	7	0.6	大野町町会連合会	10	0.8
此花地区町会連合会	18	1.5	中村町校下町会連合会	26	2.2
犀川地区町会連合会	23	1.9	長坂台校下町会連合会	10	0.8
村木地区町会連合会	44	3.7	長町地区町会連合会	28	2.4
崎浦地区町会連合会	26	2.2	長田町校下町会連合会	14	1.2
三谷地区町会連合会	21	1.8	長土堀町会連合会	27	2.3
三馬校下町会連合会	23	1.9	田上地区町会連合会	27	2.3
三和校下町会連合会	19	1.6	東浅川地区町会連合会	13	1.1
四十万校下町会連合会	16	1.3	湯涌校下町会連合会	15	1.3
十一屋校下町会連合会	16	1.3	内川校下町会連合会	8	0.7
諸江地区町会連合会	21	1.8	二塚地区町会連合会	18	1.5
小坂校下町会連合会	18	1.5	馬場校下町会連合会	25	2.1
小立野町会連合会	35	2.9	俵地区町会連合会	4	0.3
松ヶ枝地区町会連合会	30	2.5	瓢箪地区町会連合会	26	2.2
新神田校下町会連合会	12	1.0	富樫校下町会連合会	28	2.4
新賢町地区町会連合会	33	2.8	伏見台校下町会連合会	17	1.4
森山校下町会連合会	38	3.2	米丸校下町会連合会	27	2.3
森本地区町会連合会	7	0.6	米泉校下町会連合会	6	0.5
			芳齋地区町会連合会	32	2.7
			味噌蔵地区町会連合会	36	3.0
			野町町会連合会	26	2.2
			弥生町会連合会	25	2.1

薬師谷地区町会連合会	16	1.3
夕日寺校下町会連合会	12	1.0
無回答	6	0.5
合計	1190	100

問 2.規約(会則)の有無

	度数	%
1.ある	939	78.9
2.ない	233	19.6
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 3(1).町会加入率

	度数	%
1.全戸加入	626	52.6
2.90%以上	410	34.5
3.70%以上 90%未満	96	8.1
4.50%以上 70%未満	21	1.8
5.30%以上 50%未満	4	0.3
6.30%未満	1	0.1
7.把握していない	32	2.7
合計	1190	100

問 3(2-a).全世帯数

	度数	%
50 世帯未満	450	37.7
50～100 世帯	273	22.7
101～200 世帯	215	19.2
201～300 世帯	92	8.5
301 世帯以上	100	9.5
無回答	60	5
合計	1190	100

問 3(2-b).加入世帯数

	度数	%
50 世帯未満	475	39.8
50～100 世帯	277	23.8
101～200 世帯	224	19.7
201～300 世帯	94	9.0
301 世帯以上	85	8.3
無回答	38	3.2
合計	1190	100

問 3(3).世帯名簿の有無

	度数	%
1.作成し、各世帯に配布している	186	15.6
2.作成しているが、配布していない	776	65.2
3.作成していない	228	19.2
合計	1190	100

問 3(4-a).世帯名簿の活用方法

	度数	%
1.通常の連絡用を使用	348	29.2
2.災害時や緊急時に備えて作成	488	41.0
3.その他	39	3.3
8.非該当	224	18.8
9.無回答	91	7.6
合計	1190	100

問 3(4-b).世帯名簿を作成しない理由

	度数	%
1.作成事務の負担が大き	20	1.7
2.作成について町会員の理解がえられにくい	22	1.8
3.個人情報のため、管理・保存が難しい(情報もれの恐れ)	78	6.6
4.その他	83	7
8.非該当	963	80.9
9.無回答	24	2
合計	1190	100

問 4(1-01).未加入理由:加入しなくても困らない

	度数	%
0.あてはまらない	367	30.8
1.あてはまる	180	15.1
8.非該当	625	52.5
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 4(1-02).未加入理由:加入するメリットがわからない

	度数	%
0.あてはまらない	423	35.5
1.あてはまる	124	10.4
8.非該当	625	52.5
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 4(1-03).未加入理由:近所付き合いが面倒、おっくう

	度数	%
0.あてはまらない	439	36.9
1.あてはまる	108	9.1
8.非該当	625	52.5
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 4(1-04).未加入理由:役員になりたくない

	度数	%
0.あてはまらない	472	39.7
1.あてはまる	75	6.3
8.非該当	625	52.5
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 4(1-05).未加入理由:会費等の出費が負担

	度数	%
0.あてはまらない	408	34.3
1.あてはまる	139	11.7
8.非該当	625	52.5
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 4(1-06).未加入理由:高齢のため活動に参加できない

	度数	%
0.あてはまらない	478	40.2
1.あてはまる	69	5.8
8.非該当	625	52.5
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 4(1-07).未加入理由:町会活動に関心がない

	度数	%
0.あてはまらない	386	32.4
1.あてはまる	161	13.5
8.非該当	625	52.5
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 4(1-11).未加入理由:学生または単身者だから

	度数	%
0.あてはまらない	486	40.8
1.あてはまる	61	5.1
8.非該当	625	52.5
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 4(1-08).未加入理由:町会活動がわからない

	度数	%
0.あてはまらない	523	43.9
1.あてはまる	24	2.0
8.非該当	625	52.5
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 4(1-12).未加入理由:集合住宅で他に誰も入っていないから

	度数	%
0.あてはまらない	450	37.8
1.あてはまる	97	8.2
8.非該当	625	52.5
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 4(1-09).未加入理由:短期の居住である

	度数	%
0.あてはまらない	462	38.8
1.あてはまる	85	7.1
8.非該当	625	52.5
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 4(1-13).未加入理由:外国籍のため

	度数	%
0.あてはまらない	535	45
1.あてはまる	12	1.0
8.非該当	625	52.5
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 4(1-10).未加入理由:ほとんど家にいない、活動に参加できない

	度数	%
0.あてはまらない	436	36.6
1.あてはまる	111	9.3
8.非該当	625	52.5
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 4(1-14).未加入理由:その他

	度数	%
0.あてはまらない	441	37.1
1.あてはまる	106	8.9
8.非該当	625	52.5
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 4(1-15).未加入理由:未加入の理由は分からない

	度数	%
0.あてはまらない	436	36.6
1.あてはまる	111	9.3
8.非該当	625	52.5
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 4(2-1).未加入による困り事:加入側の不公平感

	度数	%
0.あてはまらない	436	36.6
1.あてはまる	105	8.8
8.非該当	627	52.7
9.無回答	22	1.8
合計	1190	100

問 4(2-2).未加入による困り事:参加者の不足

	度数	%
0.あてはまらない	502	42.2
1.あてはまる	39	3.3
8.非該当	627	52.7
9.無回答	22	1.8
合計	1190	100

問 4(2-3).未加入による困り事:役員のなり手不足

	度数	%
0.あてはまらない	485	40.8
1.あてはまる	56	4.7
8.非該当	627	52.7
9.無回答	22	1.8
合計	1190	100

問 4(2-4).未加入による困り事:地域の連帯感が薄れる

	度数	%
0.あてはまらない	485	40.8
1.あてはまる	56	4.7
8.非該当	627	52.7
9.無回答	22	1.8
合計	1190	100

問 4(2-5).未加入による困り事:活動費の不足

	度数	%
0.あてはまらない	436	36.6
1.あてはまる	111	9.3
8.非該当	625	52.5
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 4(2-6).未加入による困り事:どんな人が住んでいるか分からない

	度数	%
0.あてはまらない	436	36.6
1.あてはまる	111	9.3
8.非該当	625	52.5
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 4(2-7).未加入による困り事:地域のルールが守られない

	度数	%
0.あてはまらない	436	36.6
1.あてはまる	111	9.3
8.非該当	625	52.5
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 4(2-8).未加入による困り事：その他

	度数	%
0.あてはまらない	436	36.6
1.あてはまる	111	9.3
8.非該当	625	52.5
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 6(1-2).加入促進方法：管理会社・家主にすすめた

	度数	%
0.あてはまらない	344	28.9
1.あてはまる	112	9.4
8.非該当	358	30.1
9.無回答	376	31.6
合計	1190	100

問 4(2-9).未加入による困り事：特にない

	度数	%
0.あてはまらない	436	36.6
1.あてはまる	111	9.3
8.非該当	625	52.5
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 6(1-3).加入促進方法：チラシ配布

	度数	%
0.あてはまらない	402	33.8
1.あてはまる	54	4.5
8.非該当	358	30.1
9.無回答	376	31.6
合計	1190	100

問 5.未加入者への町会加入働きかけの有無

	度数	%
1.ある	424	35.6
2.ない	362	30.4
9.無回答	404	33.9
合計	1190	100

問 6(1-4).加入促進方法：その他

	度数	%
0.あてはまらない	408	34.3
1.あてはまる	48	4.0
8.非該当	358	30.1
9.無回答	376	31.6
合計	1190	100

問 6(1-1).加入促進方法：直接面談

	度数	%
0.あてはまらない	135	11.3
1.あてはまる	321	27
8.非該当	358	30.1
9.無回答	376	31.6
合計	1190	100

問 6(2).加入働きかけの結果

	度数	%
1.全部が加入した	149	12.5
2.ほとんどの世帯が加入した	53	4.5
3.半分程度加入した	20	1.7
4.わずかがしか加入しなかった	52	4.4
5.全く加入しなかった	144	12.1
8.非該当	358	30.1
9.無回答	414	34.8
合計	1190	100

問 6(3).加入に応じた際の一番大きな加入の決め手

	度数	%
1.町会長や役員の働きかけ	121	10.2
2.チラシ(パンフ)の配布	2	0.2
3.文化・教養活動や行事への参加	2	0.2
4.子ども会、老人会、婦人会などの活動や行事への参加	17	1.4
5.緑化・美化推進(道路や公園などの緑化、清掃)の必要性への理解	2	0.2
6.環境整備(ごみステーション)の管理、街路灯の維持管理などの	70	5.9
7.必要性への理解	7	0.6
8.情報の提供(市、公民館、児童館、社会福祉協議会など)	23	1.9
98.その他	510	42.9
99.無回答	436	36.6
合計	1190	100

問 7(1).未加入者への今後の加入働きかけの予定

	度数	%
1.働きかける	301	25.3
2.働きかける予定はない	465	39.1
9.無回答	424	35.6
合計	1190	100

問 7(2-1).加入働きかけ予定無し理由:チラシ(パンフ)がない

	度数	%
0.あてはまらない	445	37.4
1.あてはまる	11	0.9
8.非該当	295	24.8
9.無回答	439	36.9
合計	1190	100

問 7(2-2). 加入働きかけ予定無し理由:加入見込み無し

	度数	%
0.あてはまらない	188	15.8
1.あてはまる	268	22.5
8.非該当	295	24.8
9.無回答	439	36.9
合計	1190	100

問 7(2-3). 加入働きかけ予定無し理由:転勤などの数年で移動する人が多い

	度数	%
0.あてはまらない	396	33.3
1.あてはまる	60	5.0
8.非該当	295	24.8
9.無回答	439	36.9
合計	1190	100

問 7(2-4). 加入働きかけ予定無し理由: 集合住宅への働きかけ先不明

	度数	%
0.あてはまらない	388	32.6
1.あてはまる	68	5.7
8.非該当	295	24.8
9.無回答	439	36.9
合計	1190	100

問 7(2-5). 加入働きかけ予定無し理由: 面倒である

	度数	%
0.あてはまらない	403	33.9
1.あてはまる	53	4.5
8.非該当	295	24.8
9.無回答	439	36.9
合計	1190	100

問 7(2-6). 加入働きかけ予定無し理由: その他

	度数	%
0.あてはまらない	324	27.2
1.あてはまる	132	11.1
8.非該当	295	24.8
9.無回答	439	36.9
合計	1190	100

問 8(1). 町会区域の特徴: 新転居者多い

	度数	%
0.あてはまらない	1001	84.1
1.あてはまる	142	11.9
9.無回答	47	3.9
合計	1190	100

問 8(2). 町会区域の特徴: 一戸建て住宅が多い

	度数	%
0.あてはまらない	324	27.2
1.あてはまる	819	68.8
9.無回答	47	3.9
合計	1190	100

問 8(3). 町会区域の特徴: 人口が増加している

	度数	%
0.あてはまらない	1046	87.9
1.あてはまる	97	8.2
9.無回答	47	3.9
合計	1190	100

問 8(4). 町会区域の特徴: 集合住宅が多い

	度数	%
0.あてはまらない	934	78.5
1.あてはまる	209	17.6
9.無回答	47	3.9
合計	1190	100

問 8(5). 町会区域の特徴: 飲食店・小売店多い

	度数	%
0.あてはまらない	1081	90.8
1.あてはまる	62	5.2
9.無回答	47	3.9
合計	1190	100

問 8(6).町会区域の特徴:高齢者世帯多い

	度数	%
0.あてはまらない	205	17.2
1.あてはまる	938	78.8
9.無回答	47	3.9
合計	1190	100

問 8(10).町会区域の特徴:観光客増加

	度数	%
0.あてはまらない	1098	92.3
1.あてはまる	45	3.8
9.無回答	47	3.9
合計	1190	100

問 8(7).町会区域の特徴:空き家増加

	度数	%
0.あてはまらない	703	59.1
1.あてはまる	440	37.0
9.無回答	47	3.9
合計	1190	100

問 8(11).町会区域の特徴:その他

	度数	%
0.あてはまらない	1075	90.3
1.あてはまる	68	5.7
9.無回答	47	3.9
合計	1190	100

問 8(8).町会区域の特徴:子ども減少

	度数	%
0.あてはまらない	493	41.4
1.あてはまる	650	54.6
9.無回答	47	3.9
合計	1190	100

問 9(1).町会費の均一性

	度数	%
1. 均一である	710	59.7
2. 均一ではない	457	38.4
9.無回答	23	1.9
合計	1190	100

問 8(9).町会区域の特徴:外国籍住人増加

	度数	%
0.あてはまらない	1118	93.9
1.あてはまる	25	2.1
9.無回答	47	3.9
合計	1190	100

問 9(2).町会費均一の月額

	度数	%
500円未満	44	4.0
500～1000円未満	395	33.2
1000～1500円未満	167	14.2
1500～2000円未満	26	2.2
2000円以上	56	5.0
非該当	459	38.6
無回答	43	3.6
合計	1190	100

問 9(3). 町会費不均一の月額 min

	度数	%
500 円未満	137	11.6
500～1000 円未満	247	20.8
1000～1500 円未満	45	3.9
1500～2000 円未満	3	0.3
2000 円以上	15	1.5
非該当	707	59.4
無回答	36	3.0
合計	1190	100

問 9(4). 町会費不均一の月額 max

	度数	%
500 円未満	10	0.9
500～1000 円未満	155	13.2
1000～1500 円未満	151	12.9
1500～2000 円未満	36	3.1
2000 円以上	84	7.4
非該当	707	59.4
無回答	47	3.9
合計	1190	100

問 10(1)町会費回収対象：空き家

	度数	%
0.あてはまらない	840	70.6
1.あてはまる	277	23.3
9.無回答	73	6.1
合計	1190	100

問 10(2).町会費回収対象：駐車場

	度数	%
0.あてはまらない	809	68
1.あてはまる	308	25.9
9.無回答	73	6.1
合計	1190	100

問 10(3).町会費回収対象：空き地

	度数	%
0.あてはまらない	1019	85.6
1.あてはまる	98	8.2
9.無回答	73	6.1
合計	1190	100

問 10(4).町会費回収対象：事業所(企業・商店等)

	度数	%
0.あてはまらない	480	40.3
1.あてはまる	637	53.5
9.無回答	73	6.1
合計	1190	100

問 10(5).町会費回収対象：集合住宅

	度数	%
0.あてはまらない	394	33.1
1.あてはまる	723	60.8
9.無回答	73	6.1
合計	1190	100

問 10(6)町会費回収対象:該当なし

	度数	%
0.あてはまらない	970	81.5
1.あてはまる	147	12.4
9.無回答	73	6.1
合計	1190	100

問 11(a)町会長の人数

	度数	%
1人	1188	99.8
2人	1	0.1
4人	1	0.1
合計	1190	100

問 11(b)女性町会長の人数

	度数	%
0人	1123	94.4
1人	60	5
無回答	7	0.6
合計	1190	100

問 11(c)町会長の手当

	度数	%
1.あり	693	58.2
2.なし	479	40.3
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 11(d)副町会長の人数

	度数	%
0人	195	16.4
1人	590	49.6
2人	284	23.9
3人	67	5.6
4人	24	2.0
5人	5	0.4
6人	4	0.3
8人	2	0.2
13人	1	0.1
無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 11(e)女性副町会長の人数

	度数	%
0人	993	83.4
1人	147	12.4
2人	28	2.4
3人	3	0.3
無回答	19	1.6
合計	1190	100

問 11(f)副町会長の手当

	度数	%
1.あり	502	42.2
2.なし	652	54.8
無回答	36	3.0
合計	1190	100

問 11(e).会計の人数

	度数	%
0人	110	9.2
1人	1009	84.8
2人	47	3.9
3人	3	0.3
4人	1	0.1
無回答	20	1.7
合計	1190	100

問 11(h).女性会計の人数

	度数	%
0人	862	72.4
1人	290	24.4
2人	17	1.4
無回答	21	1.8
合計	1190	100

問 11(i).会計の手当

	度数	%
1. あり	570	47.9
2. なし	594	49.9
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 11(j).監事の人数

	度数	%
0人	480	40.3
1人	470	39.5
2人	190	16.0
3人	8	0.7
4人	7	0.6
5人	4	0.3
6人	3	0.3
8人	3	0.3
10人	1	0.1
15人	1	0.1
無回答	23	1.9
合計	1190	100

問 11(k).女性監事の人数

	度数	%
0人	1044	87.7
1人	106	8.9
2人	14	1.2
3人	2	0.2
4人	1	0.1
5人	2	0.2
8人	1	0.1
無回答	20	1.7
合計	1190	100

問 11(1). 監事の手当

	度数	%
1. あり	178	15.0
2. なし	943	79.2
9. 無回答	69	5.8
合計	1190	100

問 14(1). 若い役員の有無: 20 歳台

	度数	%
0. あてはまらない	1123	94.4
1. あてはまる	2	0.2
9. 無回答	65	5.5
合計	1190	100

問 12. 町会長の候補者の選定方法

	度数	%
1. 役員間の互選	134	11.3
2. 役員会や選考委員による推薦	148	12.4
3. 前会長の指名	110	9.2
4. 輪番制(班ごとの持ち回り)	409	34.4
5. 抽選	33	2.8
6. ルート型	98	8.2
7. その他	163	13.7
9. 無回答	95	8.0
合計	1190	100

問 14(2). 若い役員の有無: 30 歳台

	度数	%
0. あてはまらない	1006	84.5
1. あてはまる	119	10
9. 無回答	65	5.5
合計	1190	100

問 13. 町会長の任期

	度数	%
1. 1 年	302	25.4
2. 2 年	645	54.2
3. 3 年	19	1.6
4. 任期は定めていない	170	14.3
5. その他	38	3.2
9. 無回答	16	1.3
合計	1190	100

問 14(3). 若い役員の有無: 40 歳台

	度数	%
0. あてはまらない	725	60.9
1. あてはまる	400	33.6
9. 無回答	65	5.5
合計	1190	100

問 14(4). 若い役員の有無: 20~40 歳台はいない

	度数	%
0. あてはまらない	440	37
1. あてはまる	685	57.6
9. 無回答	65	5.5
合計	1190	100

問 15.集合住宅の有無

	度数	%
1. 集合住宅はない	293	24.6
2. 集合住宅と一戸建て住宅がある	805	67.6
3. 当町会が集合住宅だけで構成している町会である	61	5.1
9. 無回答	31	2.6
合計	1190	100

問 16(4).集合住宅との関係:準会員として会費納入

	度数	%
0.あてはまらない	479	40.3
1.あてはまる	316	26.6
8.非該当	352	29.6
9.無回答	43	3.6
合計	1190	100

問 16(1)集合住宅との関係:全世帯町会に加入

	度数	%
0.あてはまらない	562	47.2
1.あてはまる	233	19.6
8.非該当	352	29.6
9.無回答	43	3.6
合計	1190	100

問 16(5).集合住宅との関係:まったく関わりなし

	度数	%
0.あてはまらない	696	58.5
1.あてはまる	99	8.3
8.非該当	352	29.6
9.無回答	43	3.6
合計	1190	100

問 16(2)集合住宅との関係:一部任意で町会に加入

	度数	%
0.あてはまらない	628	52.8
1.あてはまる	167	14.0
8.非該当	352	29.6
9.無回答	43	3.6
合計	1190	100

問 17(1).集合住宅との連携:積極的

	度数	%
0.あてはまらない	596	50.1
1.あてはまる	41	3.4
8.非該当	364	30.6
9.無回答	189	15.9
合計	1190	100

問 16(3)集合住宅との関係:町会に未加入

	度数	%
0.あてはまらない	695	58.4
1.あてはまる	100	8.4
8.非該当	352	29.6
9.無回答	43	3.6
合計	1190	100

問 17(2)集合住宅との連携:連絡を取り合っている

	度数	%
0.あてはまらない	435	36.6
1.あてはまる	202	17.0
8.非該当	364	30.6
9.無回答	189	15.9
合計	1190	100

問 17(3)集合住宅との連携:きっかけがあれば連携したい

	度数	%
0.あてはまらない	346	29.1
1.あてはまる	291	24.5
8.非該当	364	30.6
9.無回答	189	15.9
合計	1190	100

問 17(4)集合住宅との連携:連携の必要性なし

	度数	%
0.あてはまらない	506	42.5
1.あてはまる	131	11.0
8.非該当	364	30.6
9.無回答	189	15.9
合計	1190	100

問 18(a)町会活動の活発度:親睦・レクリエーション活動

	度数	%
1.とても活発である	89	7.5
2.ある程度活発である	520	43.7
3.あまり活発ではない	294	24.7
4.まったく活発ではない	90	7.6
5.そのような活動はない	164	13.8
9.無回答	33	2.8
合計	1190	100

問 18(b)町会活動の活発度:環境美化活動

	度数	%
1.とても活発である	159	13.4
2.ある程度活発である	597	50.2
3.あまり活発ではない	271	22.8
4.まったく活発ではない	42	3.5
5.そのような活動はない	102	8.6
9.無回答	19	1.6
合計	1190	100

問 18(c)町会活動の活発度:夜回り

	度数	%
1.とても活発である	97	8.2
2.ある程度活発である	142	11.9
3.あまり活発ではない	183	15.4
4.まったく活発ではない	95	8.0
5.そのような活動はない	639	53.7
9.無回答	34	2.9
合計	1190	100

問 18(d)町会活動の活発度：防災訓練

	度数	%
1.とても活発である	58	4.9
2.ある程度活発である	340	28.6
3.あまり活発ではない	434	36.5
4.まったく活発ではない	149	12.5
5.そのような活動はない	190	16.0
9.無回答	19	1.6
合計	1190	100

問 18(g)町会活動の活発度：募金活動

	度数	%
1.とても活発である	109	9.2
2.ある程度活発である	583	49
3.あまり活発ではない	312	26.2
4.まったく活発ではない	64	5.4
5.そのような活動はない	96	8.1
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 18(e)町会活動の活発度：地域安全活動

	度数	%
1.とても活発である	35	2.9
2.ある程度活発である	232	19.5
3.あまり活発ではない	332	27.9
4.まったく活発ではない	182	15.3
5.そのような活動はない	380	31.9
9.無回答	29	2.4
合計	1190	100

問 18(h)町会活動の活発度：伝統芸能の保存・継承活動

	度数	%
1.とても活発である	57	4.8
2.ある程度活発である	152	12.8
3.あまり活発ではない	224	18.8
4.まったく活発ではない	135	11.3
5.そのような活動はない	585	49.2
9.無回答	37	3.1
合計	1190	100

問 18(f)町会活動の活発度：高齢者等への支援活動

	度数	%
1.とても活発である	25	2.1
2.ある程度活発である	324	27.2
3.あまり活発ではない	432	36.3
4.まったく活発ではない	152	12.8
5.そのような活動はない	232	19.5
9.無回答	25	2.1
合計	1190	100

問 18(i)町会活動の活発度：住民相互の連絡

	度数	%
1.とても活発である	239	20.1
2.ある程度活発である	682	57.3
3.あまり活発ではない	181	15.2
4.まったく活発ではない	34	2.9
5.そのような活動はない	31	2.6
9.無回答	23	1.9
合計	1190	100

問 18(j).町会活動の活発度：情報の伝達

	度数	%
1.とても活発である	390	32.8
2.ある程度活発である	669	56.2
3.あまり活発ではない	94	7.9
4.まったく活発ではない	7	0.6
5.そのような活動はない	13	1.1
9.無回答	17	1.4
合計	1190	100

問 19(b).町会運営上の課題と問題点：役員高齢化

	度数	%
1.そう思う	583	49.0
2.どちらかといえばそう思う	315	26.5
3.どちらかといえばそう思わない	151	12.7
4.そう思わない	124	10.4
9.無回答	17	1.4
合計	1190	100

問 18(k).町会活動の活発度：まちづくりを考える活動

	度数	%
1.とても活発である	42	3.5
2.ある程度活発である	244	20.5
3.あまり活発ではない	421	35.4
4.まったく活発ではない	164	13.8
5.そのような活動はない	290	24.4
9.無回答	29	2.4
合計	1190	100

問 19(c).町会運営上の課題と問題点：なり手不足

	度数	%
1.そう思う	627	52.7
2.どちらかといえばそう思う	350	29.4
3.どちらかといえばそう思わない	107	9.0
4.そう思わない	87	7.3
9.無回答	19	1.6
合計	1190	100

問 19(a).町会運営上の課題と問題点：未加入者増加

	度数	%
1.そう思う	26	2.2
2.どちらかといえばそう思う	77	6.5
3.どちらかといえばそう思わない	218	18.3
4.そう思わない	823	69.2
9.無回答	46	3.9
合計	1190	100

問 19(d).町会運営上の課題と問題点：町会内の人口減少

	度数	%
1.そう思う	456	38.3
2.どちらかといえばそう思う	325	27.3
3.どちらかといえばそう思わない	221	18.6
4.そう思わない	169	14.2
9.無回答	19	1.6
合計	1190	100

問 19(h)町会運営上の課題と問題点：行政からの事務が多く、町会独自の活動を行  
うのが難しい

	度数	%
1.そう思う	124	10.4
2.どちらかといえはそう思う	310	26.1
3.どちらかといえはそう思わない	501	42.1
4.そう思わない	223	18.7
9.無回答	32	2.7
合計	1190	100

問 19(i)町会運営上の課題と問題点：身近な住環境が悪い

	度数	%
1.そう思う	62	5.2
2.どちらかといえはそう思う	145	12.2
3.どちらかといえはそう思わない	422	35.5
4.そう思わない	533	44.8
9.無回答	28	2.4
合計	1190	100

問 19(j)町会運営上の課題と問題点：福祉的課題の増加

	度数	%
1.そう思う	184	15.5
2.どちらかといえはそう思う	547	46.0
3.どちらかといえはそう思わない	294	24.7
4.そう思わない	135	11.3
9.無回答	30	2.5
合計	1190	100

問 19(e)町会運営上の課題と問題点：活動への関心低下

	度数	%
1.そう思う	307	25.8
2.どちらかといえはそう思う	600	50.4
3.どちらかといえはそう思わない	199	16.7
4.そう思わない	67	5.6
9.無回答	17	1.4
合計	1190	100

問 19(f)町会運営上の課題と問題点：役員以外の地域住民の参加なし

	度数	%
1.そう思う	293	24.6
2.どちらかといえはそう思う	450	37.8
3.どちらかといえはそう思わない	309	26.0
4.そう思わない	109	9.2
9.無回答	29	2.4
合計	1190	100

問 19(g)町会運営上の課題と問題点：事業内容の形骸化

	度数	%
1.そう思う	273	22.9
2.どちらかといえはそう思う	562	47.2
3.どちらかといえはそう思わない	232	19.5
4.そう思わない	84	7.1
9.無回答	39	3.3
合計	1190	100

問 19(k).町会運営上の課題と問題点：プライバシー保護の観点から相互扶助活動に  
支障

	度数	%
1.そう思う	104	8.7
2.どちらかといえはそう思う	396	33.3
3.どちらかといえはそう思わない	444	37.3
4.そう思わない	219	18.4
9.無回答	27	2.3
合計	1190	100

問 19(l).町会運営上の課題と問題点：活動のデジタル化が進まない

	度数	%
1.そう思う	486	40.8
2.どちらかといえはそう思う	437	36.7
3.どちらかといえはそう思わない	150	12.6
4.そう思わない	79	6.6
9.無回答	38	3.2
合計	1190	100

問 19(m).町会運営上の課題と問題点：財源の確保に苦慮

	度数	%
1.そう思う	95	8.0
2.どちらかといえはそう思う	183	15.4
3.どちらかといえはそう思わない	485	40.8
4.そう思わない	404	33.9
9.無回答	23	1.9
合計	1190	100

問 19(n).町会運営上の課題と問題点：法律相談事案などトラブル増加

	度数	%
1.そう思う	12	1.0
2.どちらかといえはそう思う	64	5.4
3.どちらかといえはそう思わない	441	37.1
4.そう思わない	647	54.4
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 20(1).コロナによる影響：活動の停止

	度数	%
0.あてはまらない	868	72.9
1.あてはまる	299	25.1
9.無回答	23	1.9
合計	1190	100

問 20(2).コロナによる影響：活動頻度の減少

	度数	%
0.あてはまらない	368	30.9
1.あてはまる	799	67.1
9.無回答	23	1.9
合計	1190	100

問 20(3).コロナによる影響：活動者の減少

	度数	%
0.あてはまらない	819	68.8
1.あてはまる	348	29.2
9.無回答	23	1.9
合計	1190	100

問 20(4)コロナによる影響：イベントや集会の中止

	度数	%
0.あてはまらない	216	18.2
1.あてはまる	951	79.9
9.無回答	23	1.9
合計	1190	100

問 20(8)コロナによる影響：活動者の活動への熱意の減少

	度数	%
0.あてはまらない	866	72.8
1.あてはまる	301	25.3
9.無回答	23	1.9
合計	1190	100

問 20(5)コロナによる影響：イベントや集会の延期

	度数	%
0.あてはまらない	939	78.9
1.あてはまる	228	19.2
9.無回答	23	1.9
合計	1190	100

問 20(9)コロナによる影響：活動者間の合意形成の困難

	度数	%
0.あてはまらない	967	81.3
1.あてはまる	200	16.8
9.無回答	23	1.9
合計	1190	100

問 20(6)コロナによる影響：活動場所の閉鎖

	度数	%
0.あてはまらない	1113	93.5
1.あてはまる	54	4.5
9.無回答	23	1.9
合計	1190	100

問 20(10)コロナによる影響：トラブル発生

	度数	%
0.あてはまらない	1153	96.9
1.あてはまる	14	1.2
9.無回答	23	1.9
合計	1190	100

問 20(7)コロナによる影響：活動者間のコミュニケーションの減少

	度数	%
0.あてはまらない	631	53
1.あてはまる	536	45
9.無回答	23	1.9
合計	1190	100

問 20(11)コロナによる影響：オンライン化による参加者の増加

	度数	%
0.あてはまらない	1165	97.9
1.あてはまる	2	0.2
9.無回答	23	1.9
合計	1190	100

問 20(12).コロナによる影響：オンライン化による情報交換の活発化

	度数	%
0.あてはまらない	1144	96.1
1.あてはまる	23	1.9
9.無回答	23	1.9
合計	1190	100

問 20(13).コロナによる影響：その他

	度数	%
0.あてはまらない	1135	95.4
1.あてはまる	32	2.7
9.無回答	23	1.9
合計	1190	100

問 20(14).コロナによる影響：該当なし

	度数	%
0.あてはまらない	1104	92.8
1.あてはまる	63	5.3
9.無回答	23	1.9
合計	1190	100

問 21(a).町会活動の継続：徹底した衛生・健康管理

	度数	%
1.必要である	579	48.7
2.どちらかといえれば必要である	483	40.6
3.どちらかといえれば必要でない	63	5.3
4.必要でない	28	2.4
9.無回答	37	3.1
合計	1190	100

問 21(b).町会活動の継続：活動頻度の見直し(回数を減らす)

	度数	%
1.必要である	337	28.3
2.どちらかといえれば必要である	575	48.3
3.どちらかといえれば必要でない	165	13.9
4.必要でない	77	6.5
9.無回答	36	3
合計	1190	100

問 21(c).町会活動の継続：活動規模の見直し(参加人数を減らす)

	度数	%
1.必要である	286	24
2.どちらかといえれば必要である	556	46.7
3.どちらかといえれば必要でない	206	17.3
4.必要でない	103	8.7
9.無回答	39	3.3
合計	1190	100

問 21(d).町会活動の継続：イベントや集会の統合や取捨選択

	度数	%
1.必要である	320	26.9
2.どちらかといえれば必要である	557	46.8
3.どちらかといえれば必要でない	166	13.9
4.必要でない	99	8.3
9.無回答	48	4.0
合計	1190	100

問 21(e).町会活動の継続：SNS の活用

	度数	%
1.必要である	246	20.7
2.どちらかといえれば必要である	380	31.9
3.どちらかといえれば必要でない	281	23.6
4.必要でない	231	19.4
9.無回答	52	4.4
合計	1190	100

問 21(h).町会活動の継続：活動のための資金援助

	度数	%
1.必要である	190	16.0
2.どちらかといえれば必要である	442	37.1
3.どちらかといえれば必要でない	321	27.0
4.必要でない	185	15.5
9.無回答	52	4.4
合計	1190	100

問 21(f).町会活動の継続：テレビ会議システムの活用

	度数	%
1.必要である	109	9.2
2.どちらかといえれば必要である	227	19.1
3.どちらかといえれば必要でない	394	33.1
4.必要でない	406	34.1
9.無回答	54	4.5
合計	1190	100

問 21(i).町会活動の継続：活動のための情報提供・共有

	度数	%
1.必要である	323	27.1
2.どちらかといえれば必要である	635	53.4
3.どちらかといえれば必要でない	127	10.7
4.必要でない	56	4.7
9.無回答	49	4.1
合計	1190	100

問 21(g).町会活動の継続：人とのつながりの維持

	度数	%
1.必要である	500	42.0
2.どちらかといえれば必要である	577	48.5
3.どちらかといえれば必要でない	51	4.3
4.必要でない	25	2.1
9.無回答	37	3.1
合計	1190	100

問 22(1).町会の情報伝達手段：ホームページ

	度数	%
0.あてはまらない	1164	97.8
1.あてはまる	19	1.6
9.無回答	7	0.6
合計	1190	100

問 22(2).町会の情報伝達手段：電子メール

	度数	%
0.あてはまらない	1113	93.5
1.あてはまる	70	5.9
9.無回答	7	0.6
合計	1190	100

問 22(3)町会の情報伝達手段：SNS

	度数	%
0.あてはまらない	984	82.7
1.あてはまる	199	16.7
9.無回答	7	0.6
合計	1190	100

問 22(7)町会の情報伝達手段：広報誌・チラシ

	度数	%
0.あてはまらない	926	77.8
1.あてはまる	257	21.6
9.無回答	7	0.6
合計	1190	100

問 22(4)町会の情報伝達手段：電子回覧板

	度数	%
0.あてはまらない	1099	92.4
1.あてはまる	84	7.1
9.無回答	7	0.6
合計	1190	100

問 22(8)町会の情報伝達手段：会員同士の声かけ

	度数	%
0.あてはまらない	837	70.3
1.あてはまる	346	29.1
9.無回答	7	0.6
合計	1190	100

問 22(5)町会の情報伝達手段：回覧板

	度数	%
0.あてはまらない	76	6.4
1.あてはまる	1107	93.0
9.無回答	7	0.6
合計	1190	100

問 22(9)町会の情報伝達手段：電話連絡網

	度数	%
0.あてはまらない	893	75.0
1.あてはまる	290	24.4
9.無回答	7	0.6
合計	1190	100

問 22(6)町会の情報伝達手段：掲示板

	度数	%
0.あてはまらない	682	57.3
1.あてはまる	501	42.1
9.無回答	7	0.6
合計	1190	100

問 22(10)町会の情報伝達手段：その他

	度数	%
0.あてはまらない	1148	96.5
1.あてはまる	35	2.9
9.無回答	7	0.6
合計	1190	100

問 23(1)町会の伝達手段の課題：閲覧板が遅い

	度数	%
0.あてはまらない	813	68.3
1.あてはまる	352	29.6
9.無回答	25	2.1
合計	1190	100

問 23(5)町会の伝達手段の課題：デジタル技術活用の担い手不足

	度数	%
0.あてはまらない	913	76.7
1.あてはまる	252	21.2
9.無回答	25	2.1
合計	1190	100

問 23(2)町会の伝達手段の課題：行政の閲覧物が多い

	度数	%
0.あてはまらない	558	46.9
1.あてはまる	607	51.0
9.無回答	25	2.1
合計	1190	100

問 23(6)町会の伝達手段の課題：広報紙作成の担い手不足

	度数	%
0.あてはまらない	1082	90.9
1.あてはまる	83	7.0
9.無回答	25	2.1
合計	1190	100

問 23(3)町会の伝達手段の課題：わかりやすい広報物作成が困難

	度数	%
0.あてはまらない	1051	88.3
1.あてはまる	114	9.6
9.無回答	25	2.1
合計	1190	100

問 23(7)町会の伝達手段の課題：広報活動の予算不足

	度数	%
0.あてはまらない	1132	95.1
1.あてはまる	33	2.8
9.無回答	25	2.1
合計	1190	100

問 23(4)町会の伝達手段の課題：集合住宅への広報が困難

	度数	%
0.あてはまらない	919	77.2
1.あてはまる	246	20.7
9.無回答	25	2.1
合計	1190	100

問 23(8)町会の伝達手段の課題：その他

	度数	%
0.あてはまらない	1084	91.1
1.あてはまる	81	6.8
9.無回答	25	2.1
合計	1190	100

問 23(9)町会の伝達手段の課題：特になし

	度数	%
0.あてはまらない	931	78.2
1.あてはまる	234	19.7
9.無回答	25	2.1
合計	1190	100

問 24(c)町会役割の重要度：行政の計画・施策への提言

	度数	%
1.とても重要である	166	13.9
2.ある程度重要である	655	55
3.あまり重要ではない	283	23.8
4.まったく重要ではない	34	2.9
9.無回答	52	4.4
合計	1190	100

問 24(a)町会役割の重要度：住民の相互扶助・住民自治の拡充

	度数	%
1.とても重要である	362	30.4
2.ある程度重要である	661	55.5
3.あまり重要ではない	110	9.2
4.まったく重要ではない	21	1.8
9.無回答	36	3.0
合計	1190	100

問 24(d)町会役割の重要度：まちづくりの担い手

	度数	%
1.とても重要である	256	21.5
2.ある程度重要である	646	54.3
3.あまり重要ではない	206	17.3
4.まったく重要ではない	35	2.9
9.無回答	47	3.9
合計	1190	100

問 24(b)町会役割の重要度：コミュニティ組織の中核的担い手

	度数	%
1.とても重要である	302	25.4
2.ある程度重要である	670	56.3
3.あまり重要ではない	150	12.6
4.まったく重要ではない	26	2.2
9.無回答	42	3.5
合計	1190	100

問 24(e)町会役割の重要度：地域福祉の担い手

	度数	%
1.とても重要である	273	22.9
2.ある程度重要である	674	56.6
3.あまり重要ではない	172	14.5
4.まったく重要ではない	33	2.8
9.無回答	38	3.2
合計	1190	100

問 24(f).町会役割の重要度：生涯学習の担い手

	度数	%
1.とても重要である	112	9.4
2.ある程度重要である	537	45.1
3.あまり重要ではない	420	35.3
4.まったく重要ではない	69	5.8
9.無回答	52	4.4
合計	1190	100

問 24(i).町会役割の重要度：防災活動・安全確保の担い手

	度数	%
1.とても重要である	429	36.1
2.ある程度重要である	638	53.6
3.あまり重要ではない	73	6.1
4.まったく重要ではない	20	1.7
9.無回答	30	2.5
合計	1190	100

問 24(g).町会役割の重要度：ごみステーションの管理

	度数	%
1.とても重要である	676	56.8
2.ある程度重要である	422	35.5
3.あまり重要ではない	44	3.7
4.まったく重要ではない	22	1.8
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 24(j).町会役割の重要度：人々の親睦・精神的まとまり

	度数	%
1.とても重要である	321	27.0
2.ある程度重要である	692	58.2
3.あまり重要ではない	112	9.4
4.まったく重要ではない	26	2.2
9.無回答	39	3.3
合計	1190	100

問 24(h).町会役割の重要度：環境美化・保全の担い手

	度数	%
1.とても重要である	356	29.9
2.ある程度重要である	682	57.3
3.あまり重要ではない	99	8.3
4.まったく重要ではない	21	1.8
9.無回答	32	2.7
合計	1190	100

問 24(k).町会役割の重要度：募金・寄付のとりまとめ

	度数	%
1.とても重要である	127	10.7
2.ある程度重要である	539	45.3
3.あまり重要ではない	393	33.0
4.まったく重要ではない	99	8.3
9.無回答	32	2.7
合計	1190	100

問 24(1).町会役割の重要度：行政からの事務連絡

	度数	%
1.とても重要である	202	17.0
2.ある程度重要である	709	59.6
3.あまり重要ではない	205	17.2
4.まったく重要ではない	41	3.4
9.無回答	33	2.8
合計	1190	100

問 25(1-1).町会活性化に必要なもの：加入の増加

	度数	%
0.あてはまらない	978	82.2
1.あてはまる	194	16.3
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 25(1-2).町会活性化に必要なもの：財源の充実

	度数	%
0.あてはまらない	865	72.7
1.あてはまる	307	25.8
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 25(1-3).町会活性化に必要なもの：他地域の活動の情報の入手

	度数	%
0.あてはまらない	885	74.4
1.あてはまる	287	24.1
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 25(1-4).町会活性化に必要なもの：リーダーとなる人材

	度数	%
0.あてはまらない	380	31.9
1.あてはまる	792	66.6
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 25(1-5).町会活性化に必要なもの：活動の場となる施設の充実

	度数	%
0.あてはまらない	947	79.6
1.あてはまる	225	18.9
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 25(1-6).町会活性化に必要なもの：地域住民の意識啓発

	度数	%
0.あてはまらない	592	49.7
1.あてはまる	580	48.7
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 25(1-7).町会活性化に必要なもの：若い世代の地域参画

	度数	%
0.あてはまらない	388	32.6
1.あてはまる	784	65.9
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 25(1-8).町会活性化に必要なもの：新たな活動の創出

	度数	%
0.あてはまらない	986	82.9
1.あてはまる	186	15.6
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 25(1-12).町会活性化に必要なもの：デジタル化の推進

	度数	%
0.あてはまらない	900	75.6
1.あてはまる	272	22.9
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 25(1-9).町会活性化に必要なもの：町会区域の統合や再編

	度数	%
0.あてはまらない	907	76.2
1.あてはまる	265	22.3
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 25(1-13).町会活性化に必要なもの：持続可能な運営体制

	度数	%
0.あてはまらない	829	69.7
1.あてはまる	343	28.8
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 25(1-10).町会活性化に必要なもの：他の地域団体との連携

	度数	%
0.あてはまらない	935	78.6
1.あてはまる	237	19.9
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 25(1-14).町会活性化に必要なもの：その他

	度数	%
0.あてはまらない	1125	94.5
1.あてはまる	47	3.9
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 25(1-11).町会活性化に必要なもの：市民活動団体との連携

	度数	%
0.あてはまらない	1105	92.9
1.あてはまる	67	5.6
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 25(1-15).町会活性化に必要なもの：該当なし

	度数	%
0.あてはまらない	1113	93.5
1.あてはまる	59	5.0
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 25(2-1).町会活性化に必要な支援:未加入者対策

	度数	%
0.あてはまらない	796	66.9
1.あてはまる	81	6.8
8.非該当	40	3.4
9.無回答	273	22.9
合計	1190	100

問 25(2-5).町会活性化に必要な支援:リーダー・コーディネーター役養成

	度数	%
0.あてはまらない	695	58.4
1.あてはまる	182	15.3
8.非該当	40	3.4
9.無回答	273	22.9
合計	1190	100

問 25(2-2).町会活性化に必要な支援:新たな財政支援

	度数	%
0.あてはまらない	644	54.1
1.あてはまる	233	19.6
8.非該当	40	3.4
9.無回答	273	22.9
合計	1190	100

問 25(2-6).町会活性化に必要な支援:有効な広報手段の導入支援

	度数	%
0.あてはまらない	781	65.6
1.あてはまる	96	8.1
8.非該当	40	3.4
9.無回答	273	22.9
合計	1190	100

問 25(2-3).町会活性化に必要な支援:運営側のスタッフ増員支援

	度数	%
0.あてはまらない	801	67.3
1.あてはまる	76	6.4
8.非該当	40	3.4
9.無回答	273	22.9
合計	1190	100

問 25(2-7).町会活性化に必要な支援:活動場となる施設提供・助成制度充実

	度数	%
0.あてはまらない	736	61.8
1.あてはまる	141	11.8
8.非該当	40	3.4
9.無回答	273	22.9
合計	1190	100

問 25(2-4).町会活性化に必要な支援:運営側の事務の簡素化・負担の軽減

	度数	%
0.あてはまらない	612	51.4
1.あてはまる	265	22.3
8.非該当	40	3.4
9.無回答	273	22.9
合計	1190	100

問 25(2-8).町会活性化に必要な支援:町会の統合や再編への支援や導き

	度数	%
0.あてはまらない	705	59.2
1.あてはまる	172	14.5
8.非該当	40	3.4
9.無回答	273	22.9
合計	1190	100

問 25(2-11).町会活性化に必要な支援:外部の人材紹介・派遣支援

	度数	%
0.あてはまらない	860	72.3
1.あてはまる	17	1.4
8.非該当	40	3.4
9.無回答	273	22.9
合計	1190	100

問 25(2-9).町会活性化に必要な支援:市民活動団体の紹介やマッチング

	度数	%
0.あてはまらない	860	72.3
1.あてはまる	17	1.4
8.非該当	40	3.4
9.無回答	273	22.9
合計	1190	100

問 25(2-12).町会活性化に必要な支援:活動事例の紹介

	度数	%
0.あてはまらない	731	61.4
1.あてはまる	146	12.3
8.非該当	40	3.4
9.無回答	273	22.9
合計	1190	100

問 25(2-10).町会活性化に必要な支援:学生・若年層の地域参画支援

	度数	%
0.あてはまらない	686	57.6
1.あてはまる	191	16.1
8.非該当	40	3.4
9.無回答	273	22.9
合計	1190	100

問 25(2-13).町会活性化に必要な支援:市職員の町会活動参加

	度数	%
0.あてはまらない	753	63.3
1.あてはまる	124	10.4
8.非該当	40	3.4
9.無回答	273	22.9
合計	1190	100

問 25(2-14)町会活性化に必要な支援：デジタル化への技術的支援

	度数	%
0.あてはまらない	751	63.1
1.あてはまる	126	10.6
8.非該当	40	3.4
9.無回答	273	22.9
合計	1190	100

問 25(2-15)町会活性化に必要な支援：その他

	度数	%
0.あてはまらない	813	68.3
1.あてはまる	64	5.4
8.非該当	40	3.4
9.無回答	273	22.9
合計	1190	100

問 26(a)若い世代の参加促進に必要なもの：役員等の負担軽減

	度数	%
1.そう思う	449	37.7
2.どちらかといえそう思う	459	38.6
3.どちらかといえそう思わない	141	11.8
4.そう思わない	62	5.2
9.無回答	79	6.6
合計	1190	100

問 26(b)若い世代の参加促進に必要なもの：若い世代の関心が高いイベント等の開催

	度数	%
1.そう思う	319	26.8
2.どちらかといえそう思う	530	44.5
3.どちらかといえそう思わない	175	14.7
4.そう思わない	85	7.1
9.無回答	81	6.8
合計	1190	100

問 26(c)若い世代の参加促進に必要なもの：広報の充実

	度数	%
1.そう思う	167	14.0
2.どちらかといえそう思う	599	50.3
3.どちらかといえそう思わない	227	19.1
4.そう思わない	91	7.6
9.無回答	106	8.9
合計	1190	100

問 26(d)若い世代の参加促進に必要なもの：透明性の確保

	度数	%
1.そう思う	213	17.9
2.どちらかといえそう思う	483	40.6
3.どちらかといえそう思わない	284	23.9
4.そう思わない	108	9.1
9.無回答	102	8.6
合計	1190	100

問 26(e). 若い世代の参加促進に必要なもの：外部人材の活用

	度数	%
1. そう思う	90	7.6
2. どちらかといえばそう思う	377	31.7
3. どちらかといえばそう思わない	433	36.4
4. そう思わない	177	14.9
9. 無回答	113	9.5
合計	1190	100

問 26(f). 若い世代の参加促進に必要なもの：デジタル技術の活用

	度数	%
1. そう思う	226	19.0
2. どちらかといえばそう思う	470	39.5
3. どちらかといえばそう思わない	250	21.0
4. そう思わない	143	12.0
9. 無回答	101	8.5
合計	1190	100

問 26(g). 若い世代の参加促進に必要なもの：加入促進の取り組み

	度数	%
1. そう思う	114	9.6
2. どちらかといえばそう思う	424	35.6
3. どちらかといえばそう思わない	369	31.0
4. そう思わない	171	14.4
9. 無回答	112	9.4
合計	1190	100

問 27(1). デジタル技術の活用に必要なもの：デジタル技術に明るい住民の参画

	度数	%
0. あてはまらない	560	47.1
1. あてはまる	568	47.7
9. 無回答	62	5.2
合計	1190	100

問 27(2). デジタル技術の活用に必要なもの：操作マニュアル等の整備・配布

	度数	%
0. あてはまらない	656	55.1
1. あてはまる	472	39.7
9. 無回答	62	5.2
合計	1190	100

問 27(3). デジタル技術の活用に必要なもの：専門家等外部人材の派遣

	度数	%
0. あてはまらない	889	74.7
1. あてはまる	239	20.1
9. 無回答	62	5.2
合計	1190	100

問 27(4). デジタル技術の活用に必要なもの：講座や研修会の開催

	度数	%
0. あてはまらない	681	57.2
1. あてはまる	447	37.6
9. 無回答	62	5.2
合計	1190	100

問 27(5).デジタル技術の活用に必要なもの：デジタル機器の貸与等の物的支援

	度数	%
0.あてはまらない	657	55.2
1.あてはまる	471	39.6
9.無回答	62	5.2
合計	1190	100

問 27(6).デジタル技術の活用に必要なもの：導入費や維持費などに対する財政的支援

	度数	%
0.あてはまらない	582	48.9
1.あてはまる	546	45.9
9.無回答	62	5.2
合計	1190	100

問 27(9).デジタル技術の活用に必要なもの：該当なし

	度数	%
0.あてはまらない	971	81.6
1.あてはまる	157	13.2
9.無回答	62	5.2
合計	1190	100

問 28(1-1).町会連携組織：他の町会

	度数	%
0.あてはまらない	775	65.1
1.あてはまる	389	32.7
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 28(1-2).町会連携組織：公民館

	度数	%
0.あてはまらない	131	11
1.あてはまる	1033	86.8
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 28(1-3).町会連携組織：地区社会福祉協議会

	度数	%
0.あてはまらない	556	46.7
1.あてはまる	608	51.1
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 27(7).デジタル技術の活用に必要なもの：先進事例の紹介

	度数	%
0.あてはまらない	802	67.4
1.あてはまる	326	27.4
9.無回答	62	5.2
合計	1190	100

問 27(8).デジタル技術の活用に必要なもの：その他

	度数	%
0.あてはまらない	1045	87.8
1.あてはまる	83	7.0
9.無回答	62	5.2
合計	1190	100

問 28(1-4).町会連携組織:自主防災組織

	度数	%
0.あてはまらない	632	53.1
1.あてはまる	532	44.7
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 28(1-8).町会連携組織:民生委員・児童委員

	度数	%
0.あてはまらない	394	33.1
1.あてはまる	770	64.7
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 28(1-5).町会連携組織:婦人会

	度数	%
0.あてはまらない	657	55.2
1.あてはまる	507	42.6
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 28(1-9).町会連携組織:学校

	度数	%
0.あてはまらない	727	61.1
1.あてはまる	437	36.7
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 28(1-6).町会連携組織:老人会

	度数	%
0.あてはまらない	657	55.2
1.あてはまる	507	42.6
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 28(1-10).町会連携組織:保育園・幼稚園・学童クラブ

	度数	%
0.あてはまらない	1026	86.2
1.あてはまる	138	11.6
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 28(1-7).町会連携組織:子ども会

	度数	%
0.あてはまらない	519	43.6
1.あてはまる	645	54.2
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 28(1-11).町会連携組織:商店街・商工会議所・青年会議所など

	度数	%
0.あてはまらない	1106	92.9
1.あてはまる	58	4.9
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 28(1-12)町会連携組織：ロータリークラブ・ライオンズクラブ

	度数	%
0.あてはまらない	1160	97.5
1.あてはまる	4	0.3
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 28(1-16)町会連携組織：ボランティア団体・NPO・市民活動団体

	度数	%
0.あてはまらない	1138	95.6
1.あてはまる	26	2.2
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 28(1-13)町会連携組織：寺社・教会

	度数	%
0.あてはまらない	965	81.1
1.あてはまる	199	16.7
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 28(1-17)町会連携組織：学生団体

	度数	%
0.あてはまらない	1151	96.7
1.あてはまる	13	1.1
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 28(1-14)町会連携組織：農業・漁業・森林組合

	度数	%
0.あてはまらない	1069	89.8
1.あてはまる	95	8.0
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 28(1-18)町会連携組織：地域のサークル

	度数	%
0.あてはまらない	1120	94.1
1.あてはまる	44	3.7
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 28(1-15)町会連携組織：企業

	度数	%
0.あてはまらない	1127	94.7
1.あてはまる	37	3.1
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 28(1-19)町会連携組織：その他

	度数	%
0.あてはまらない	1136	95.5
1.あてはまる	28	2.4
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 28(1-20).町会・連携組織：連携している組織・団体はない

	度数	%
0.あてはまらない	1088	91.4
1.あてはまる	76	6.4
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 28(2-4).他組織との連携活動：生活環境整備

	度数	%
0.あてはまらない	424	35.6
1.あてはまる	631	53.0
8.非該当	57	4.8
9.無回答	78	6.6
合計	1190	100

問 28(2-1).他組織との連携活動：地域福祉充実

	度数	%
0.あてはまらない	414	34.8
1.あてはまる	641	53.9
8.非該当	57	4.8
9.無回答	78	6.6
合計	1190	100

問 28(2-5).他組織との連携活動：子どもの育成環境整備

	度数	%
0.あてはまらない	760	63.9
1.あてはまる	295	24.8
8.非該当	57	4.8
9.無回答	78	6.6
合計	1190	100

問 28(2-2).他組織との連携活動：安全・安心の確保

	度数	%
0.あてはまらない	518	43.5
1.あてはまる	537	45.1
8.非該当	57	4.8
9.無回答	78	6.6
合計	1190	100

問 28(2-6).他組織との連携活動：まちづくりの方向やルール策定

	度数	%
0.あてはまらない	928	78.0
1.あてはまる	127	10.7
8.非該当	57	4.8
9.無回答	78	6.6
合計	1190	100

問 28(2-3).他組織との連携活動：防災対策推進

	度数	%
0.あてはまらない	407	34.2
1.あてはまる	648	54.5
8.非該当	57	4.8
9.無回答	78	6.6
合計	1190	100

問 28(2-7).他組織との連携活動：生活支援の充実

	度数	%
0.あてはまらない	882	74.1
1.あてはまる	173	14.5
8.非該当	57	4.8
9.無回答	78	6.6
合計	1190	100

問 28(2-8).他組織との連携活動:その他

	度数	%
0.あてはまらない	1003	84.3
1.あてはまる	52	4.4
8.非該当	57	4.8
9.無回答	78	6.6
合計	1190	100

問 28(3).協議会組織の効果

	度数	%
1.そう思う	169	14.2
2.どちらかといえばそう思う	478	40.2
3.どちらかといえばそう思わない	191	16.1
4.そう思わない	92	7.7
5.わからない	212	17.8
9.無回答	48	4.0
合計	1190	100

問 29(a).NPO 連携の必要性:地域福祉の充実

	度数	%
1.とても必要である	290	24.4
2.ある程度必要である	679	57.1
3.あまり必要ではない	132	11.1
4.まったく必要ではない	38	3.2
9.無回答	51	4.3
合計	1190	100

問 29(b).NPO 連携の必要性:安全・安心の確保

	度数	%
1.とても必要である	319	26.8
2.ある程度必要である	637	53.5
3.あまり必要ではない	146	12.3
4.まったく必要ではない	34	2.9
9.無回答	54	4.5
合計	1190	100

問 29(c).NPO 連携の必要性:防災対策の推進

	度数	%
1.とても必要である	339	28.5
2.ある程度必要である	656	55.1
3.あまり必要ではない	119	10.0
4.まったく必要ではない	29	2.4
9.無回答	47	3.9
合計	1190	100

問 29(d).NPO 連携の必要性:生活環境の整備

	度数	%
1.とても必要である	236	19.8
2.ある程度必要である	670	56.3
3.あまり必要ではない	185	15.5
4.まったく必要ではない	40	3.4
9.無回答	59	5.0
合計	1190	100

問 29(e).NPO 連携の必要性：子ども育成環境の整備

	度数	%
1.とても必要である	289	24.3
2.ある程度必要である	618	51.9
3.あまり必要ではない	173	14.5
4.まったく必要ではない	48	4.0
9.無回答	62	5.2
合計	1190	100

問 30(a).協働のまちづくりに必要なこと：活動実態の把握

	度数	%
1.とても必要である	203	17.1
2.ある程度必要である	741	62.3
3.あまり必要ではない	149	12.5
4.まったく必要ではない	31	2.6
9.無回答	66	5.5
合計	1190	100

問 29(f). NPO 連携の必要性：まちづくりの方向やルールへの策定

	度数	%
1.とても必要である	163	13.7
2.ある程度必要である	583	49.0
3.あまり必要ではない	310	26.1
4.まったく必要ではない	67	5.6
9.無回答	67	5.6
合計	1190	100

問 30(b). 協働のまちづくりに必要なこと：活動目的の明確化

	度数	%
1.とても必要である	249	20.9
2.ある程度必要である	750	63.0
3.あまり必要ではない	100	8.4
4.まったく必要ではない	26	2.2
9.無回答	65	5.5
合計	1190	100

問 29(g).NPO 連携の必要性：生活支援の充実

	度数	%
1.とても必要である	197	16.6
2.ある程度必要である	644	54.1
3.あまり必要ではない	237	19.9
4.まったく必要ではない	52	4.4
9.無回答	60	5.0
合計	1190	100

問 30(c). 協働のまちづくりに必要なこと：校下全体での連携促進

	度数	%
1.とても必要である	244	20.5
2.ある程度必要である	728	61.2
3.あまり必要ではない	130	10.9
4.まったく必要ではない	27	2.3
9.無回答	61	5.1
合計	1190	100

問 30(d). 協働のまちづくりに必要なこと: 場づくり

	度数	%
1. とても必要である	134	11.3
2. ある程度必要である	718	60.3
3. あまり必要ではない	230	19.3
4. まったく必要ではない	37	3.1
9. 無回答	71	6.0
合計	1190	100

問 30(e). 協働のまちづくりに必要なこと: 連携のメリットや必要性についての情報・ノウハウ提供

	度数	%
1. とても必要である	147	12.4
2. ある程度必要である	689	57.9
3. あまり必要ではない	242	20.3
4. まったく必要ではない	38	3.2
9. 無回答	74	6.2
合計	1190	100

問 30(f). 協働のまちづくりに必要なこと: 連携をサポートするコーディネーター等の担い手養成や外部専門家派遣

	度数	%
1. とても必要である	99	8.3
2. ある程度必要である	545	45.8
3. あまり必要ではない	409	34.4
4. まったく必要ではない	60	5.0
9. 無回答	77	6.5
合計	1190	100

問 30(g). 協働のまちづくりに必要なこと: 行政による財政面での支援

	度数	%
1. とても必要である	243	20.4
2. ある程度必要である	633	53.2
3. あまり必要ではない	208	17.5
4. まったく必要ではない	37	3.1
9. 無回答	69	5.8
合計	1190	100

問 31(1). 地区社会福祉協議会の活動認知度: 地域サロン

	度数	%
0. 知らない	492	41.3
1. 知っている	683	57.4
9. 無回答	15	1.3
合計	1190	100

問 31(2). 地区社会福祉協議会の活動認知度: 子育てサロン

	度数	%
0. 知らない	852	71.6
1. 知っている	323	27.1
9. 無回答	15	1.3
合計	1190	100

問 31(3). 地区社会福祉協議会の活動認知度: 友愛訪問

	度数	%
0. 知らない	864	72.6
1. 知っている	311	26.1
9. 無回答	15	1.3
合計	1190	100

問 31(4). 地区社会福祉協議会の活動認知度：敬老会

	度数	%
0. 知らない	392	32.9
1. 知っている	783	65.8
9. 無回答	15	1.3
合計	1190	100

問 31(5). 地区社会福祉協議会の活動認知度：配食サービス

	度数	%
0. 知らない	999	83.9
1. 知っている	176	14.8
9. 無回答	15	1.3
合計	1190	100

問 31(6). 地区社会福祉協議会の活動認知度：広報誌配布

	度数	%
0. 知らない	506	42.5
1. 知っている	669	56.2
9. 無回答	15	1.3
合計	1190	100

問 31(7). 地区社会福祉協議会の活動認知度：どれも知らない

	度数	%
0. あてはまらない	1022	85.9
1. あてはまる	153	12.9
9. 無回答	15	1.3
合計	1190	100

問 32. 民生委員の活動認知度

	度数	%
1. よく知っている	181	15.2
2. ある程度知っている	644	54.1
3. あまり知らない	303	25.5
4. まったく知らない	48	4.0
9. 無回答	14	1.2
合計	1190	100

問 33(1). 支援を要する人の状況の把握

	度数	%
1. 把握している	851	71.5
2. 把握していない	320	26.9
9. 無回答	19	1.6
合計	1190	100

問 33(2-ア). 把握していない理由：対象者がわからないから

	度数	%
0. あてはまらない	155	13.0
1. あてはまる	175	14.7
8. 非該当	836	70.3
9. 無回答	24	2.0
合計	1190	100

問 33(2-イ). 把握していない理由：負担が大きいかから

	度数	%
0. あてはまらない	269	22.6
1. あてはまる	61	5.1
8. 非該当	836	70.3
9. 無回答	24	2.0
合計	1190	100

問 33(2-ウ).把握していない理由：方法がわからないから

	度数	%
0.あてはまらない	227	19.1
1.あてはまる	103	8.7
8.非該当	836	70.3
9.無回答	24	2.0
合計	1190	100

問 33(2-エ).把握していない理由：その他

	度数	%
0.あてはまらない	263	22.1
1.あてはまる	67	5.6
8.非該当	836	70.3
9.無回答	24	2.0
合計	1190	100

問 34.「金沢方式」認知度

	度数	%
1.知っている	369	31.0
2.知らない	806	67.7
9.無回答	15	1.3
合計	1190	100

問 35.性別

	度数	%
1.男性	1118	93.9
2.女性	62	5.2
9.無回答	10	0.8
合計	1190	100

問 36.年齢

	度数	%
1.20歳台	0	0.0
2.30歳台	14	1.2
3.40歳台	113	9.5
4.50歳台	227	19.1
5.60歳台	464	39.0
6.70歳台	329	27.6
7.80歳台以上	32	2.7
9.無回答	11	0.9
合計	1190	100

問 37.町会業務の平均時間

	度数	%
0 時間	28	2.4
0.1 時間	4	0.3
0.15 時間	1	0.1
0.16 時間	1	0.1
0.2 時間	3	0.3
0.25 時間	1	0.1
0.3 時間	2	0.2
0.33 時間	1	0.1
0.4 時間	1	0.1
0.5 時間	62	5.2
0.7 時間	1	0.1
0.75 時間	1	0.1
1 時間	372	31.3
1.3 時間	1	0.1
1.5 時間	4	0.3
2 時間	217	18.2
2.5 時間	1	0.1

3 時間	136	11.4
3.5 時間	2	0.2
4 時間	38	3.2
4.3 時間	1	0.1
5 時間	60	5.0
6 時間	20	1.7
7 時間	29	2.4
8 時間	20	1.7
8.5 時間	1	0.1
9 時間	4	0.3
10 時間	47	3.9
11 時間	2	0.2
12 時間	3	0.3
13 時間	1	0.1
14 時間	13	1.1
15 時間	11	0.9
16 時間	3	0.3
20 時間	12	1.0
21 時間	5	0.4
22 時間	1	0.1
24 時間	2	0.2
25 時間	2	0.2
30 時間	1	0.1
31 時間	1	0.1
35 時間	1	0.1
40 時間	3	0.3
43 時間	1	0.1
44 時間	1	0.1
45 時間	1	0.1
無回答	67	5.6
	1190	100

問 38(a).町会長業務について:やりがいがある

	度数	%
1.とてもそう思う	146	12.3
2.ややそう思う	454	38.2
3.あまりそう思わない	436	36.6
4.まったくそう思わない	128	10.8
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 38(b).町会長業務について:負担が大き

	度数	%
1.とてもそう思う	314	26.4
2.ややそう思う	519	43.6
3.あまりそう思わない	300	25.2
4.まったくそう思わない	29	2.4
9.無回答	28	2.4
合計	1190	100

問 38(c).町会長業務について:名譽である

	度数	%
1.とてもそう思う	48	4.0
2.ややそう思う	218	18.3
3.あまりそう思わない	530	44.5
4.まったくそう思わない	364	30.6
9.無回答	30	2.5
合計	1190	100

問 38(d)町会長業務について：責任が重い

	度数	%
1.とてもそう思う	408	34.3
2.ややそう思う	588	49.4
3.あまりそう思わない	133	11.2
4.まったくそう思わない	35	2.9
9.無回答	26	2.2
合計	1190	100

問 39(b)町会長業務の負担感：市外からの回覧・配布物

	度数	%
1.とてもそう思う	235	19.7
2.ややそう思う	429	36.1
3.あまりそう思わない	417	35.0
4.まったくそう思わない	75	6.3
9.無回答	34	2.9
合計	1190	100

問 38(e)町会長業務について：報酬があるべき

	度数	%
1.とてもそう思う	204	17.1
2.ややそう思う	412	34.6
3.あまりそう思わない	359	30.2
4.まったくそう思わない	184	15.5
9.無回答	31	2.6
合計	1190	100

問 39(c)町会長業務の負担感：道路や公園の清掃

	度数	%
1.とてもそう思う	117	9.8
2.ややそう思う	386	32.4
3.あまりそう思わない	544	45.7
4.まったくそう思わない	94	7.9
9.無回答	49	4.1
合計	1190	100

問 39(a)町会長業務の負担感：市内の回覧・配布物

	度数	%
1.とてもそう思う	257	21.6
2.ややそう思う	455	38.2
3.あまりそう思わない	398	33.4
4.まったくそう思わない	62	5.2
9.無回答	18	1.5
合計	1190	100

問 39(d)町会長業務の負担感：祭り・運動会等の行事

	度数	%
1.とてもそう思う	281	23.6
2.ややそう思う	449	37.7
3.あまりそう思わない	341	28.7
4.まったくそう思わない	72	6.1
9.無回答	47	3.9
合計	1190	100

問 39(e).町会長業務の負担感：地域要望のとりまとめ

	度数	%
1.とてもそう思う	248	20.8
2.ややそう思う	484	40.7
3.あまりそう思わない	359	30.2
4.まったくそう思わない	50	4.2
9.無回答	49	4.1
合計	1190	100

問 39(h).町会長業務の負担感：苦情処理

	度数	%
1.とてもそう思う	333	28.0
2.ややそう思う	448	37.6
3.あまりそう思わない	312	26.2
4.まったくそう思わない	54	4.5
9.無回答	43	3.6
合計	1190	100

問 39(f).町会長業務の負担感：募金活動

	度数	%
1.とてもそう思う	159	13.4
2.ややそう思う	416	35.0
3.あまりそう思わない	506	42.5
4.まったくそう思わない	75	6.3
9.無回答	34	2.9
合計	1190	100

問 39(i).町会長業務の負担感：他団体との連携

	度数	%
1.とてもそう思う	110	9.2
2.ややそう思う	406	34.1
3.あまりそう思わない	533	44.8
4.まったくそう思わない	87	7.3
9.無回答	54	4.5
合計	1190	100

問 39(g).町会長業務の負担感：施設の管理

	度数	%
1.とてもそう思う	323	27.1
2.ややそう思う	464	39.0
3.あまりそう思わない	319	26.8
4.まったくそう思わない	56	4.7
9.無回答	28	2.4
合計	1190	100

問 39(j).町会長業務の負担感：防犯活動

	度数	%
1.とてもそう思う	79	6.6
2.ややそう思う	421	35.4
3.あまりそう思わない	559	47.0
4.まったくそう思わない	87	7.3
9.無回答	44	3.7
合計	1190	100

問 39(k).町会長業務の負担感：防災活動・防災訓練

	度数	%
1.とてもそう思う	147	12.4
2.ややそう思う	478	40.2
3.あまりそう思わない	460	38.7
4.まったくそう思わない	64	5.4
9.無回答	41	3.4
合計	1190	100

問 39(n).町会長業務の負担感：町会長に割り当てられるあて職

	度数	%
1.とてもそう思う	276	23.2
2.ややそう思う	456	38.3
3.あまりそう思わない	346	29.1
4.まったくそう思わない	61	5.1
9.無回答	51	4.3
合計	1190	100

問 39(l).町会長業務の負担感：福祉活動

	度数	%
1.とてもそう思う	85	7.1
2.ややそう思う	428	36.0
3.あまりそう思わない	549	46.1
4.まったくそう思わない	78	6.6
9.無回答	50	4.2
合計	1190	100

問 40.自由記入欄

	度数	%
0.記入なし	420	35.3
1.記入あり	770	64.7
合計	1190	100

問 39(m).町会長業務の負担感：デジタル化

	度数	%
1.とてもそう思う	178	15.0
2.ややそう思う	341	28.7
3.あまりそう思わない	445	37.4
4.まったくそう思わない	163	13.7
9.無回答	63	5.3
合計	1190	100

## 執筆者紹介

眞鍋 知子 (まなべ ともこ)

金沢大学融合研究域融合科学系教授

張 雅璇 (ZHANG YAXUAN)

人間社会環境研究科地域創造学専攻博士前期課程 1 年

李 凱 (LI KAI)

人間社会環境研究科地域創造学専攻博士前期課程 1 年

---

## 金沢市町会長アンケート調査 報告書

令和 4 年度 金沢大学 共同研究 実施報告書

2023 年 3 月 31 日発行

編集・発行 金沢大学融合研究域融合科学系 眞鍋 知子

〒920-1192 金沢市角間町 TEL : 076-264-5801

印刷 田中昭文堂印刷株式会社

〒920-0377 金沢市打木町東 1448 番地

---